

令和3年度  
佐世保市の環境問題に関するアンケート  
集計結果（詳細版）

令和4年4月

佐世保市環境部環境政策課

# 目次

---

第1章 アンケート調査の概要	1
第2章 調査結果（市民）	2
回答者の属性	2
「関心が高い環境問題」【問1】	4
「周辺環境の満足度および重要度」【問2】	8
「日常の環境保全の取り組み」【問3】	30
「環境保全の取り組みで障害と感じていること」【問4】	46
「省エネ関連機器の設置利用について」【問5】	47
「食品ロス」について【問6～9】	48
「古紙類の資源化」について【問10～13】	50
第3章 調査結果（事業者）	51
回答者の属性	51
「関心が高い環境問題」【問1】	52
「環境に関する経営方針等の導入について」【問2】	54
「日常の取り組みの状況」【問3】	56
「日常の取り組みで障害と感じていること」【問4】	58
「導入している省エネ設備について」【問5】	60
「脱炭素に関する技術・サービスの開発・提供」【問6】	61
第4章 資料（アンケート調査票）	65
アンケート調査票（市民）	65
アンケート調査票（事業者）	71

# 第1章 アンケート調査の概要

## 1 アンケート調査の目的

環境行政を効果的に推進するにあたり、市民や事業者の問題意識や取組状況、環境行政へのニーズを把握し、今後の環境行政の展開に活用する。

また、行政評価や佐世保市環境基本計画の成果指標となっている項目の達成度を当該アンケートにより把握するもの。

## 2 アンケート調査の対象

### (1) 市民

佐世保市内に居住する20歳以上の男女（令和4年1月1日現在）のうち、支所及び行政センター管轄別の人口割合に応じて無作為に抽出した3,000名（男性1,500名、女性1,500名）

### (2) 事業所

佐世保市内の事業所から無作為に抽出した250事業所

## 3 調査方法等

郵送による配布・回収（督促なし）

## 4 調査期間

令和4年2月4日（金）～3月4日（金）

## 5 回収結果

(1) 市民：1,196名（回収率：39.9%）

(2) 事業所：112事業所（回収率：44.8%）

## 6 その他

回答は、各質問の回答者数（N）を基数とした百分率（%）で示している。小数点以下第2位を四捨五入しているため、比率の合計が100.0%にならない場合がある。

また、図表において、回答選択肢を簡略化して表記している場合がある。

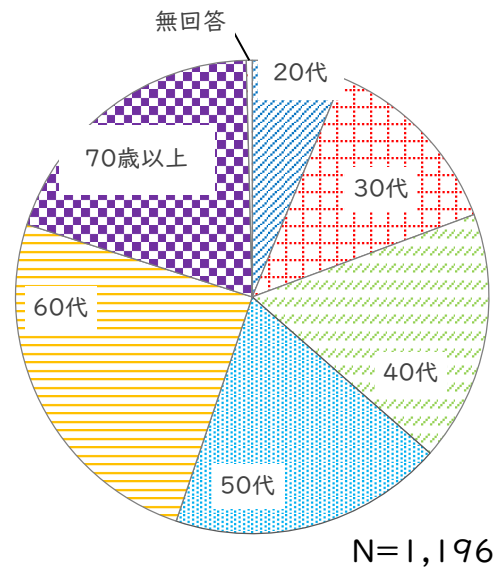
## 第2章 調査結果（市民）

### ■ 回答者の属性

あなたご自身についてお聞きします。該当する番号に○をつけてください。

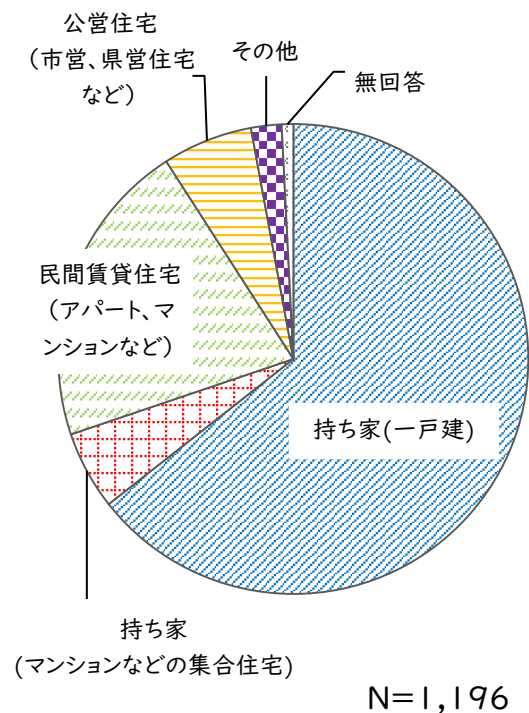
#### ① 年代

年代	回答数	割合
20代	74	6.2%
30代	157	13.1%
40代	205	17.1%
50代	224	18.7%
60代	296	24.7%
70歳以上	235	19.6%
無回答	5	0.4%
合計	1,196	99.8%



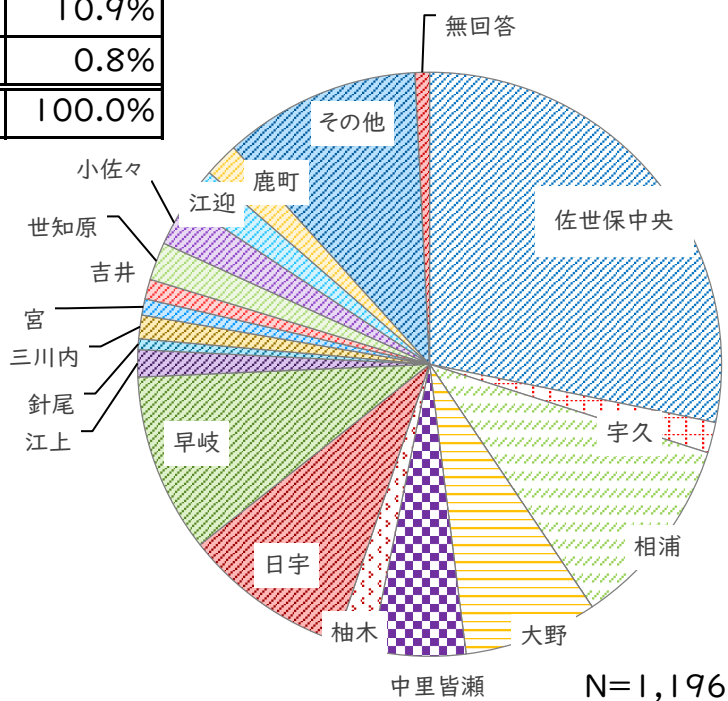
#### ② お住まいの形態

業種	回答数	割合
持ち家(一戸建)	770	64.4%
持ち家 (マンションなどの集合住宅)	65	5.4%
民間賃貸住宅 (アパート、マンションなど)	252	21.1%
公営住宅 (市営、県営住宅など)	74	6.2%
その他	25	2.1%
無回答	10	0.8%
合計	1,196	100.0%



③お住まいの地域

年代	回答数	割合
佐世保中央	337	28.2%
宇久	20	1.7%
相浦	128	10.7%
黒島	0	0.0%
大野	89	7.4%
中里皆瀬	62	5.2%
柚木	24	2.0%
日字	110	9.2%
早岐	119	9.9%
江上	18	1.5%
針尾	7	0.6%
三川内	15	1.3%
宮	11	0.9%
吉井	13	1.1%
世知原	25	2.1%
小佐々	30	2.5%
江迎	25	2.1%
鹿町	23	1.9%
その他	130	10.9%
無回答	10	0.8%
合 計	1,196	100.0%



■ 環境に対する考え方について

問1 あなたが関心を持っている環境問題は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

(関心が高い順)

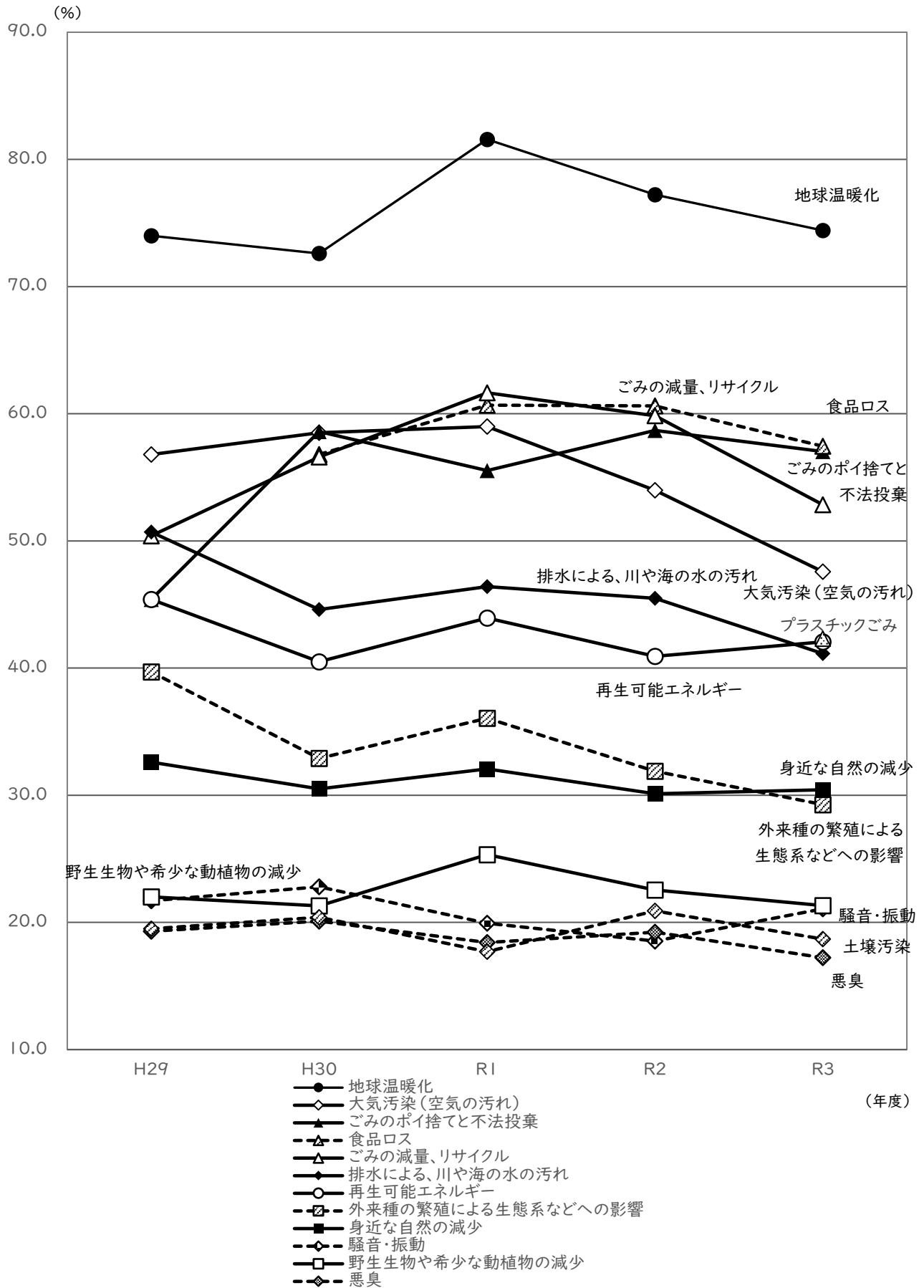
項目	回答数	割合	前年度比	前年度
地球温暖化	890	74.4%	△2.8	77.2%
食品ロス	687	57.4%	△3.2	60.6%
ごみのポイ捨てと不法投棄	682	57.0%	△1.7	58.7%
ごみの減量、リサイクル	632	52.8%	△7.0	59.8%
大気汚染(空気の汚れ)	569	47.6%	△6.4	54.0%
プラスチックごみ	506	42.3%	-	-
再生可能エネルギー	503	42.1%	1.1	40.9%
排水による、川や海の水の汚れ	492	41.1%	△4.3	45.5%
身近な自然の減少	364	30.4%	0.3	30.1%
外来種の繁殖による生態系などへの影響	350	29.3%	△2.6	31.9%
野生生物や希少な動植物の減少	255	21.3%	△1.2	22.5%
騒音、振動	252	21.1%	2.5	18.5%
悪臭	206	17.2%	△2.0	19.2%
土壌汚染	195	16.3%	△2.4	18.7%
その他	51	4.3%	1.0	3.2%
無回答	15	1.3%	△2.0	3.2%
合計	6,649			

※ 有効回答者数(N): 1,196人

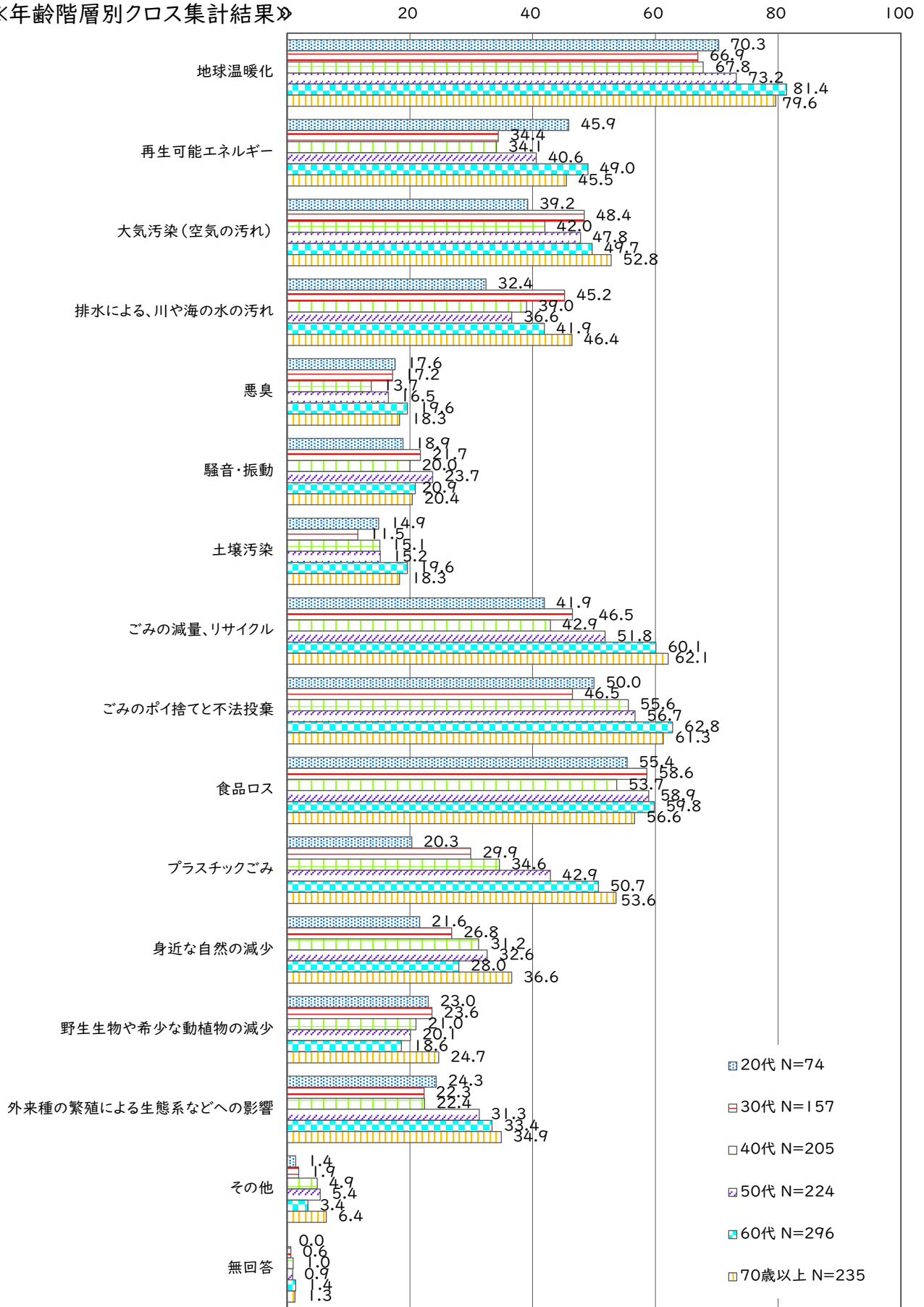
● 最も関心が高い項目は、前年度と同じく「地球温暖化」であったが、前年より2.8ポイント減少している。

● 「再生可能エネルギー」は前年度から1.1ポイント増加し、7番目に関心の高い項目となっている。

《過去の調査結果との経年比較》



《年齢階層別クロス集計結果》





《問Ⅰ 自由記入欄 ～その他、関心のある環境問題～》

※主な意見を抜粋

- 害獣(イノシシ、アナグマ)の増加
- のやき
- 野良猫の糞尿被害
- 不法投棄を無くすこと
- 大雨や台風あとの海のゴミ
- 空地等の有効利用
- 道路の見通しを悪くしている樹木の垂れ下がり等、きちんと伐採してほしい
- 白蟻被害
- 食品添加物や農薬多使用による人体や地球への害

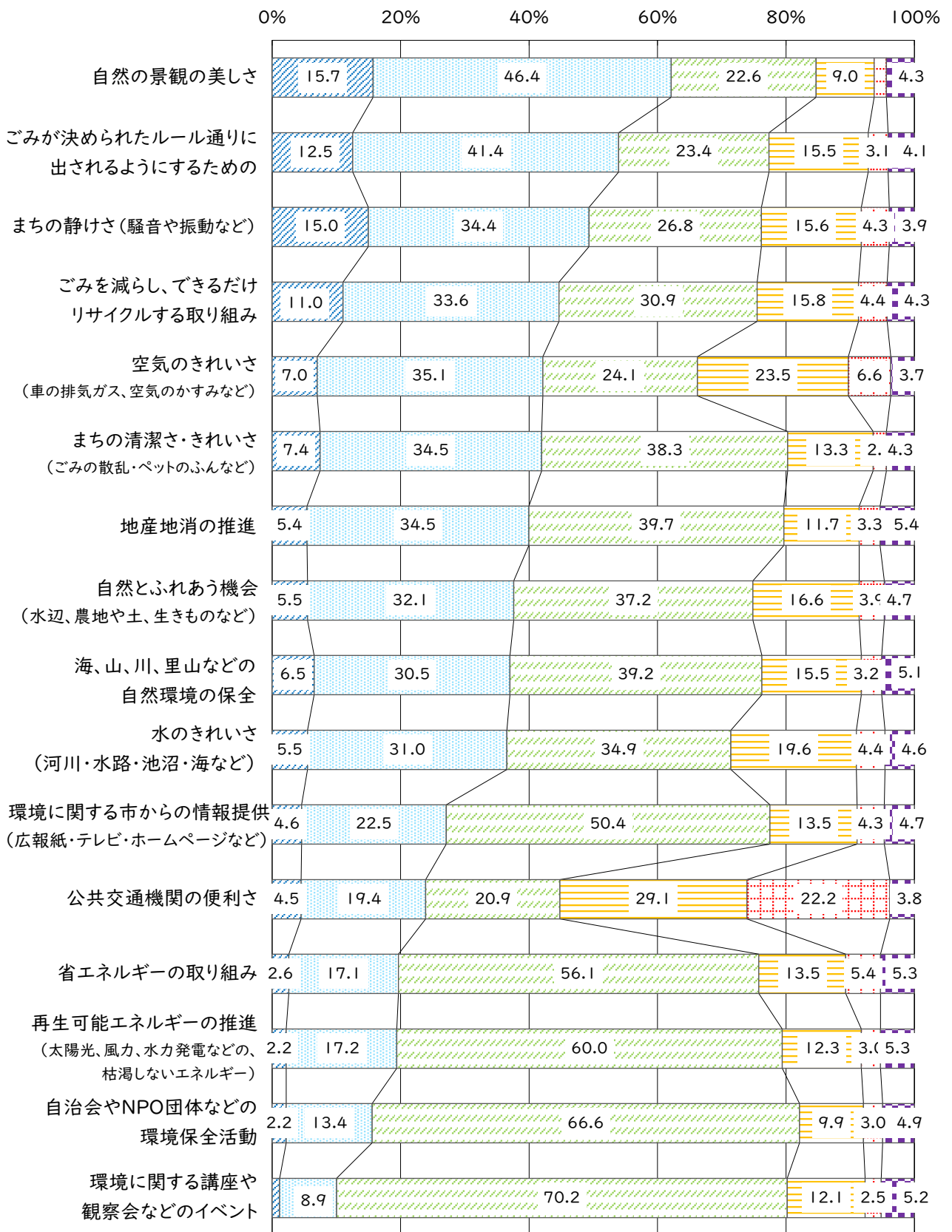
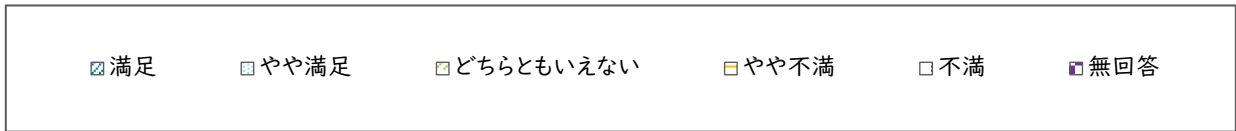
## ■ 住まいの周辺環境の満足度

問2 お住まいの周辺環境について、あなたの満足度をお聞きます。次の1～16のそれぞれの環境の状態について、あなたの考えや意見に近いものの番号に○をつけてください。

(「満足」又は「やや満足」と回答した人の割合が高い順)

質問事項 ( )内の数値は「満足」又は「やや満足」と 回答した人の割合の合計	満足	やや 満足	どちら とも いえない	やや 不満	不満	無回答	合計
自然の景観の美しさ (62.1%)	188 15.7%	555 46.4%	270 22.6%	108 9.0%	23 1.9%	52 4.3%	1,196 100%
ごみが決められたルールどおりに出されるように するための取り組み (53.9%)	150 12.5%	495 41.4%	280 23.4%	185 15.5%	37 3.1%	49 4.1%	1,196 100%
まちの静けさ (騒音や振動など) (49.3%)	179 15.0%	411 34.4%	321 26.8%	186 15.6%	52 4.3%	47 3.9%	1,196 100%
空気のきれいさ (車の排気ガス、空気のかすみなど) (44.6%)	132 11.0%	402 33.6%	369 30.9%	189 15.8%	53 4.4%	51 4.3%	1,196 100%
まちの清潔さ・きれいさ (ごみの散乱・ペットのふんなど) (42.1%)	84 7.0%	420 35.1%	288 24.1%	281 23.5%	79 6.6%	44 3.7%	1,196 100%
ごみを減らし、できるだけリサイクルする取り組み (42.0%)	89 7.4%	413 34.5%	458 38.3%	159 13.3%	25 2.1%	52 4.3%	1,196 100%
地産地消の推進 (40.0%)	65 5.4%	413 34.5%	475 39.7%	140 11.7%	39 3.3%	64 5.4%	1,196 100%
海、山、川、里山などの自然環境の保全 (37.6%)	66 5.5%	384 32.1%	445 37.2%	198 16.6%	47 3.9%	56 4.7%	1,196 100%
自然とふれあう機会 (水辺、農地や土、生きものなど) (37.0%)	78 6.5%	365 30.5%	469 39.2%	185 15.5%	38 3.2%	61 5.1%	1,196 100%
水のきれいさ (河川・水路・池沼・海など) (36.5%)	66 5.5%	371 31.0%	417 34.9%	234 19.6%	53 4.4%	55 4.6%	1,196 100%
環境に関する市からの情報提供 (広報紙、テレビ、ホームページなど) (27.1%)	55 4.6%	269 22.5%	603 50.4%	162 13.5%	51 4.3%	56 4.7%	1,196 100%
公共交通機関の便利さ (23.9%)	54 4.5%	232 19.4%	250 20.9%	348 29.1%	266 22.2%	46 3.8%	1,196 100%
再生可能エネルギーの推進(太陽光、風力、水力 発電などの、枯渇しないエネルギー) (19.6%)	31 2.6%	204 17.1%	671 56.1%	162 13.5%	65 5.4%	63 5.3%	1,196 100%
省エネルギーの取り組み (19.4%)	26 2.2%	206 17.2%	718 60.0%	147 12.3%	36 3.0%	63 5.3%	1,196 100%
自治会やNPO団体などの環境保全活動 (15.6%)	26 2.2%	160 13.4%	796 66.6%	119 9.9%	36 3.0%	59 4.9%	1,196 100%
環境に関する講座や観察会などのイベント (10.0%)	14 1.2%	106 8.9%	839 70.2%	145 12.1%	30 2.5%	62 5.2%	1,196 100%

※有効回答者数(N):1,196人



## ■ 住まいの周辺環境の重要度

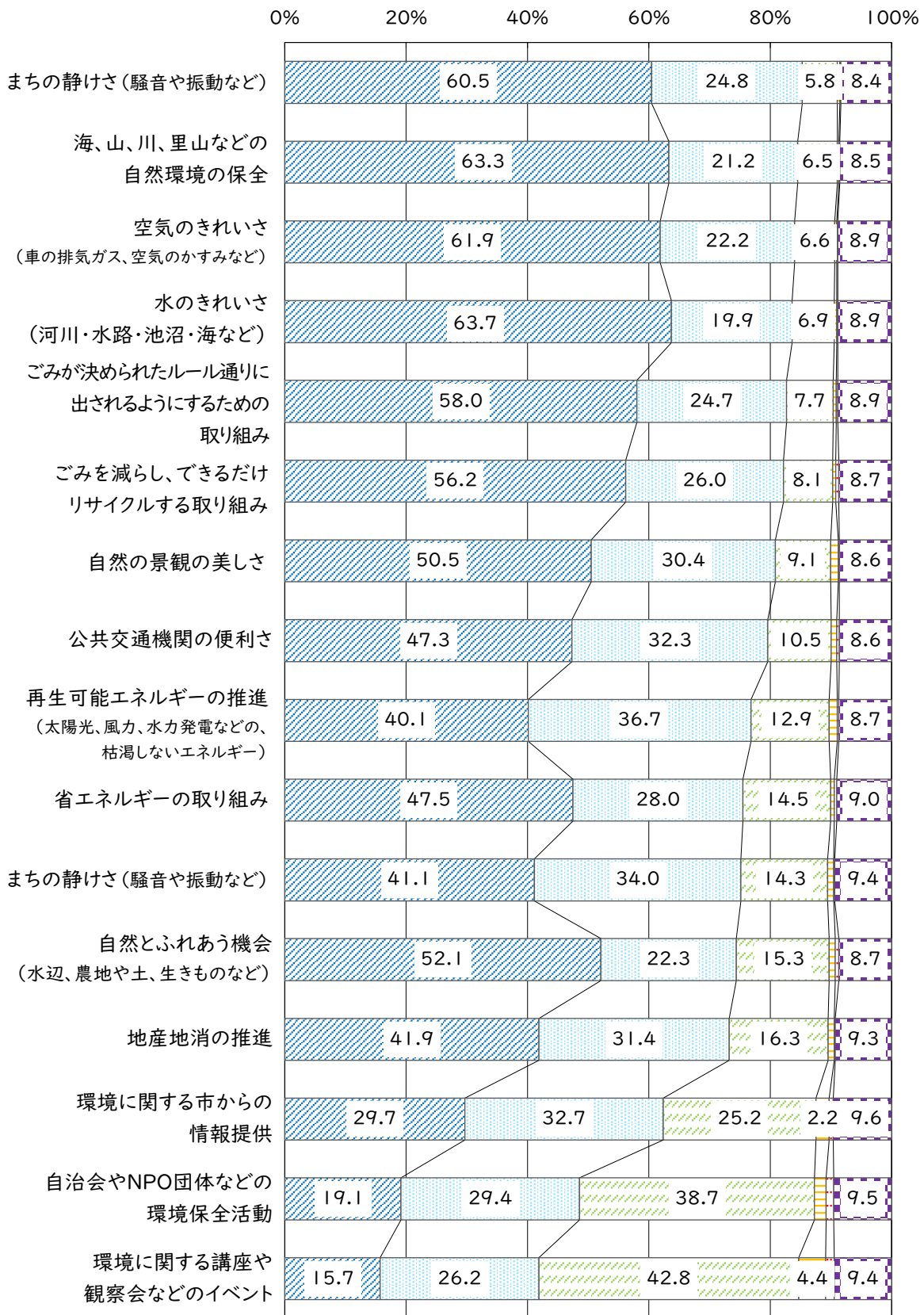
問2 お住まいの周辺環境について、あなたの重要度をお聞きます。次の1～17のそれぞれの環境の状態について、あなたの考えや意見に近いものの番号に○をつけてください。

(「重要」「やや重要」と回答した人の割合が高い順)

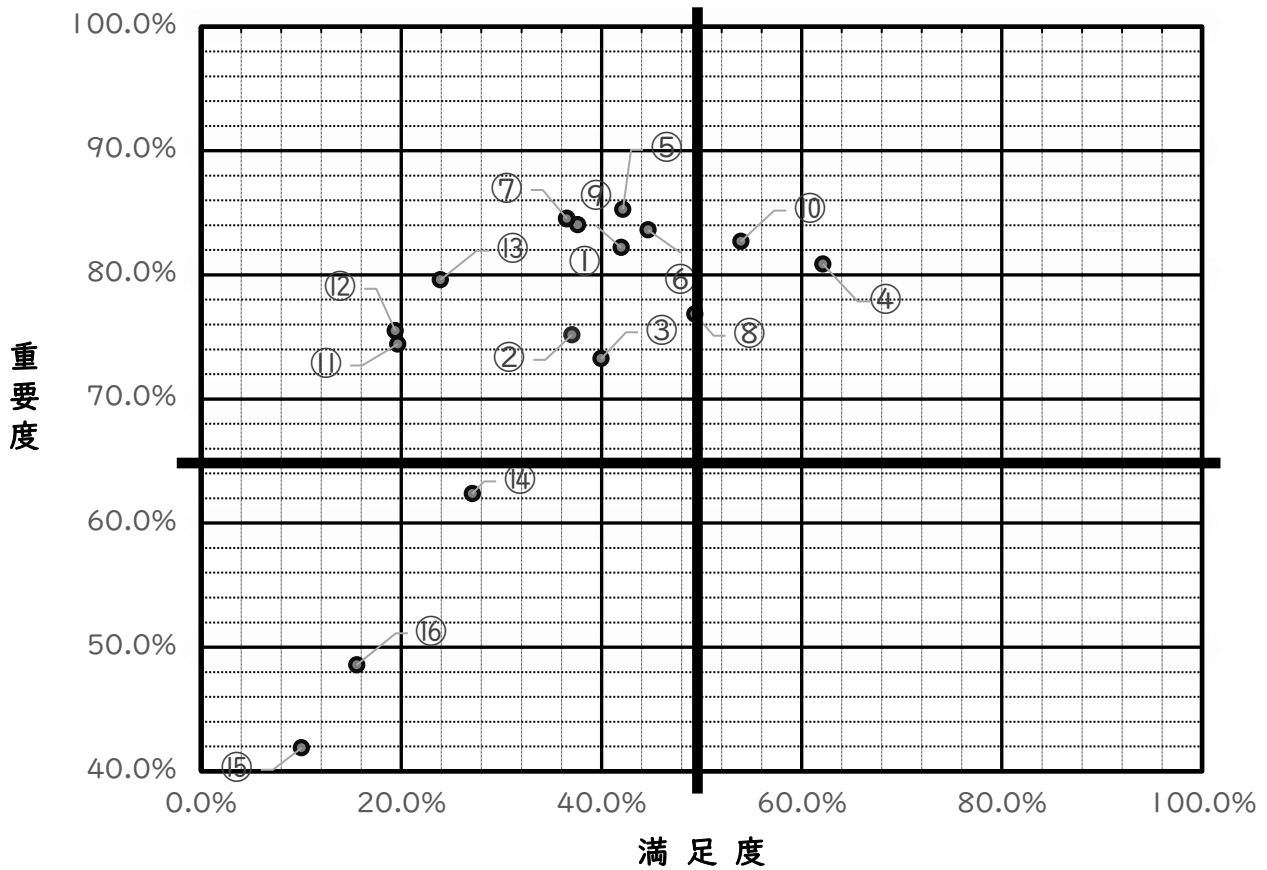
質問事項 ( )内の数値は「重要」「やや重要」と 回答した人の割合の合計	重要	やや 重要	どちら とも いえな	あまり 重要 でない	重要 でない	無回答	合計
まちの清潔さ・きれいさ (ごみの散乱・ペットのふんなど) (85.3%)	723 60.5%	297 24.8%	69 5.8%	5 0.4%	2 0.2%	100 8.4%	1,196 100%
水のきれいさ (河川・水路・池沼・海など) (84.5%)	757 63.3%	254 21.2%	78 6.5%	3 0.3%	2 0.2%	102 8.5%	1,196 100%
海、山、川、里山などの自然環境の保全 (84.0%)	740 61.9%	265 22.2%	79 6.6%	4 0.3%	2 0.2%	106 8.9%	1,196 100%
空気のきれいさ (車の排気ガス、空気のかすみなど) (83.6%)	762 63.7%	238 19.9%	83 6.9%	5 0.4%	2 0.2%	106 8.9%	1,196 100%
ごみが決められたルールどおりに出されるように するための取り組み (82.7%)	694 58.0%	295 24.7%	92 7.7%	6 0.5%	3 0.3%	106 8.9%	1,196 100%
ごみを減らし、できるだけリサイクルする取り組み (82.2%)	672 56.2%	311 26.0%	97 8.1%	6 0.5%	6 0.5%	104 8.7%	1,196 100%
自然の景観の美しさ (80.9%)	604 50.5%	363 30.4%	109 9.1%	15 1.3%	2 0.2%	103 8.6%	1,196 100%
公共交通機関の便利さ (79.6%)	566 47.3%	386 32.3%	125 10.5%	11 0.9%	5 0.4%	103 8.6%	1,196 100%
まちの静けさ (騒音や振動など) (76.8%)	480 40.1%	439 36.7%	154 12.9%	16 1.3%	3 0.3%	104 8.7%	1,196 100%
省エネルギーの取り組み (75.5%)	568 47.5%	335 28.0%	173 14.5%	7 0.6%	5 0.4%	108 9.0%	1,196 100%
自然とふれあう機会 (水辺、農地や土、生きものなど) (75.2%)	492 41.1%	407 34.0%	171 14.3%	12 1.0%	2 0.2%	112 9.4%	1,196 100%
再生可能エネルギーの推進(太陽光、風力、水力 発電などの、枯渇しないエネルギー) (74.4%)	623 52.1%	267 22.3%	183 15.3%	12 1.0%	7 0.6%	104 8.7%	1,196 100%
地産地消の推進 (73.2%)	501 41.9%	375 31.4%	195 16.3%	12 1.0%	2 0.2%	111 9.3%	1,196 100%
環境に関する市からの情報提供 (広報紙、テレビ、ホームページなど) (62.4%)	355 29.7%	391 32.7%	301 25.2%	26 2.2%	8 0.7%	115 9.6%	1,196 100%
自治会やNPO団体などの環境保全活動 (48.6%)	229 19.1%	352 29.4%	463 38.7%	23 1.9%	15 1.3%	114 9.5%	1,196 100%
環境に関する講座や観察会などのイベント (41.9%)	188 15.7%	313 26.2%	512 42.8%	53 4.4%	17 1.4%	113 9.4%	1,196 100%

※有効回答者数(N):1,196人

重要  
 やや重要  
 どちらともいえない  
 あまり重要でない  
 重要でない  
 無回答



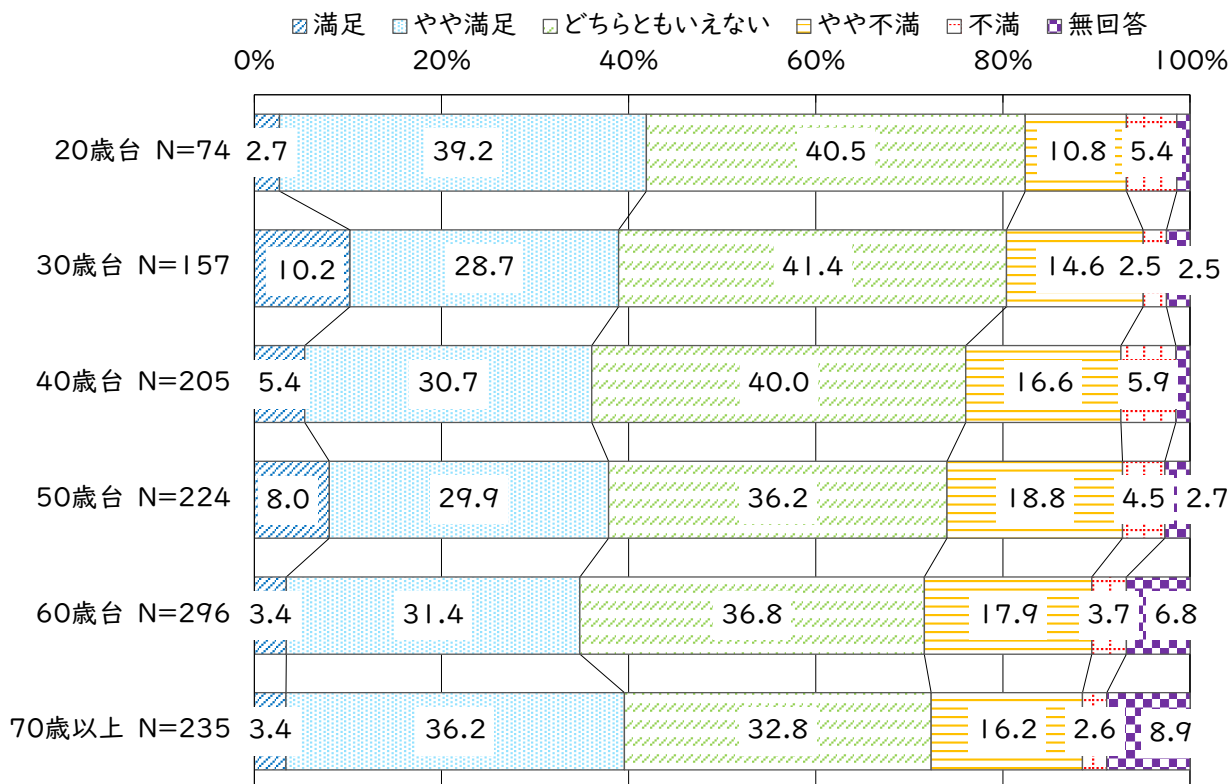
《満足度と重要度の関係》



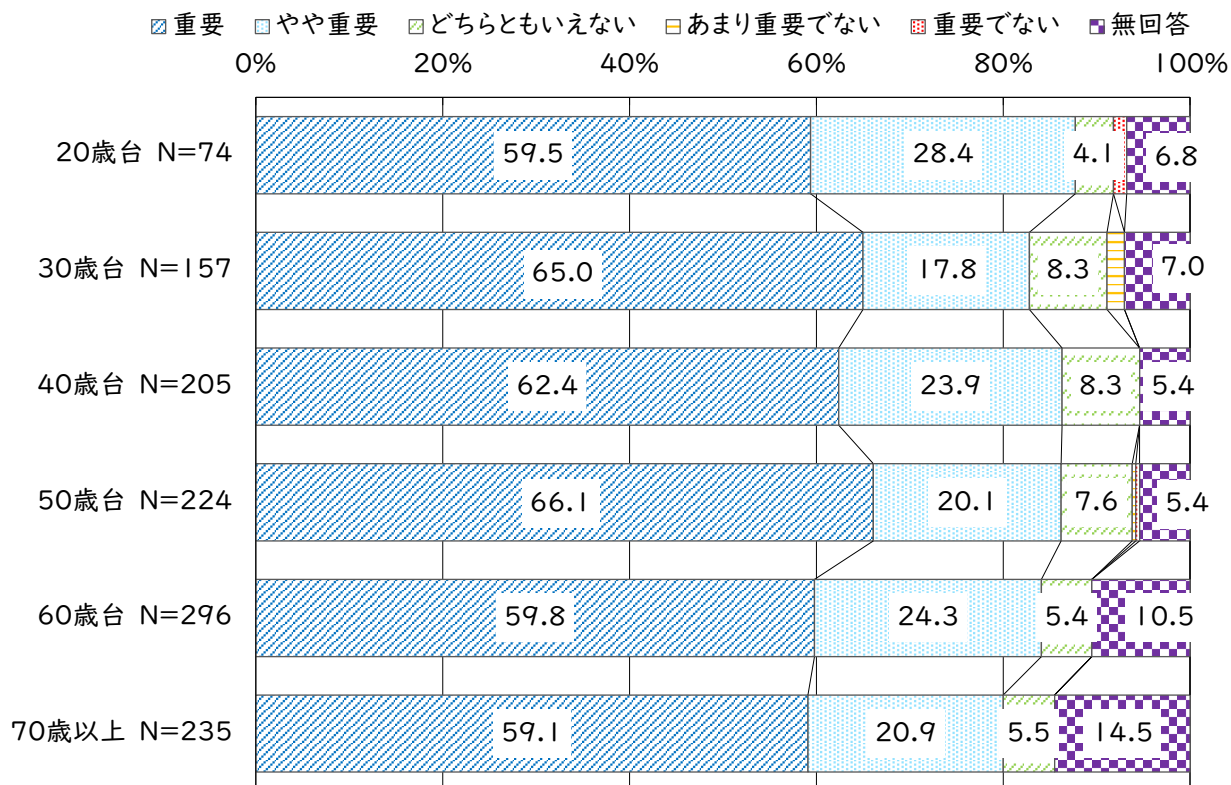
		「満足」「やや満足」と答えた人の割合	「重要」「やや重要」と答えた人の割合
①	海、山、川、里山などの自然環境の保全	37.6%	84.0%
②	自然とふれあう機会（水辺、農地や土、生きものなど）	37.0%	75.2%
③	地産地消の推進	40.0%	73.2%
④	自然の景観の美しさ	62.1%	80.9%
⑤	まちの清潔さ・きれいさ（ごみの散乱・ペットのふんなど）	42.1%	85.3%
⑥	空気のきれいさ（車の排気ガス、空気のかすみなど）	44.6%	83.6%
⑦	水のきれいさ（河川・水路・池沼・海など）	36.5%	84.5%
⑧	まちの静けさ（騒音や振動など）	49.3%	76.8%
⑨	ごみを減らし、できるだけリサイクルする取り組み	42.0%	82.2%
⑩	ごみが決められたルール通りに出されるようにするための取り組み	53.9%	82.7%
⑪	再生可能エネルギーの推進（太陽光、風力、水力発電などの、枯渇しないエネルギー）	19.6%	74.4%
⑫	省エネルギーの取組	19.4%	75.5%
⑬	公共交通機関の便利さ	23.9%	79.6%
⑭	環境に関する市からの情報提供（広報誌・テレビ・ホームページなど）	27.1%	62.4%
⑮	環境に関する講座や観察会などのイベント	10.0%	41.9%
⑯	自治会やNPO団体などの環境保全活動	15.6%	48.6%

《海、山、川、里山などの自然環境の保全》

《満足度》

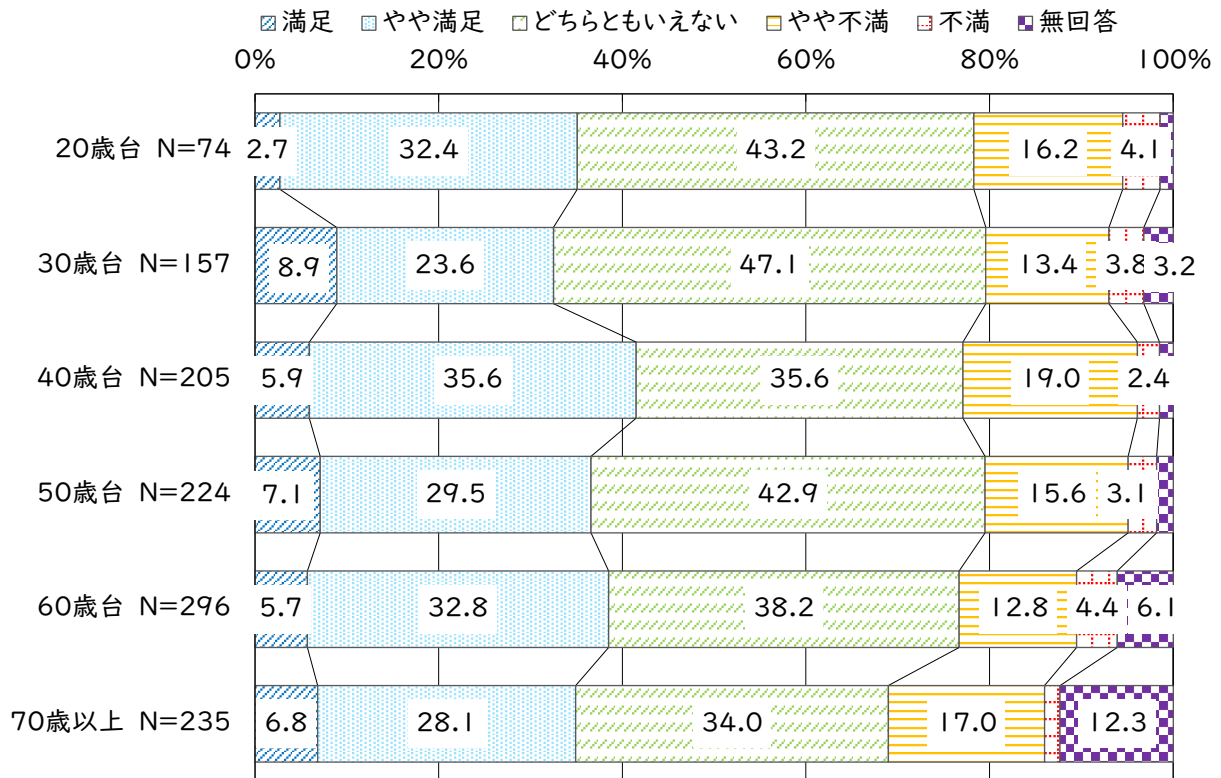


《重要度》

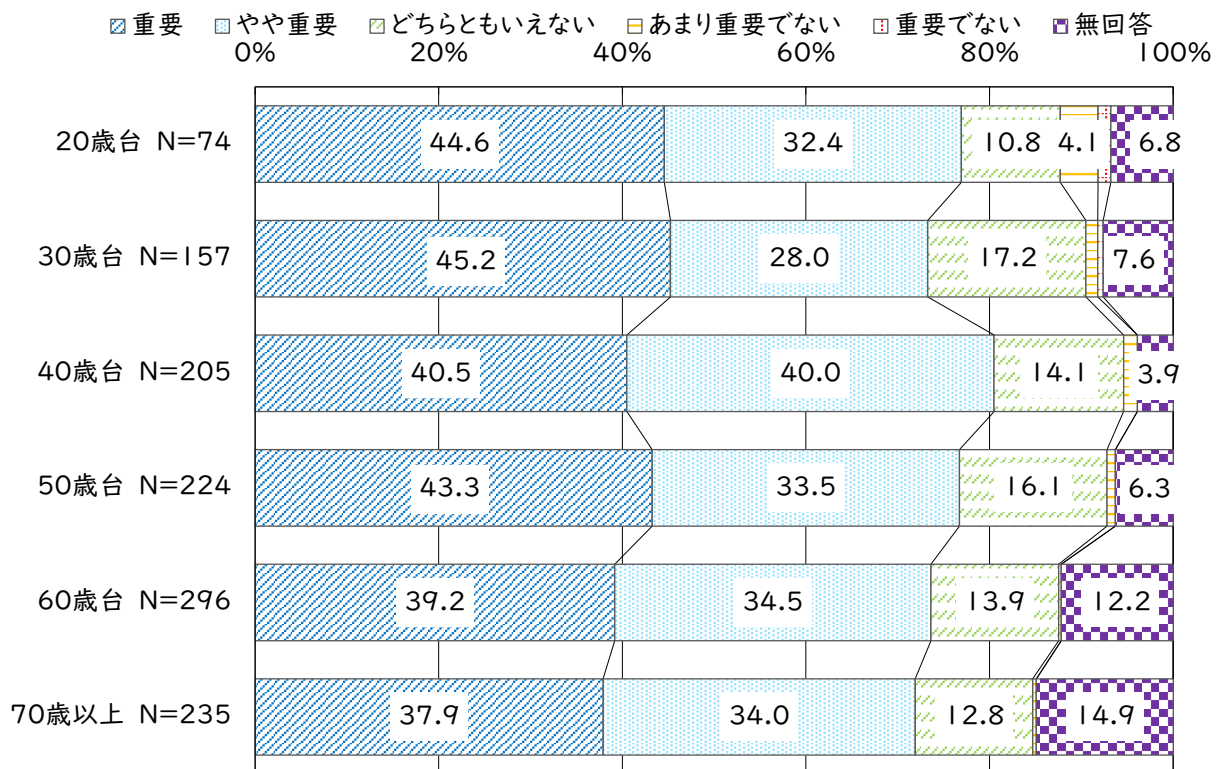


《自然とふれあう機会(水辺、農地や土、生き物など)》

《満足度》



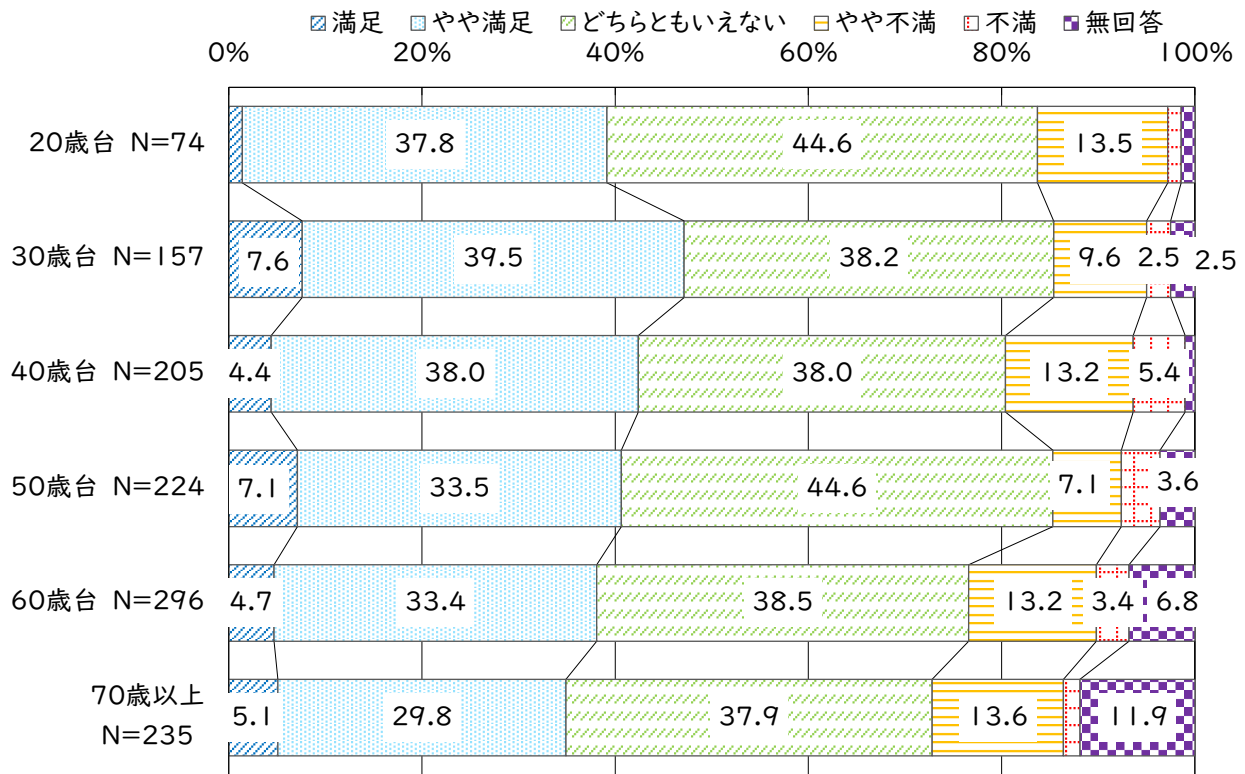
《重要度》



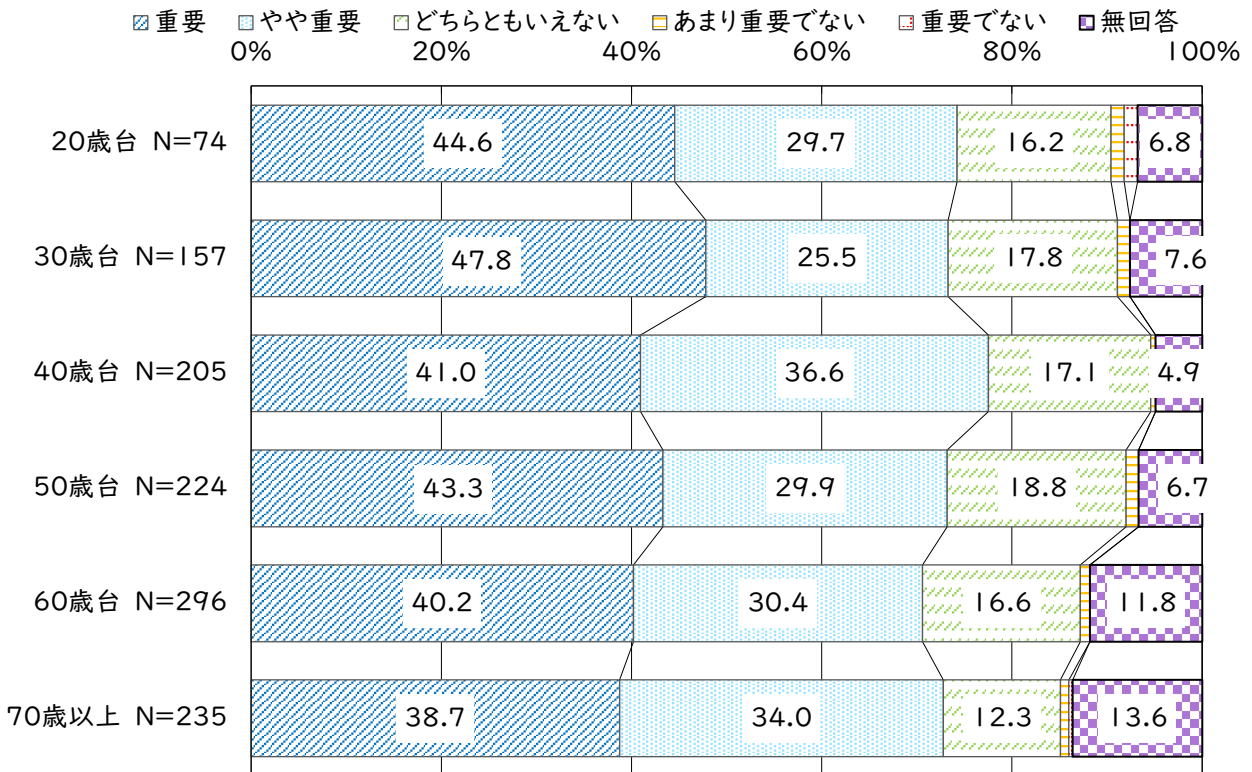


《地産地消の推進》

《満足度》

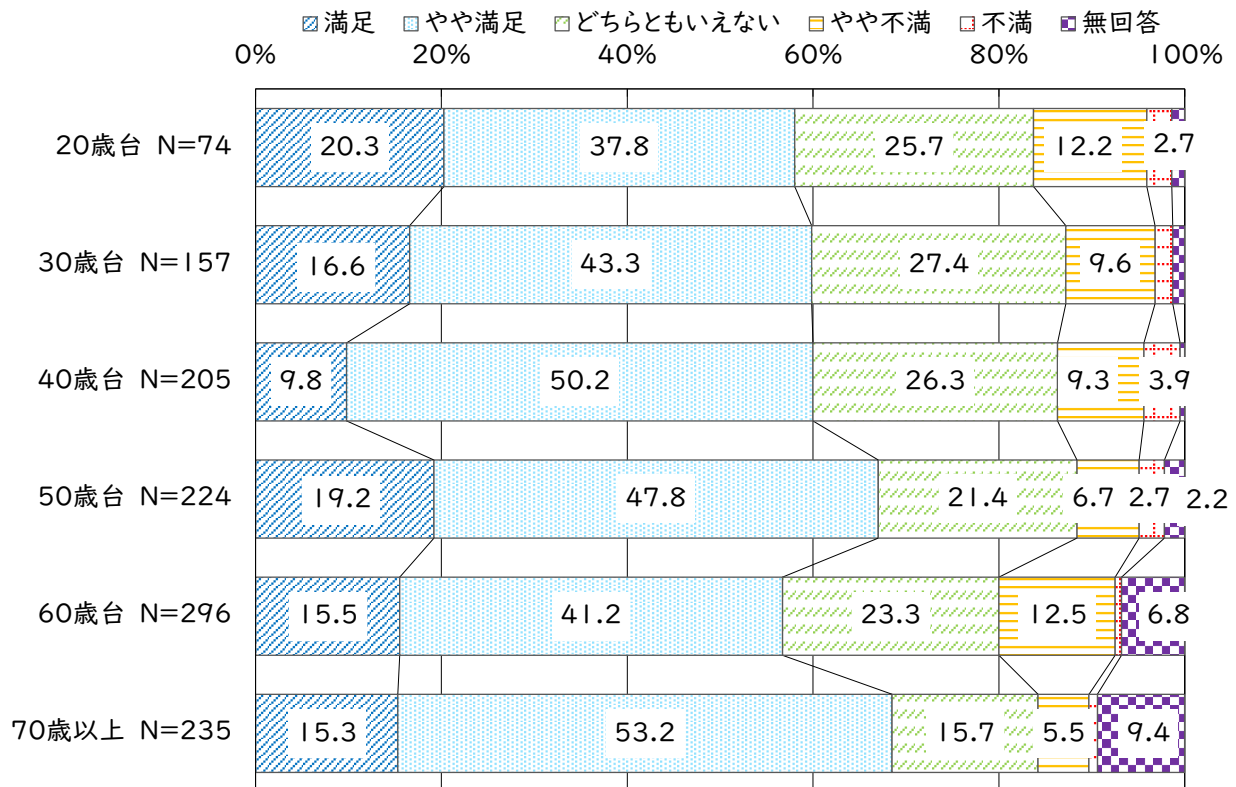


《重要度》

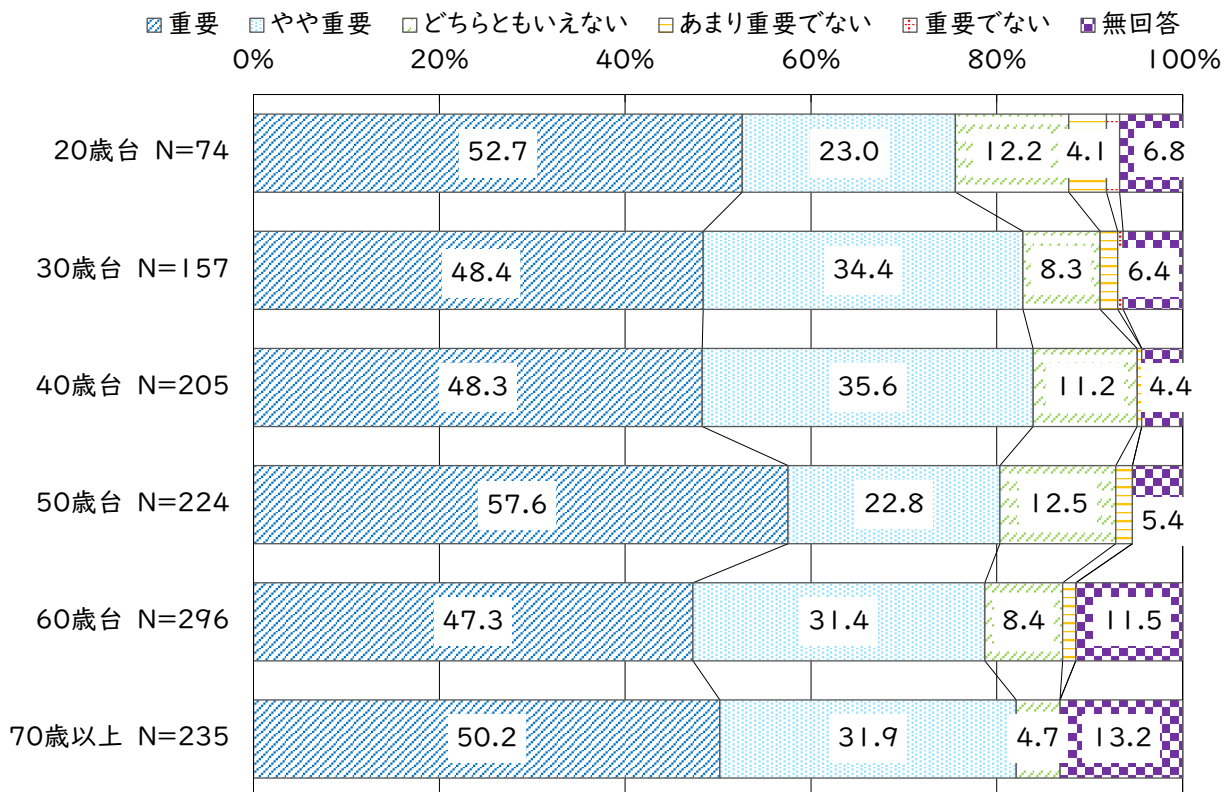


《自然の景観の美しさ》

《満足度》

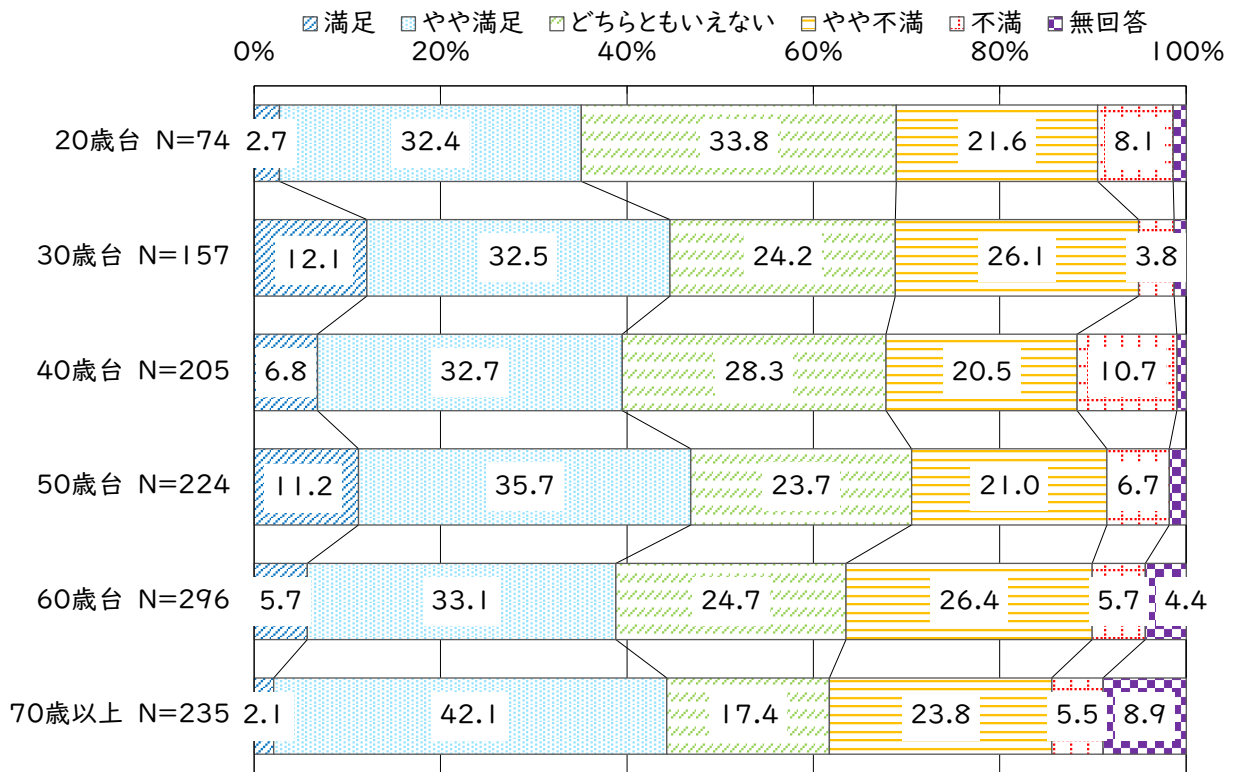


《重要度》

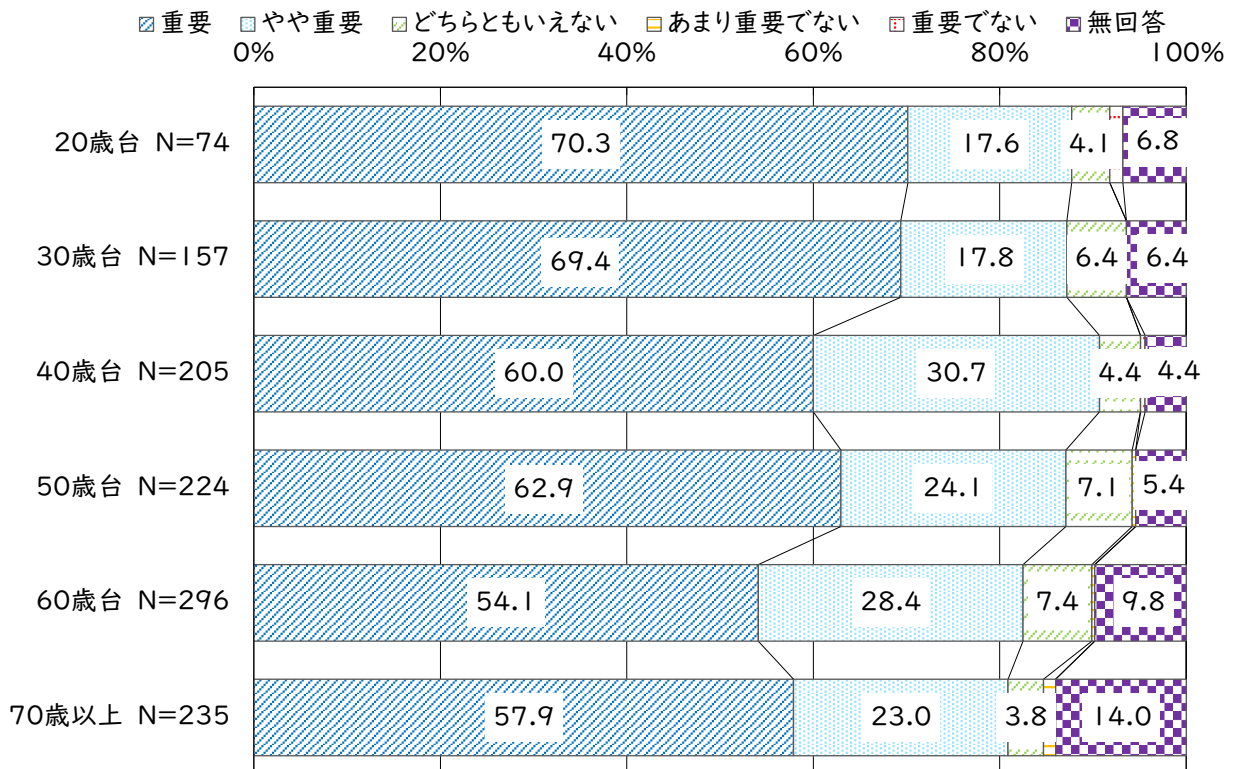


《まちの清潔さ・きれいさ(ごみの散乱・ペットのふんなど)》

《満足度》

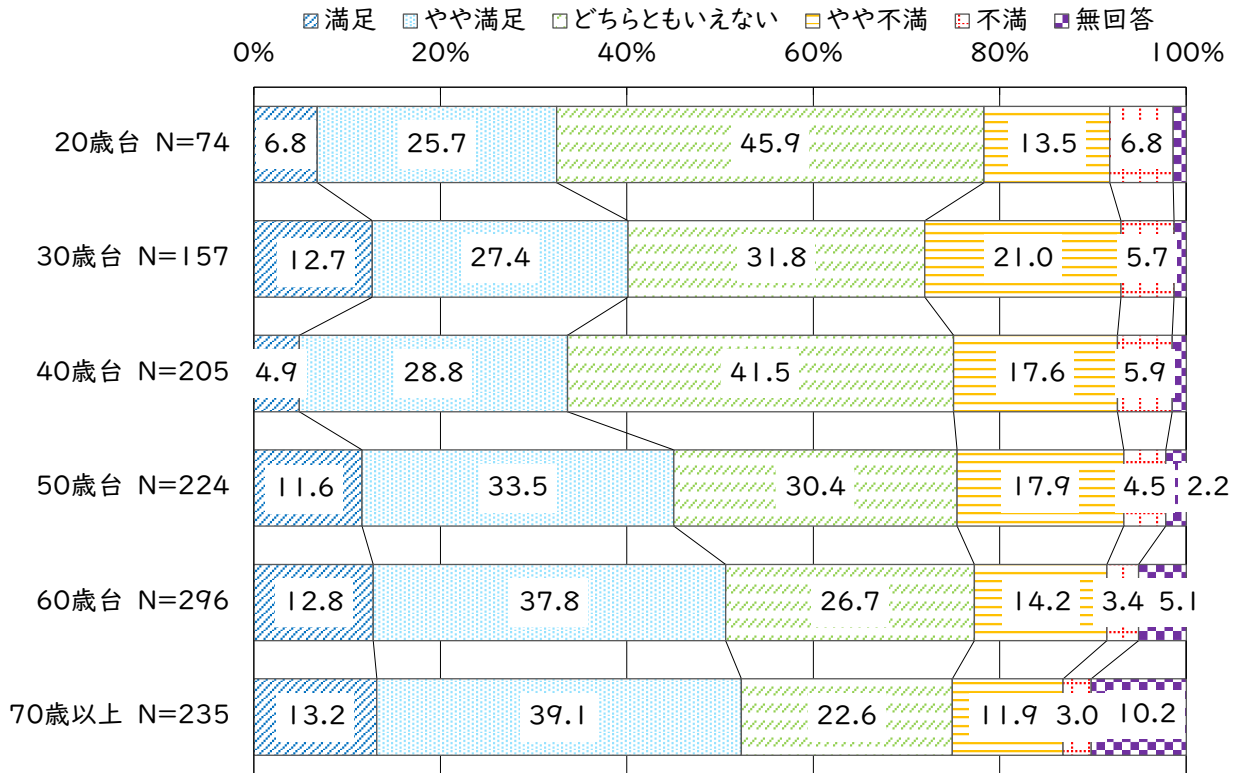


《重要度》

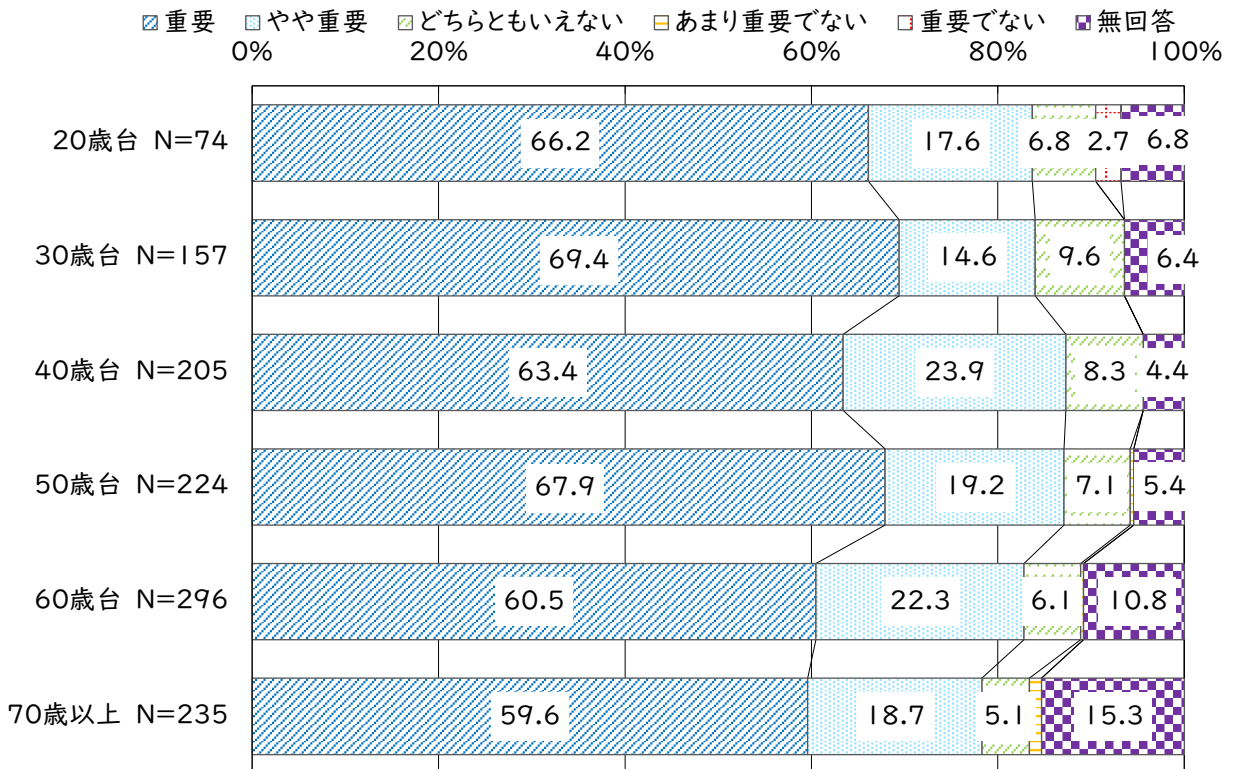


《空気のきれいさ(車の排気ガス・空気のかすみなど)》

《満足度》

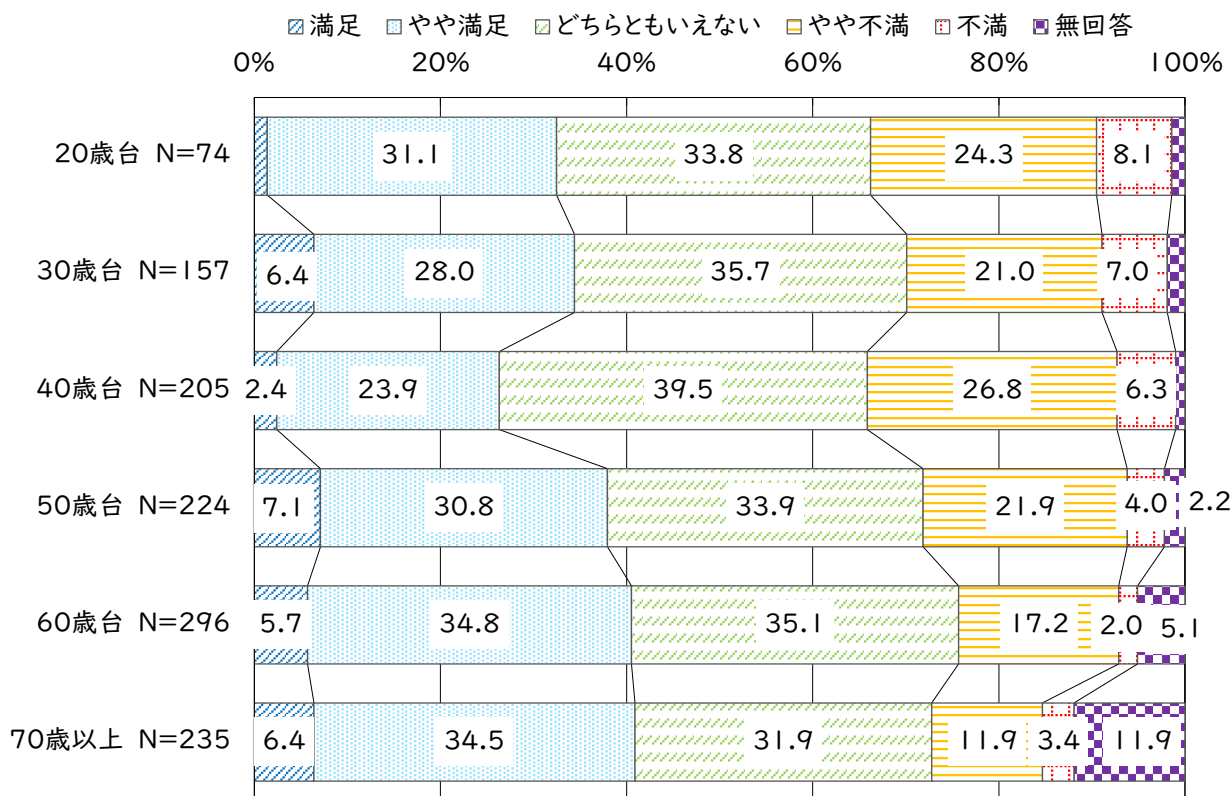


《重要度》

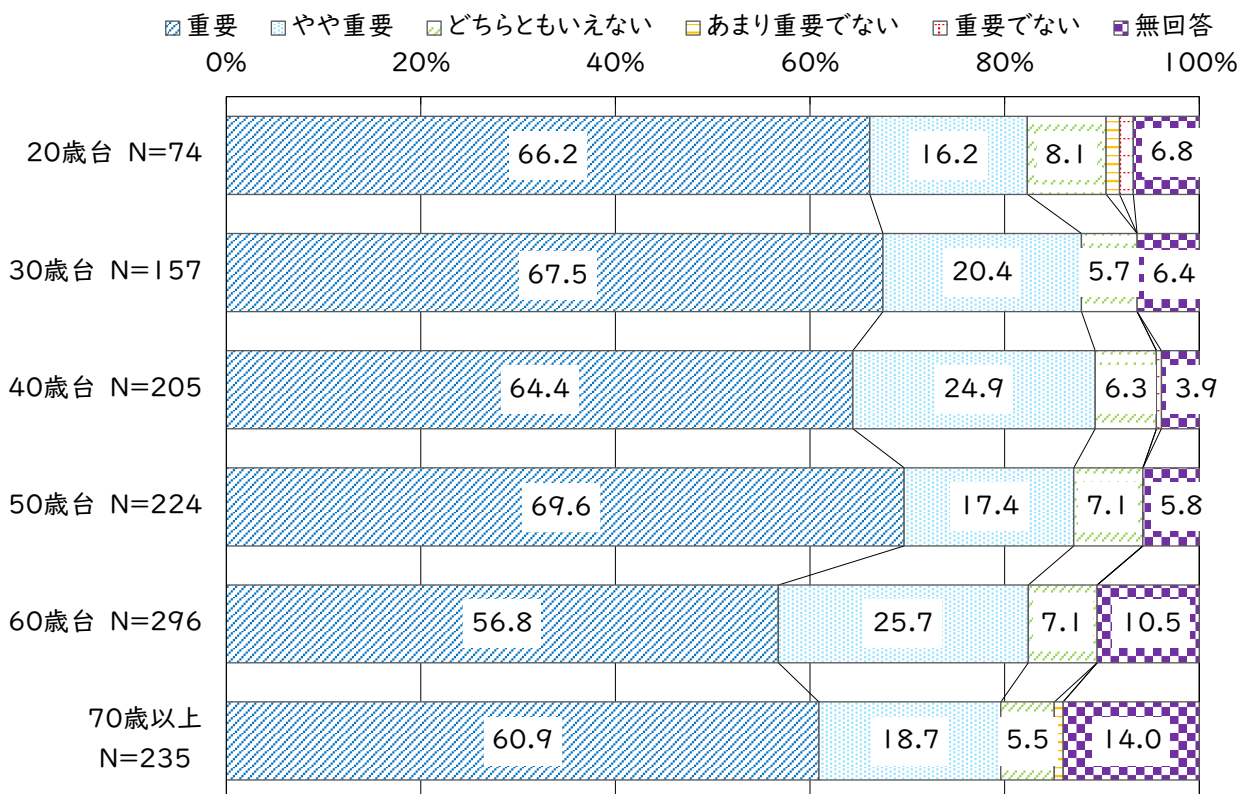


《水のきれいさ(河川・水路・池沼・海など)》

《満足度》

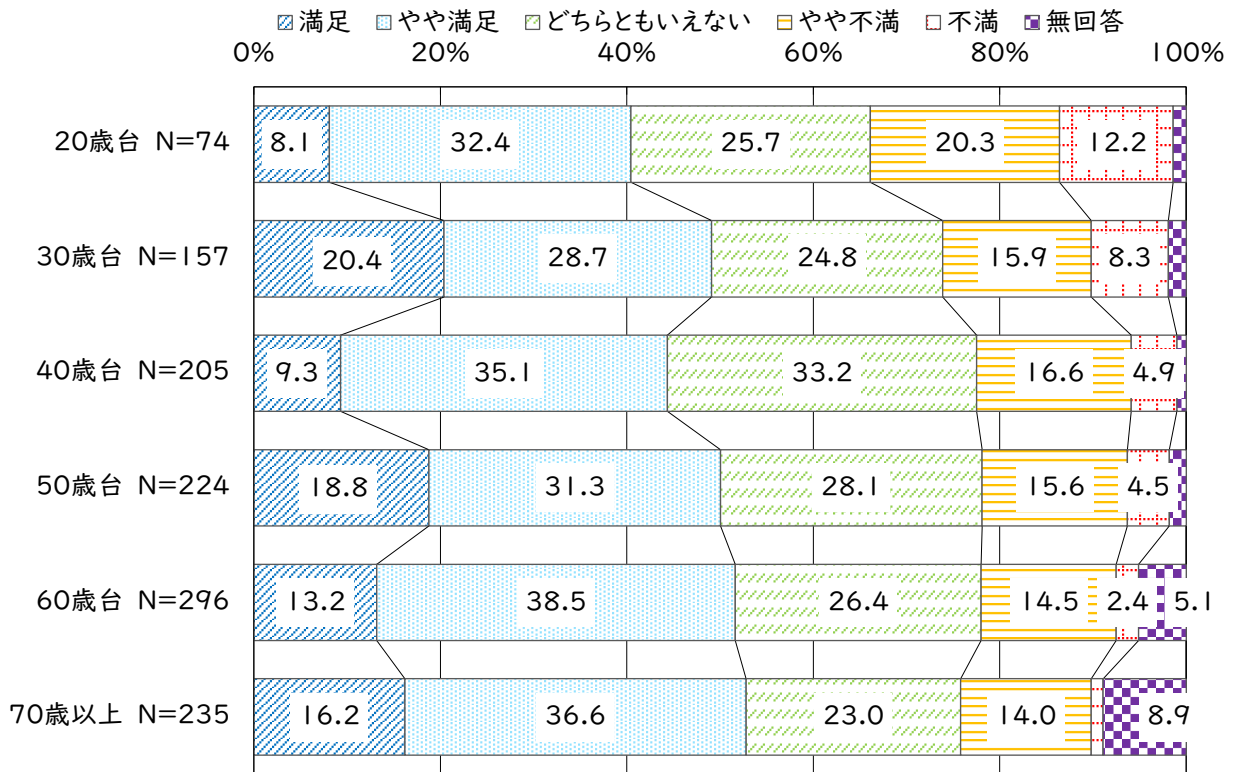


《重要度》

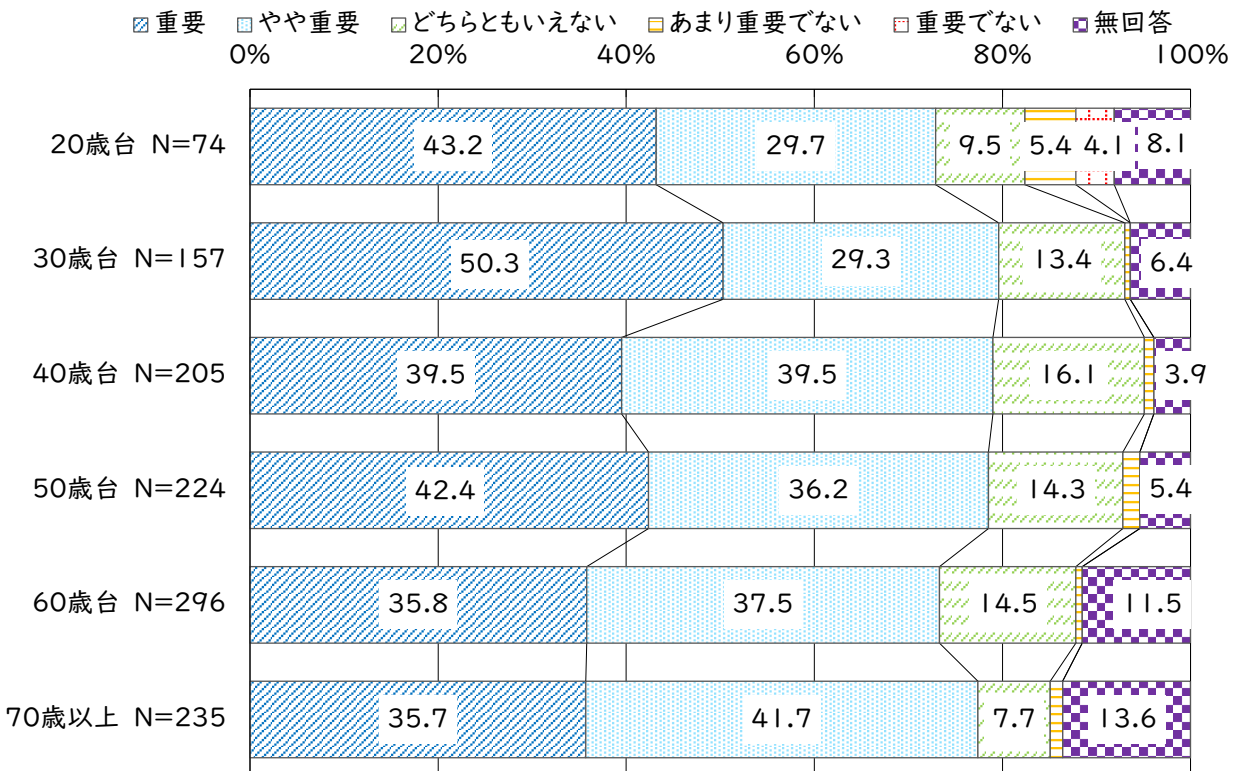


《まちの静けさ(騒音や振動など)》

《満足度》

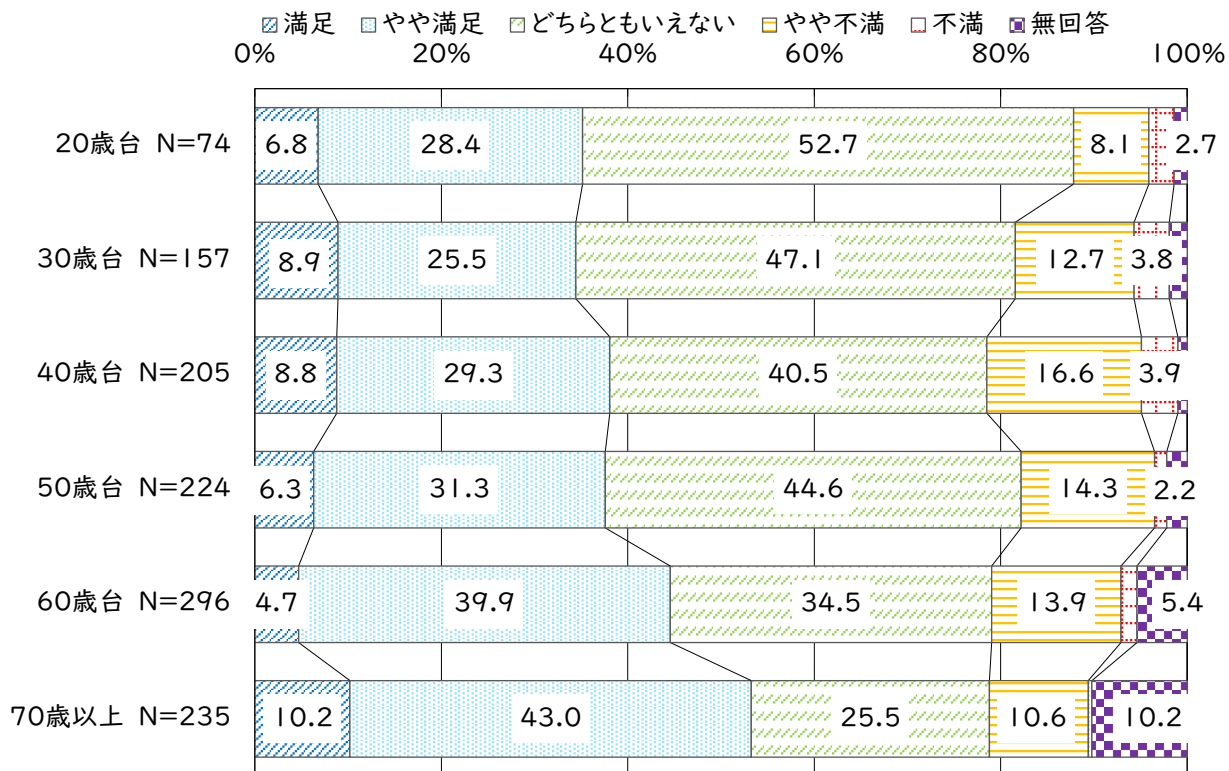


《重要度》

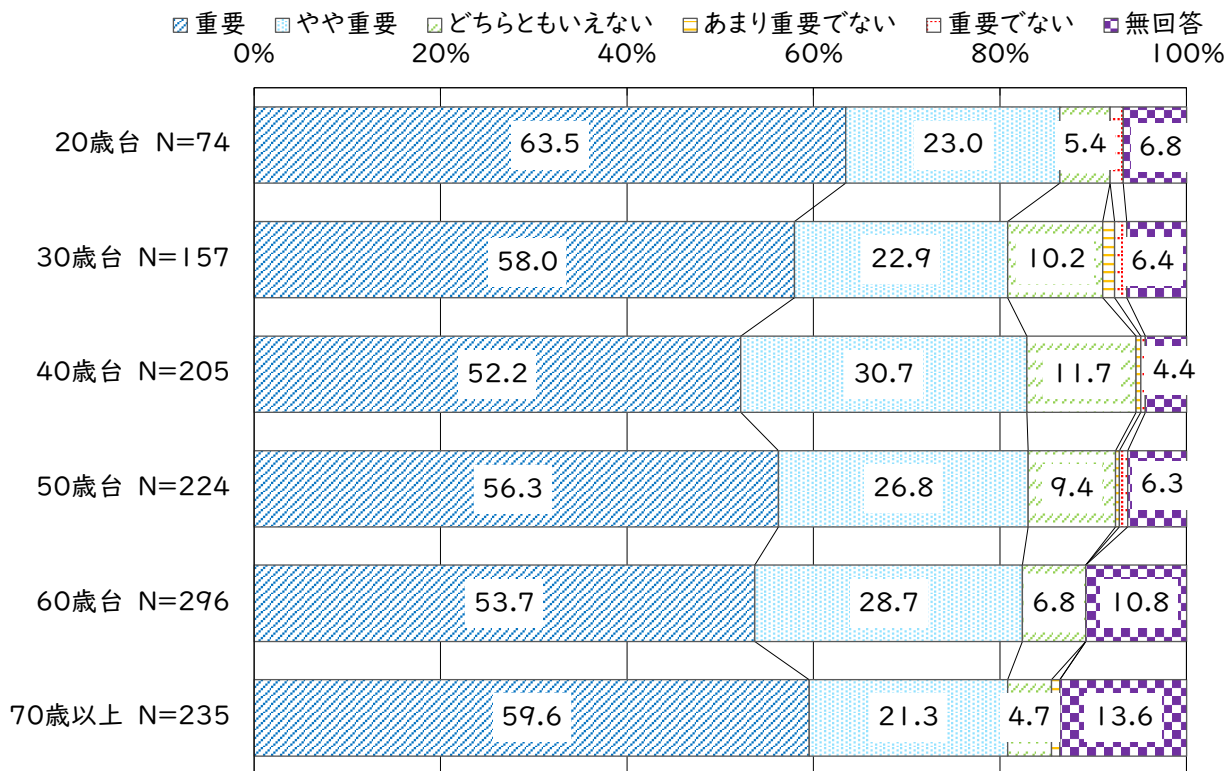


《ごみを減らし、できるだけリサイクルする取り組み》

《満足度》

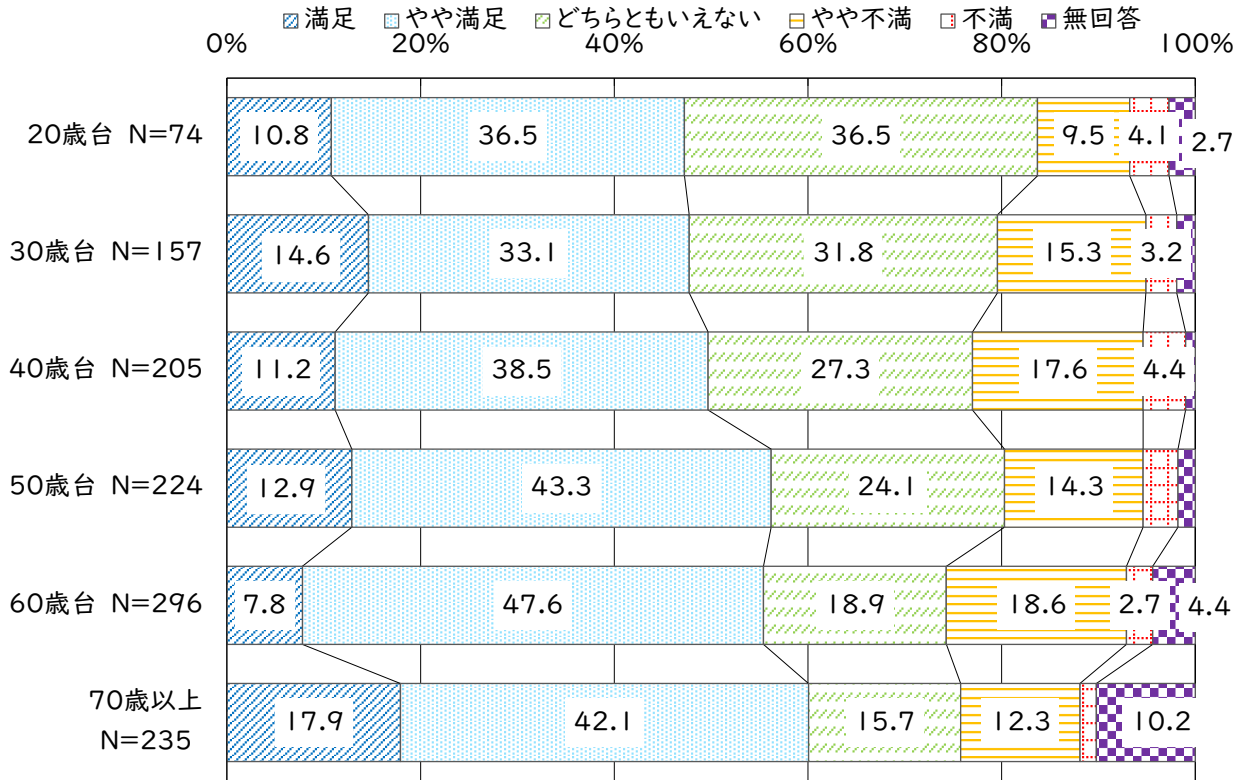


《重要度》

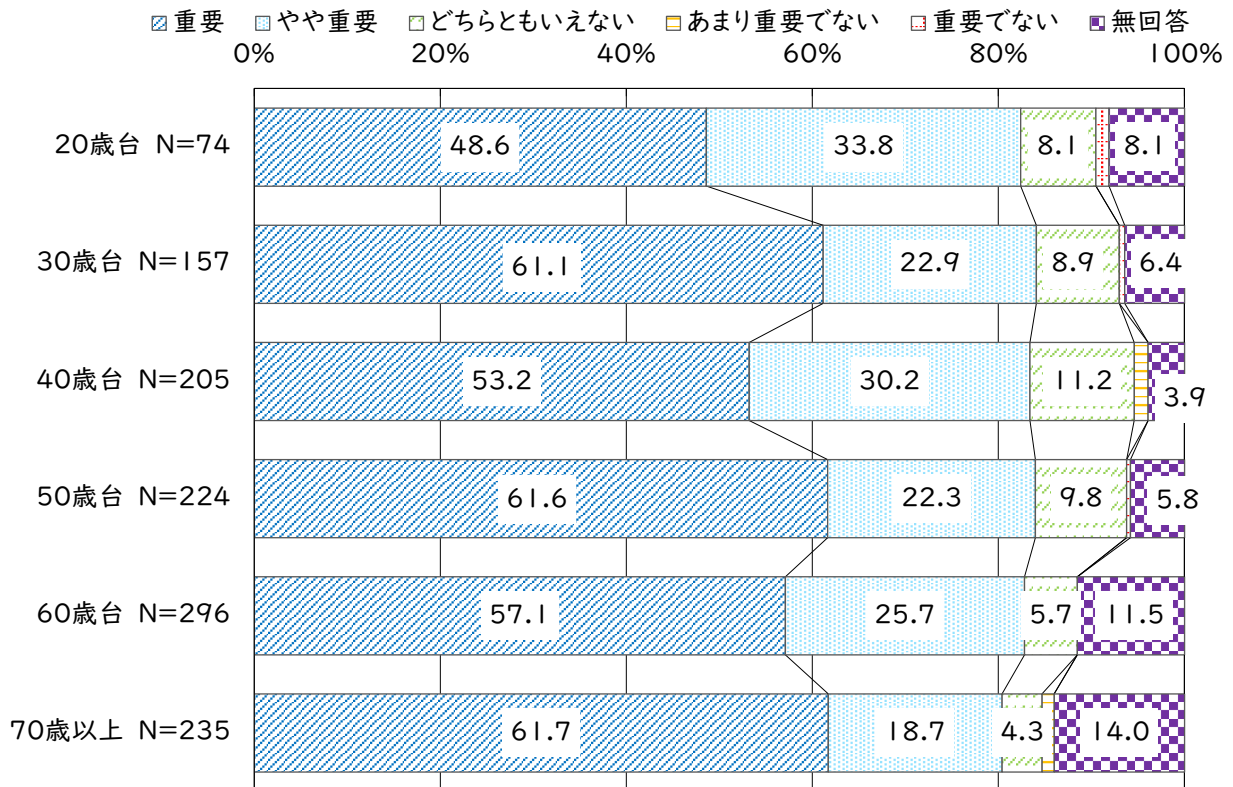


《ごみが決められたルールどおりに出されるようにするための取り組み》

《満足度》



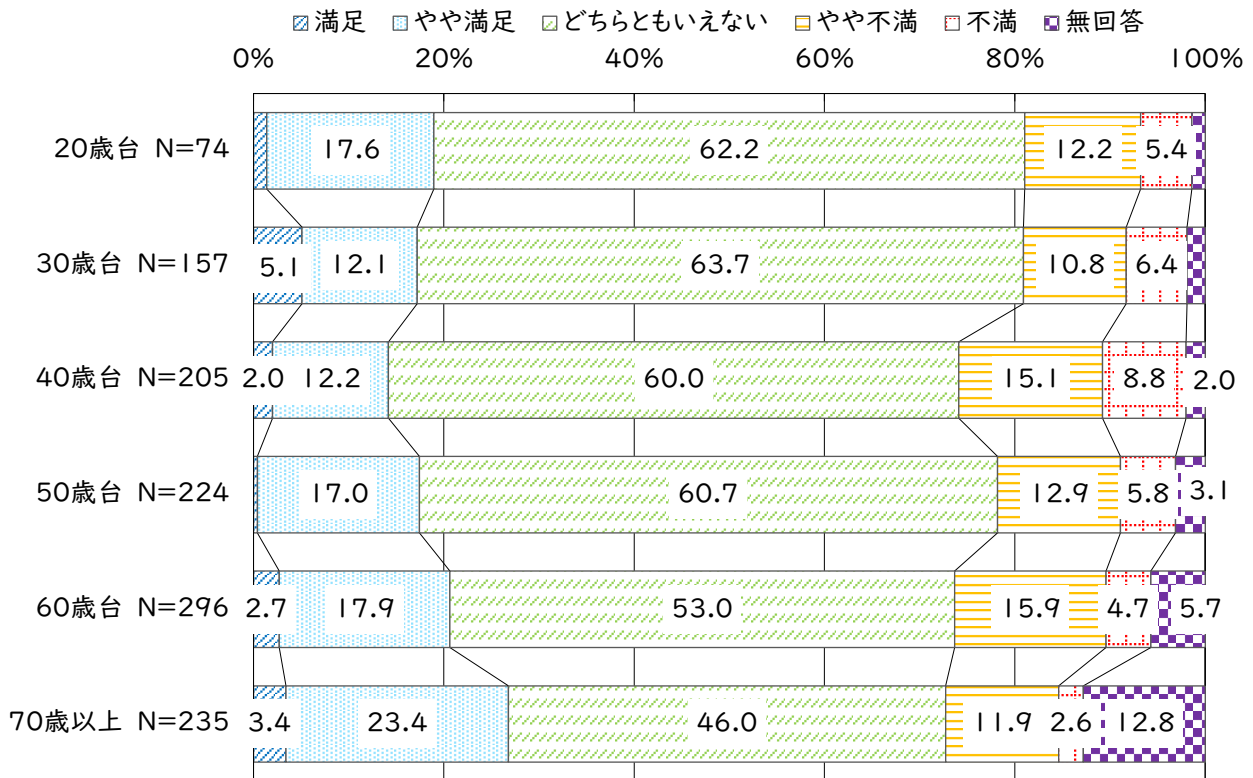
《重要度》



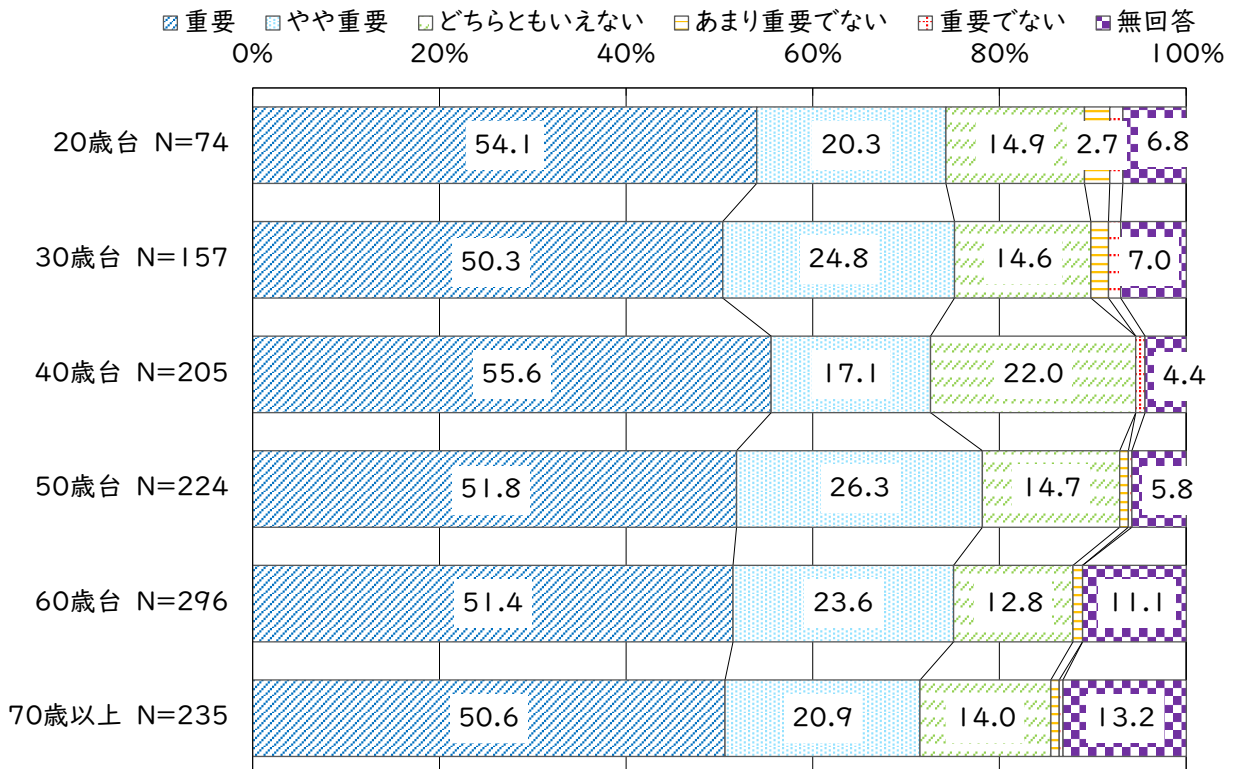


《再生可能エネルギーの推進》※太陽光、風力、水力発電などの枯渇しないエネルギー

《満足度》

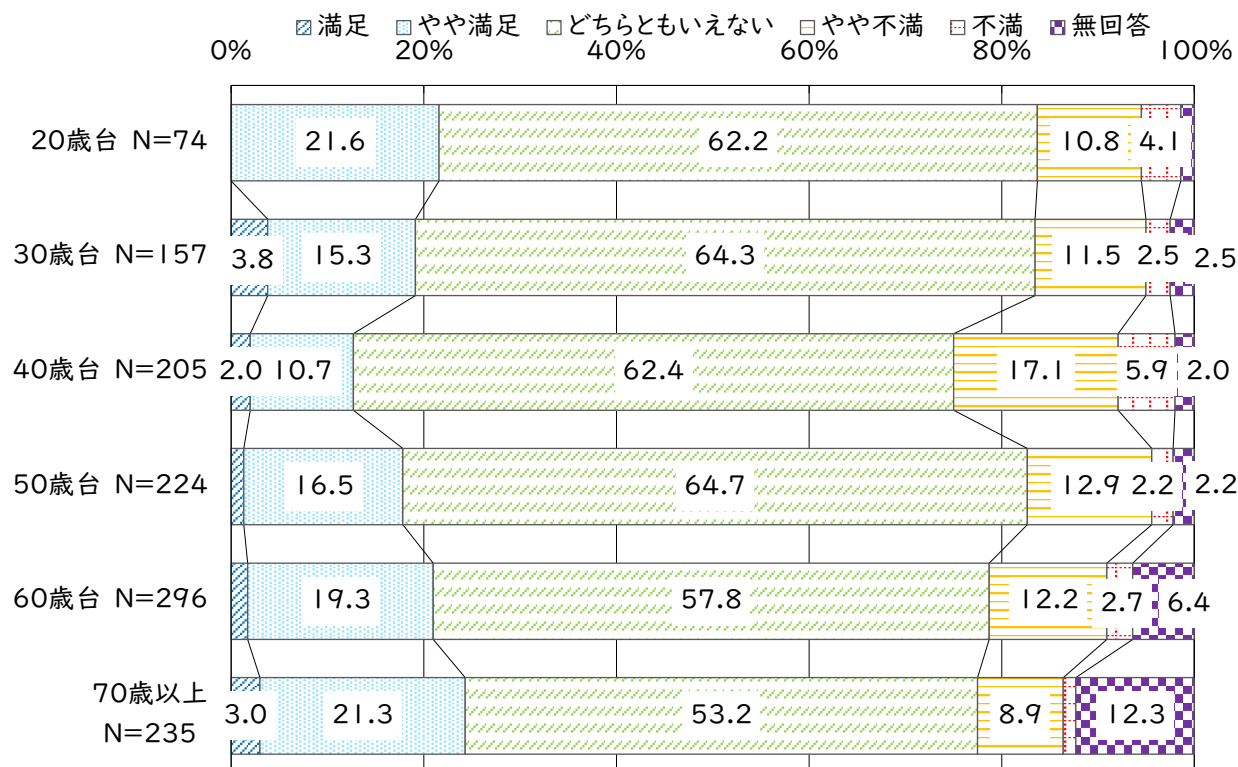


《重要度》

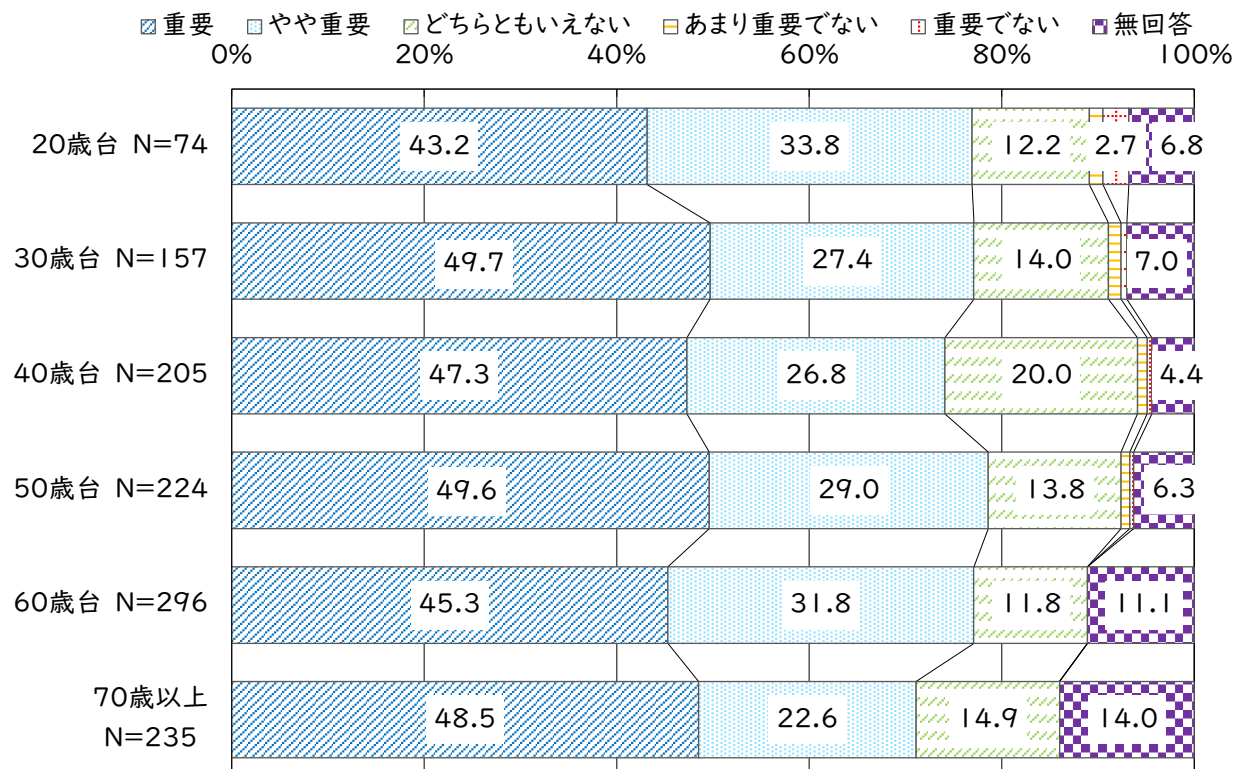


《省エネルギーの取組》

《満足度》

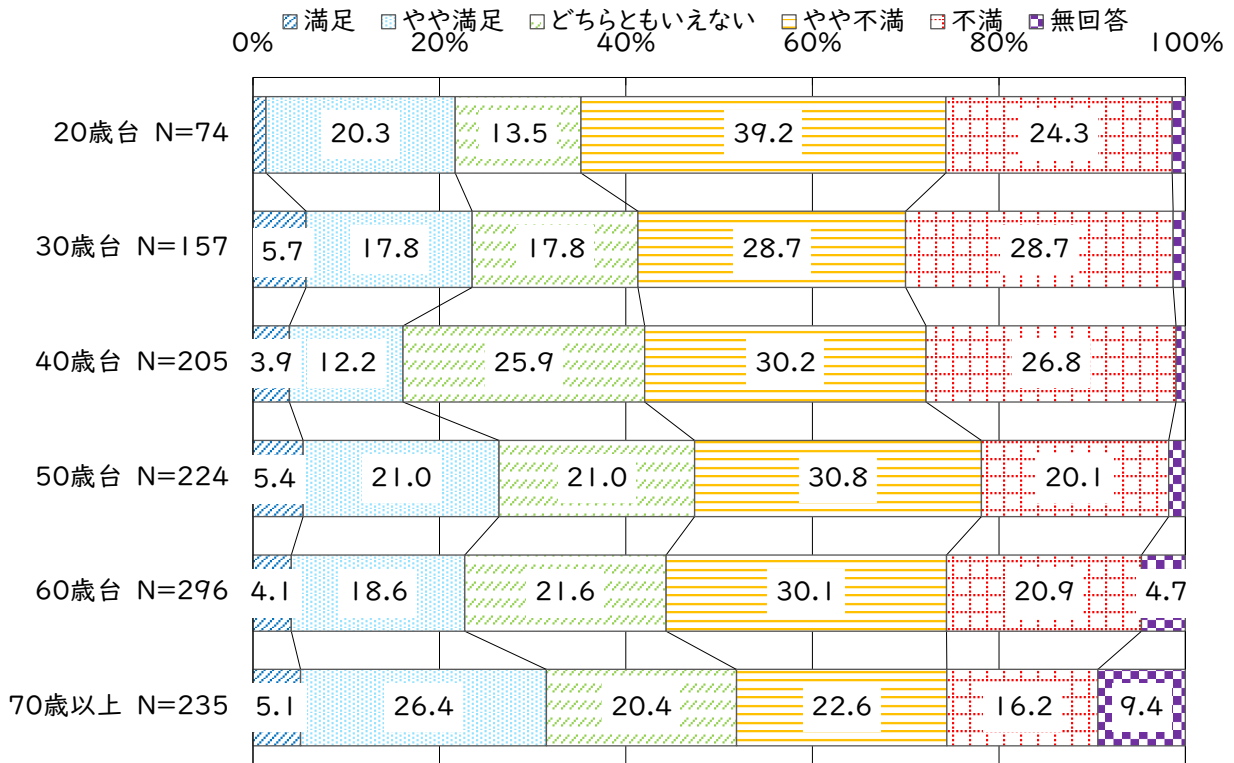


《重要度》

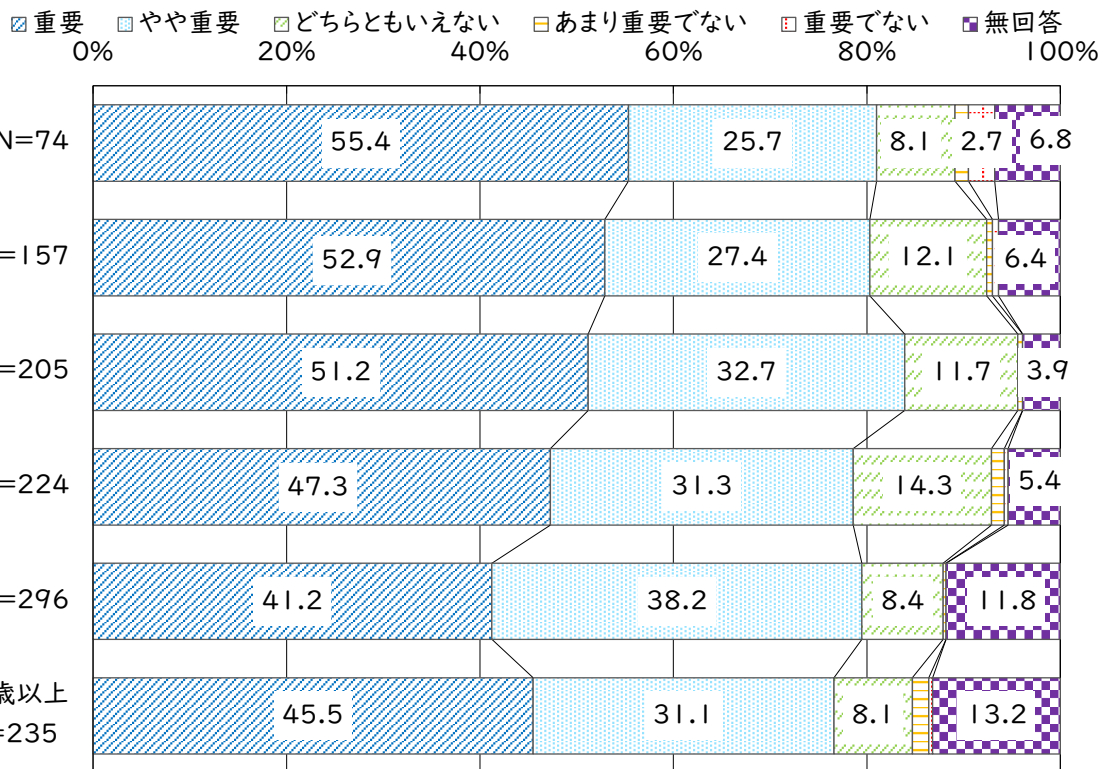


《公共交通機関の便利さ》

《満足度》

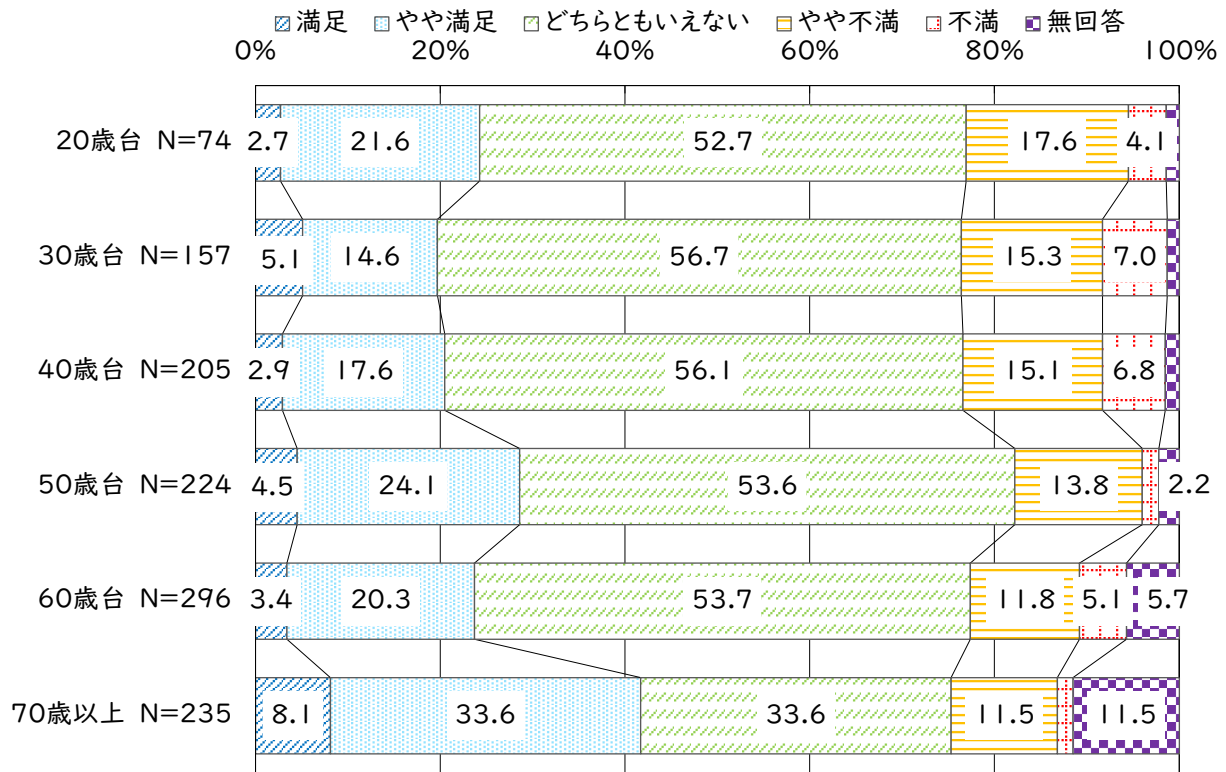


《重要度》

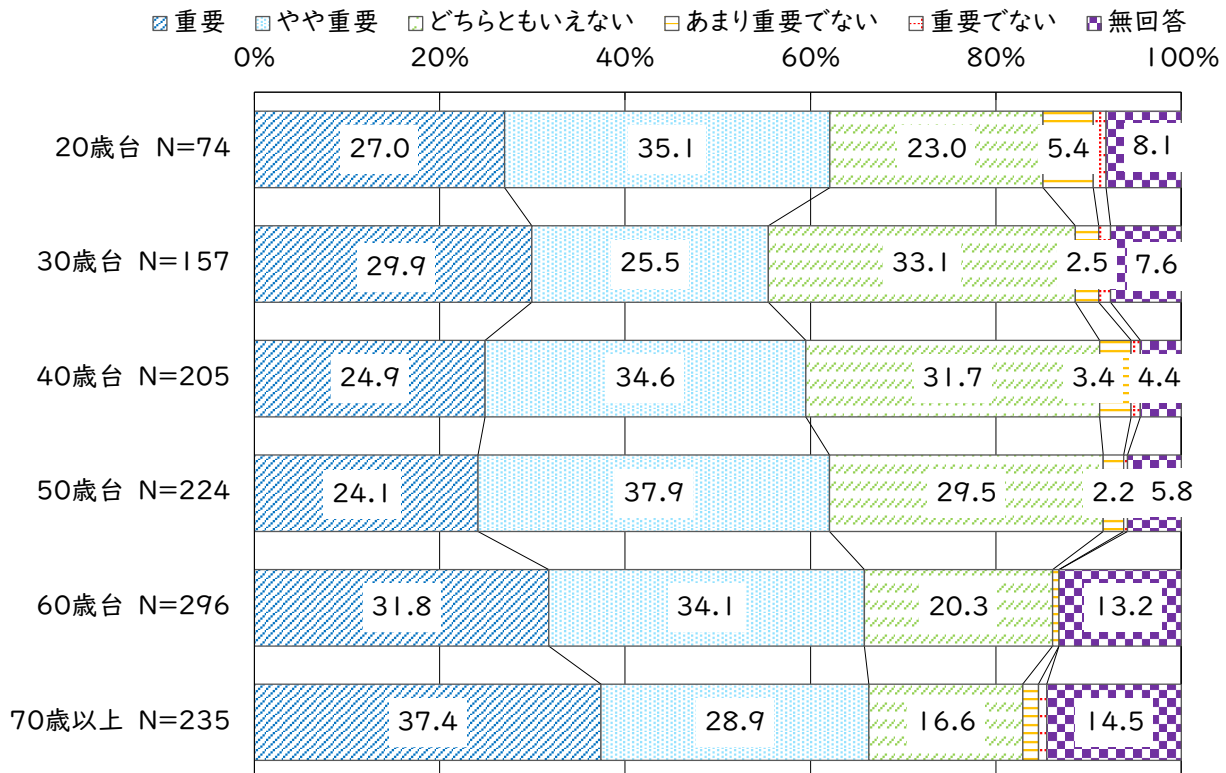


《環境に関する市からの情報提供（広報誌、テレビ、ホームページなど）》

《満足度》

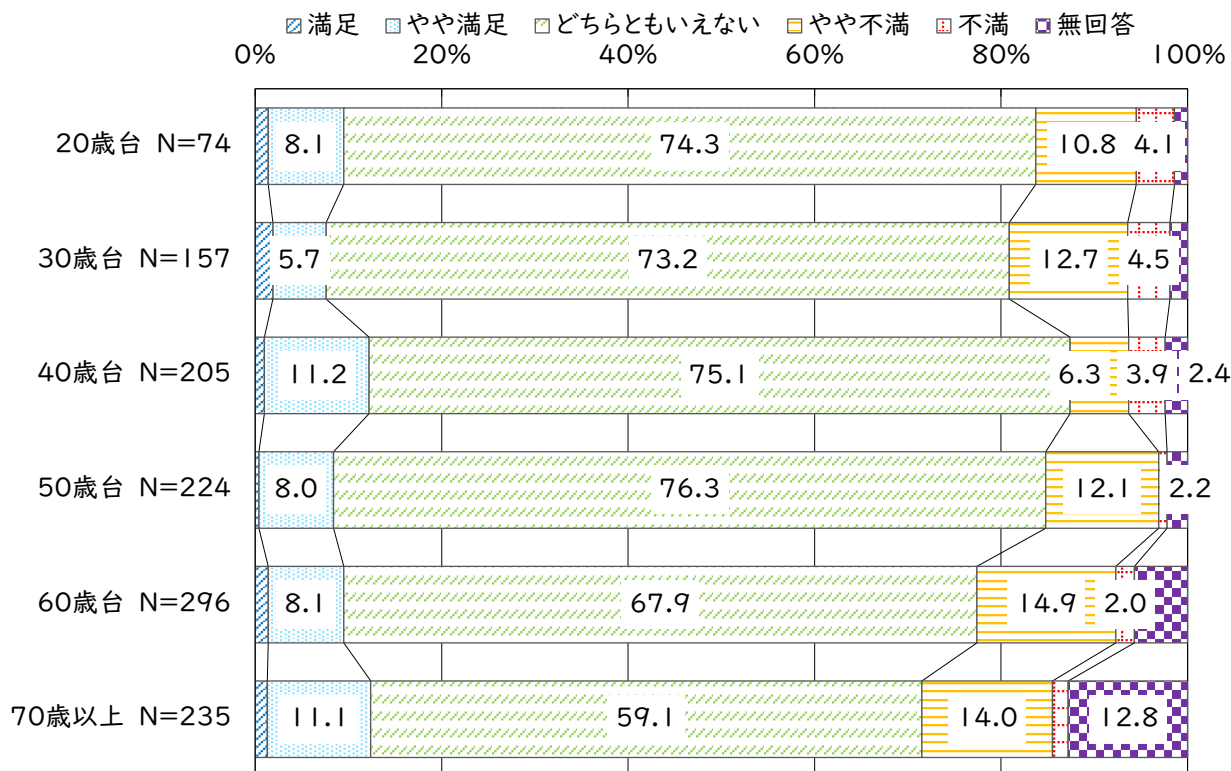


《重要度》

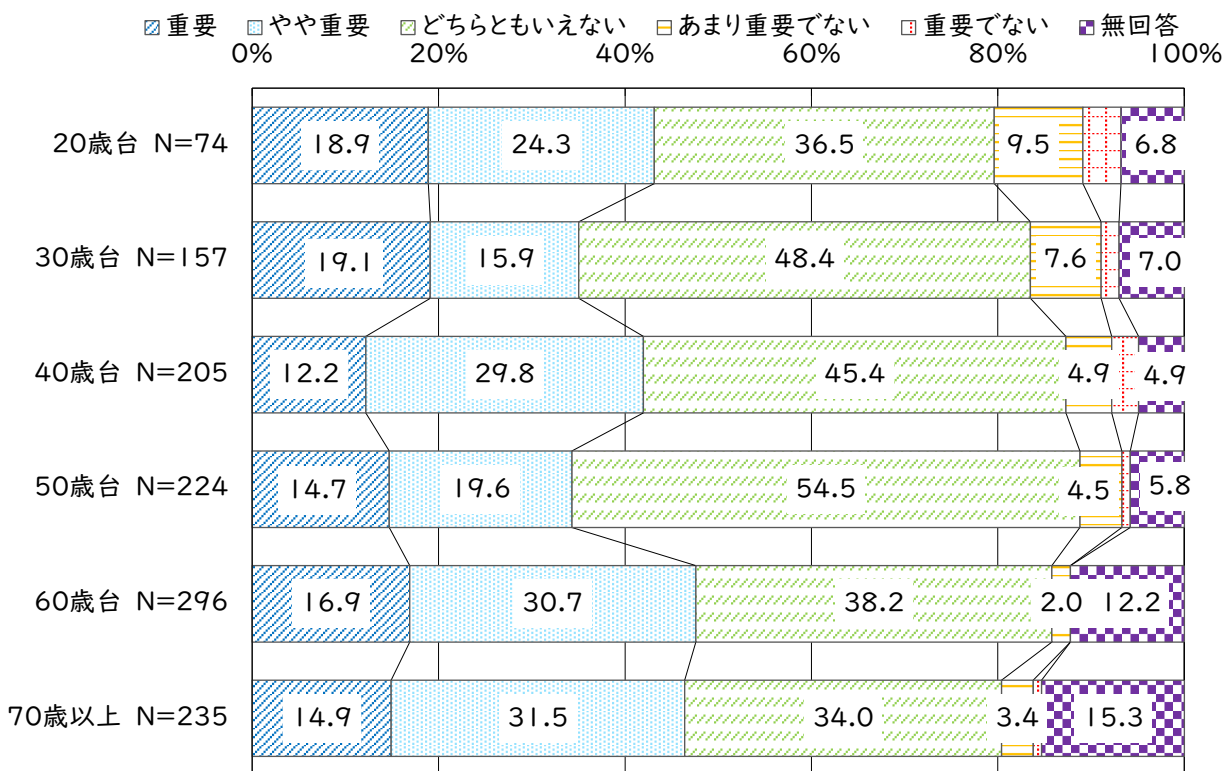


《環境に関する講座や観察会などのイベント》

《満足度》

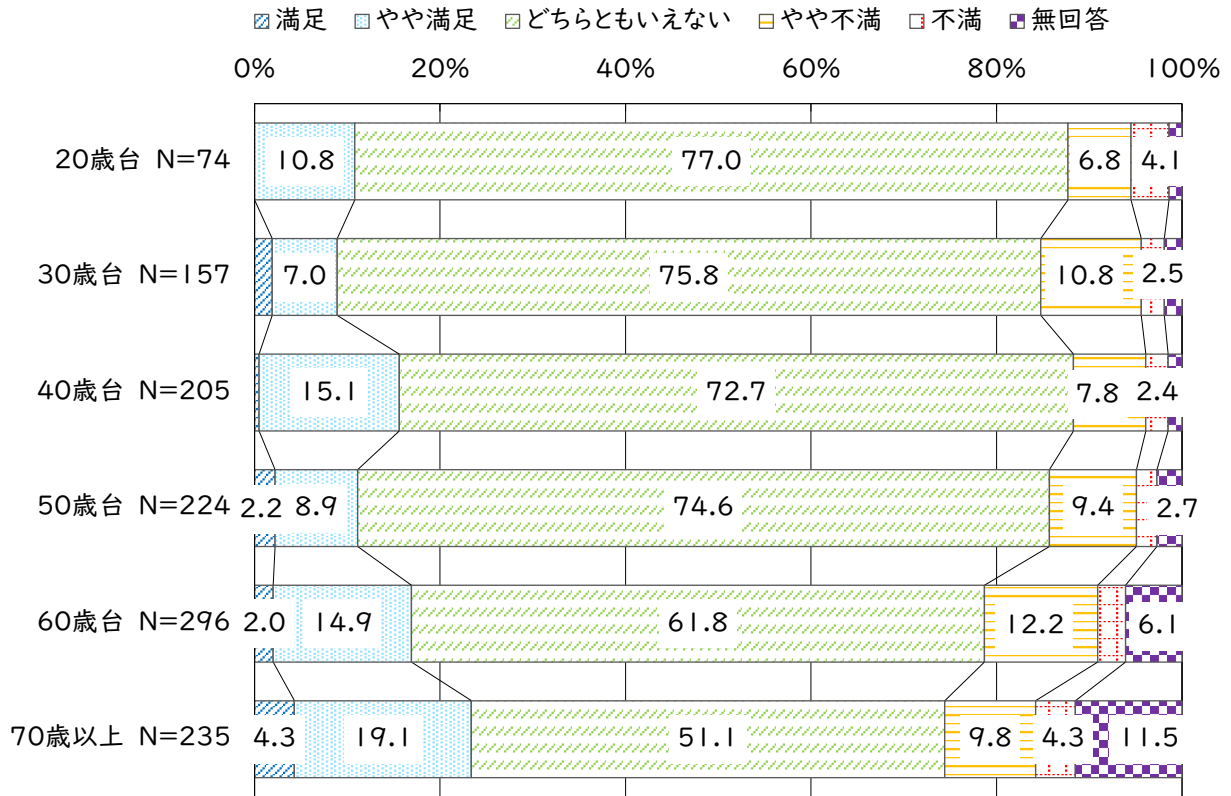


《重要度》

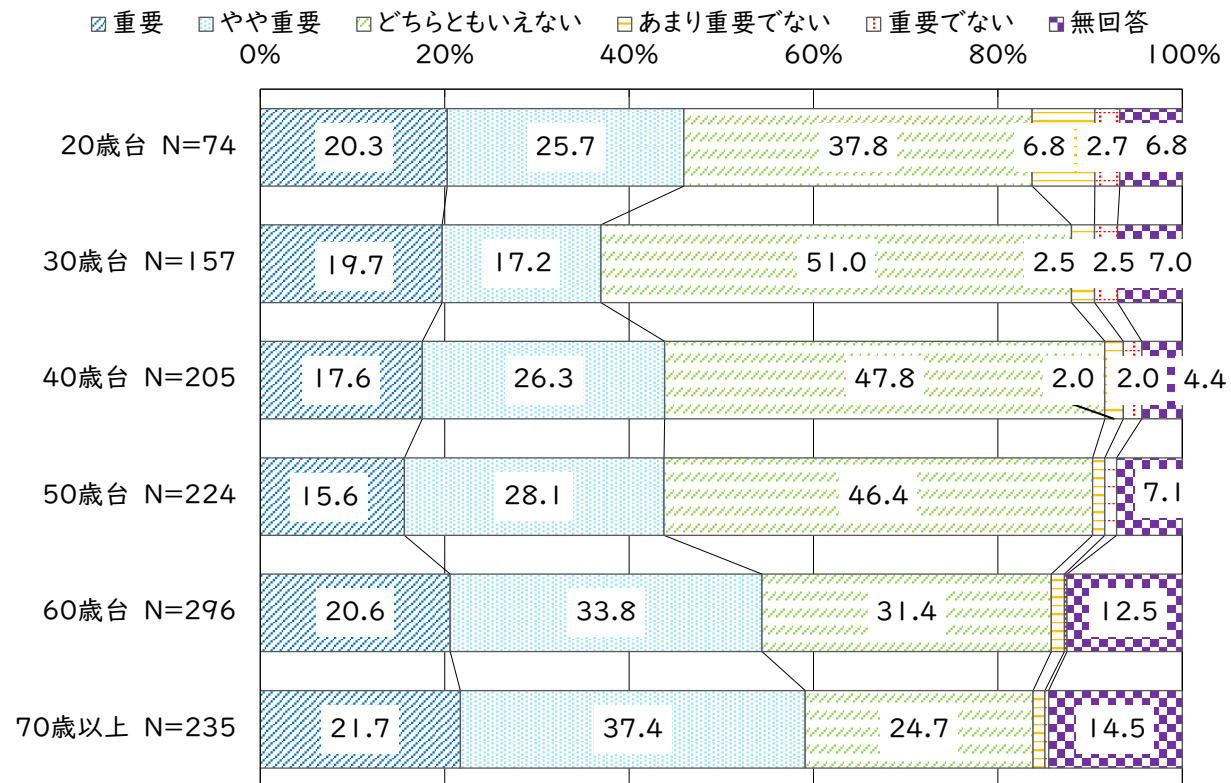


《自治会やNPO団体などの環境保全活動》

《満足度》



《重要度》



見開きページ  
調整用の余白です



佐世保市環境部のキャラクター  
「ダストンくん」

問3 あなたが(または、あなたのご家庭で)日頃行っている環境保全の取り組みについてお聞  
 きます。次の1~20の取り組みについて、あてはまる番号一つに○をつけてください。

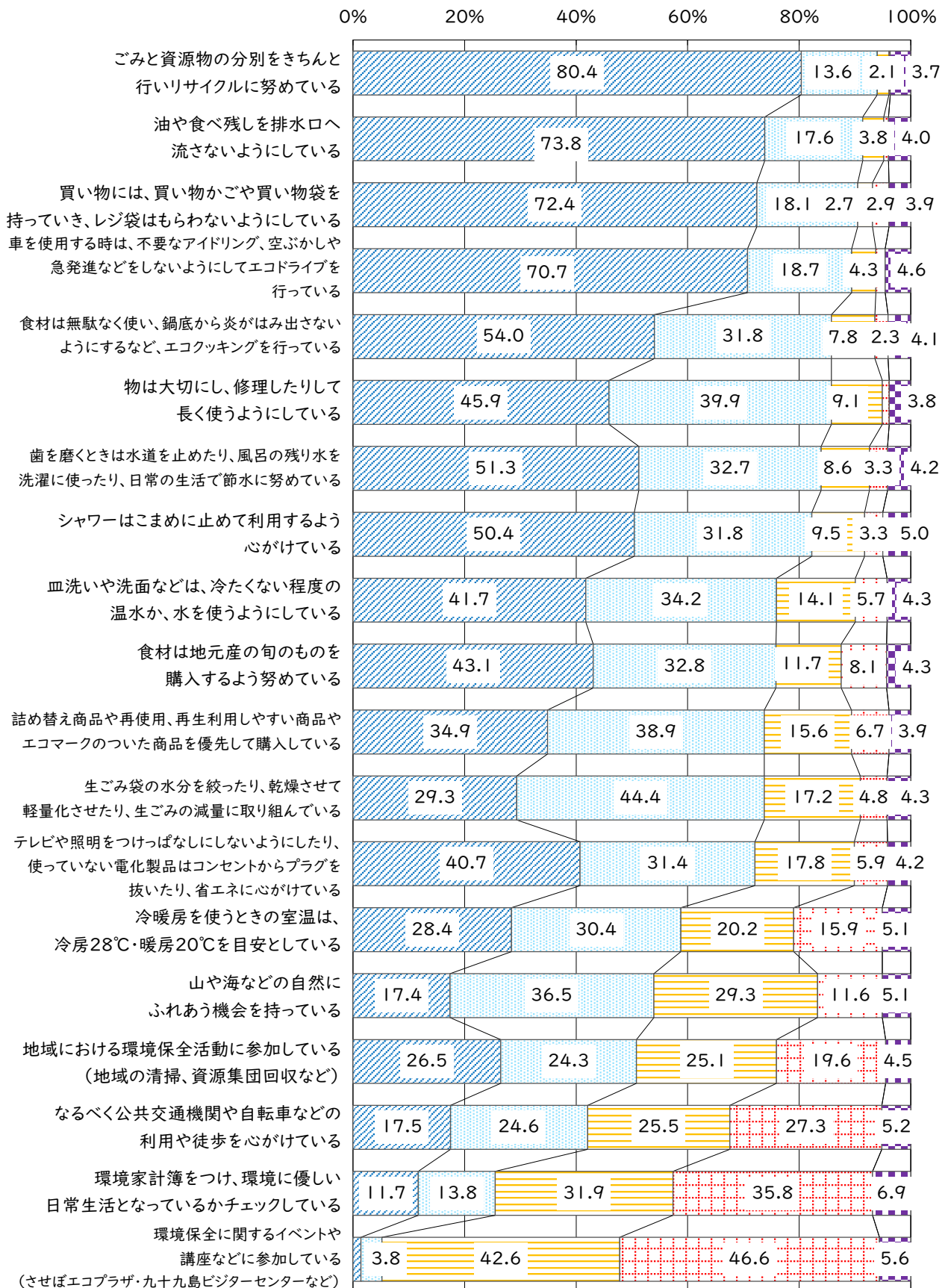
(「いつも行っている」「時々行っている」と回答した人の割合が高い順)

質問事項 ( )内の数値は「いつも行っている」「時々行っている」と回答した人の割合の合計、[]内は昨年の割合(※)	いつも 行っ て い る	時々 行っ て い る	行っ て い ない が 今 後 行 い たい	今 後 も 行 わ ない 、 又 は 行 っ て い ない	該 当 し な い	無 回 答	合 計
ごみと資源物の分別をきちんと行いリサイクルに 努めている (94.0%[93.4%])	961 80.4%	163 13.6%	25 2.1%	3 0.3%	-	44 3.7%	1,196 100%
油や食べ残しを排水口へ流さないようにしている (91.4%[91.0%])	883 73.8%	210 17.6%	45 3.8%	10 0.8%	-	48 4.0%	1,196 100%
買い物には、買い物かごや買い物袋を持っていき、 レジ袋はもらわないようにしている (90.5%[90.0%])	866 72.4%	216 18.1%	32 2.7%	35 2.9%	-	47 3.9%	1,196 100%
車を使用する時は、不要なアイドリング、空ぶかしや急発進などを しないようにしてエコドライブを行っている (89.4%[89.7%])	756 70.7%	200 18.7%	46 4.3%	18 1.7%	127	49 4.6%	1,069 100%
食材は無駄なく使い、鍋底から炎がはみ出さないように するなど、エコクッキングを行っている(85.8%[86.1%])	646 54.0%	380 31.8%	93 7.8%	28 2.3%	-	49 4.1%	1,196 100%
物は大切に、修理したりして長く使うようにして いる (85.8%[85.1%])	549 45.9%	477 39.9%	109 9.1%	15 1.3%	-	46 3.8%	1,196 100%
歯を磨くときは水道を止めたり、風呂の残り水を洗濯に使った 日常の生活で節水に努めている (83.9%[83.4%])	613 51.3%	391 32.7%	103 8.6%	39 3.3%	-	50 4.2%	1,196 100%
シャワーはこまめに止めて利用するよう心がけて いる (82.3%[81.0%])	512 50.4%	323 31.8%	96 9.5%	33 3.3%	181	51 5.0%	1,015 100%
詰め替え商品や再使用、再生利用しやすい商品やエコ のついた商品を優先して購入してい(75.9%[75.0%])	499 41.7%	409 34.2%	169 14.1%	68 5.7%	-	51 4.3%	1,196 100%
皿洗いや洗面などは、冷たくない程度の温水か、 水を使うようにしている (75.8%[78.8%])	515 43.1%	392 32.8%	140 11.7%	97 8.1%	-	52 4.3%	1,196 100%
テレビや照明をつけっぱなしにしないようにしたり、使っ ていない電化製品はコンセントからプラグを抜いたり、 省エネに心がけている (73.7%[73.8%])	417 34.9%	465 38.9%	187 15.6%	80 6.7%	-	47 3.9%	1,196 100%
食材は地元産の旬のものを購入するよう努めてい (73.7%[76.7%])	351 29.3%	531 44.4%	206 17.2%	57 4.8%	-	51 4.3%	1,196 100%
生ごみ袋の水分を絞ったり、乾燥させて軽量化させたり 生ごみの減量に取り組んでいる (72.1%[74.1%])	487 40.7%	375 31.4%	213 17.8%	71 5.9%	-	50 4.2%	1,196 100%
冷暖房を使うときの室温は、冷房28℃・暖房20℃ を目安としている (58.8%[64.9%])	340 28.4%	363 30.4%	242 20.2%	190 15.9%	-	61 5.1%	1,196 100%
山や海などの自然にふれあう機会を持っている (53.9%[51.3%])	208 17.4%	437 36.5%	351 29.3%	139 11.6%	-	61 5.1%	1,196 100%
地域における環境保全活動に参加している (地域の清掃、資源集団回収など) (50.8%[51.2%])	317 26.5%	291 24.3%	300 25.1%	234 19.6%	-	54 4.5%	1,196 100%
なるべく公共交通機関や自転車などの利用や徒歩 を心がけている (42.1%[47.1%])	209 17.5%	294 24.6%	305 25.5%	326 27.3%	-	62 5.2%	1,196 100%
環境家計簿をつけ、環境に優しい日常生活となっ ているかチェックしている (25.5%[28.0%])	140 11.7%	165 13.8%	381 31.9%	428 35.8%	-	82 6.9%	1,196 100%
環境保全に関するイベントや講座などに参加している(させば エコプラザ・九十九島ビジターセンターなど) (5.2%[5.8%])	17 1.4%	45 3.8%	510 42.6%	557 46.6%	-	67 5.6%	1,196 100%

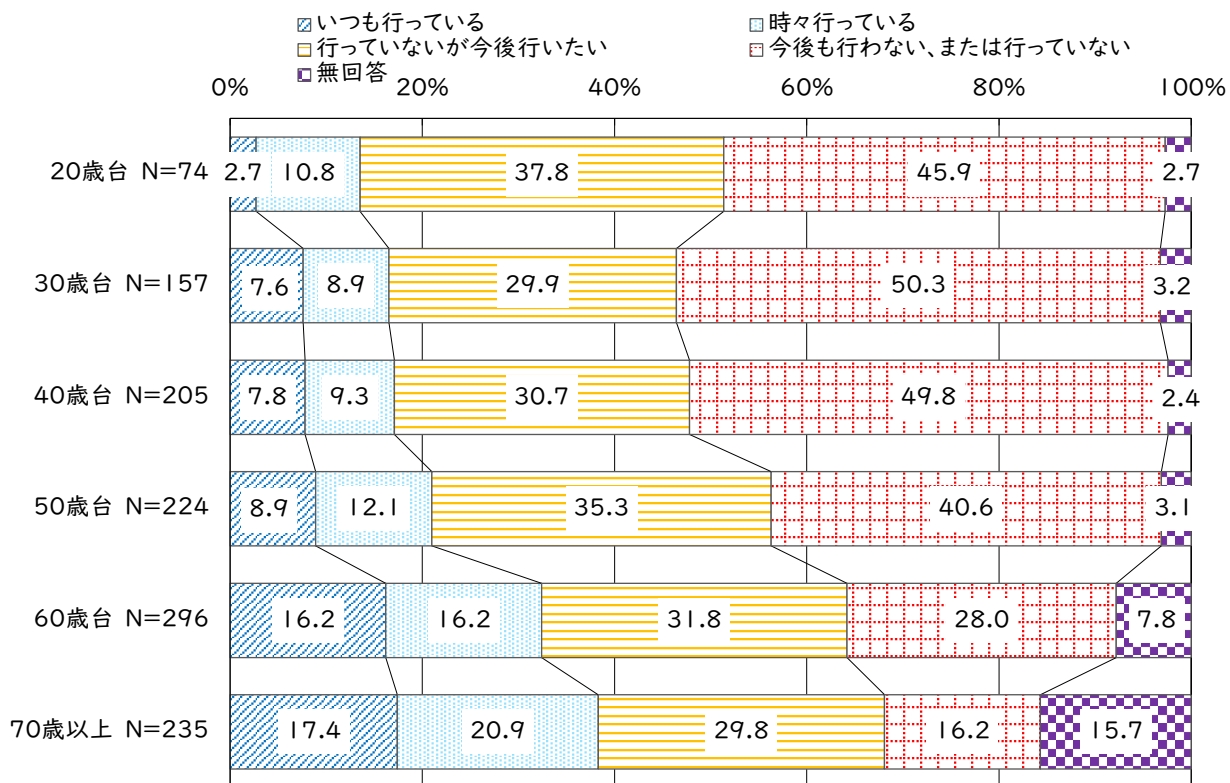
※有効回答者数(N):1,196人、「該当しない」を除いた割合で計算している。

● 「山や海などの自然にふれあう機会を持っている」の項目は前年度から2.7ポイント増加した。

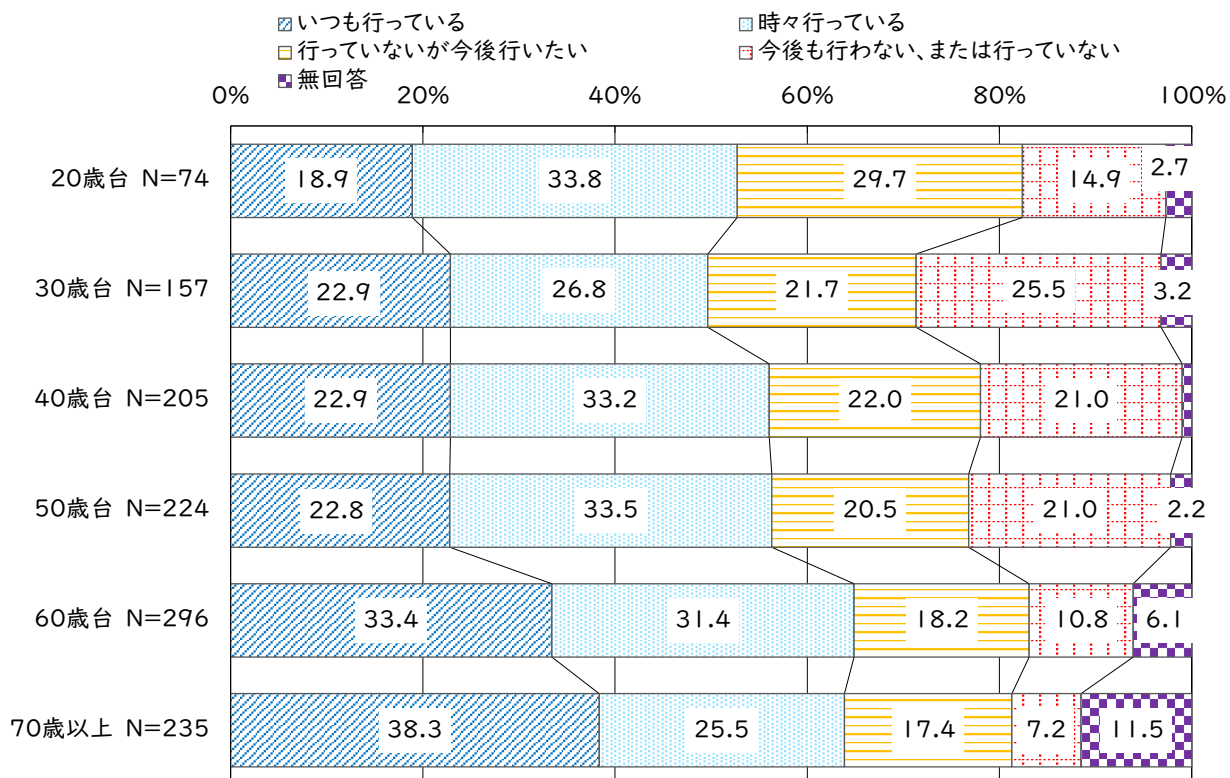




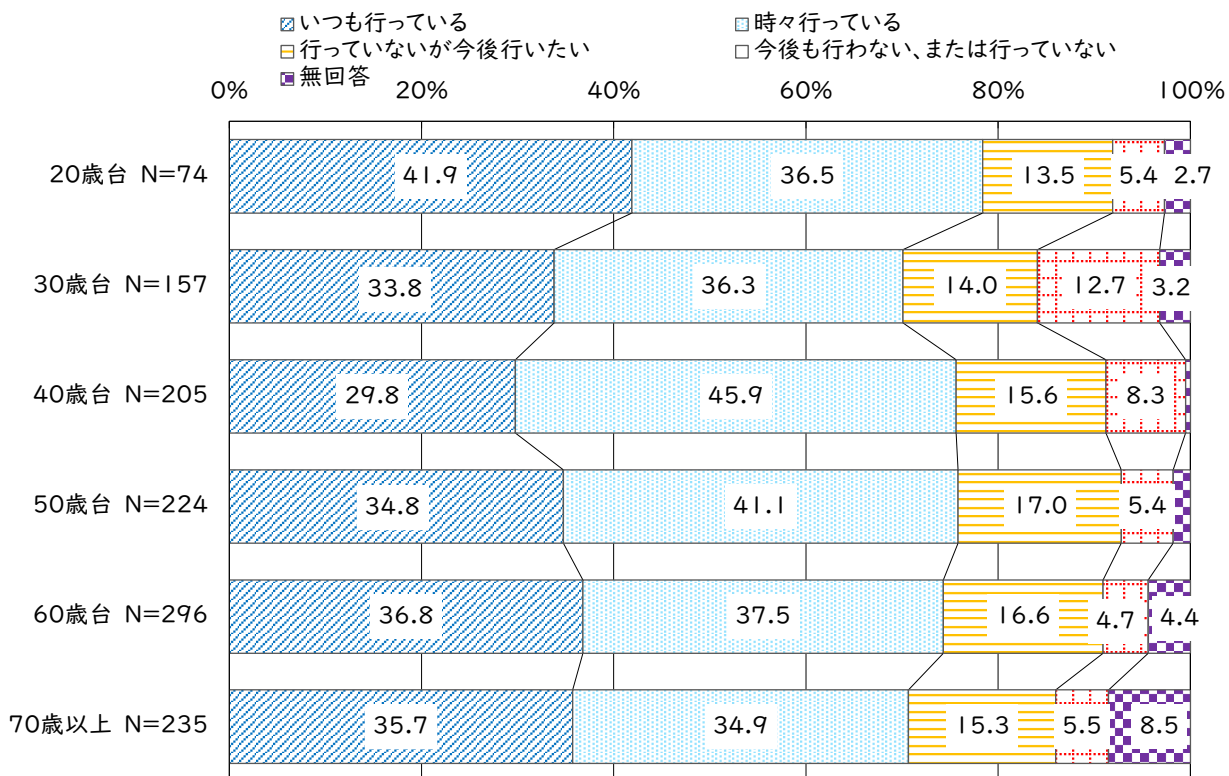
《環境家計簿をつけ、環境にやさしい日常生活になっているかチェックしている》



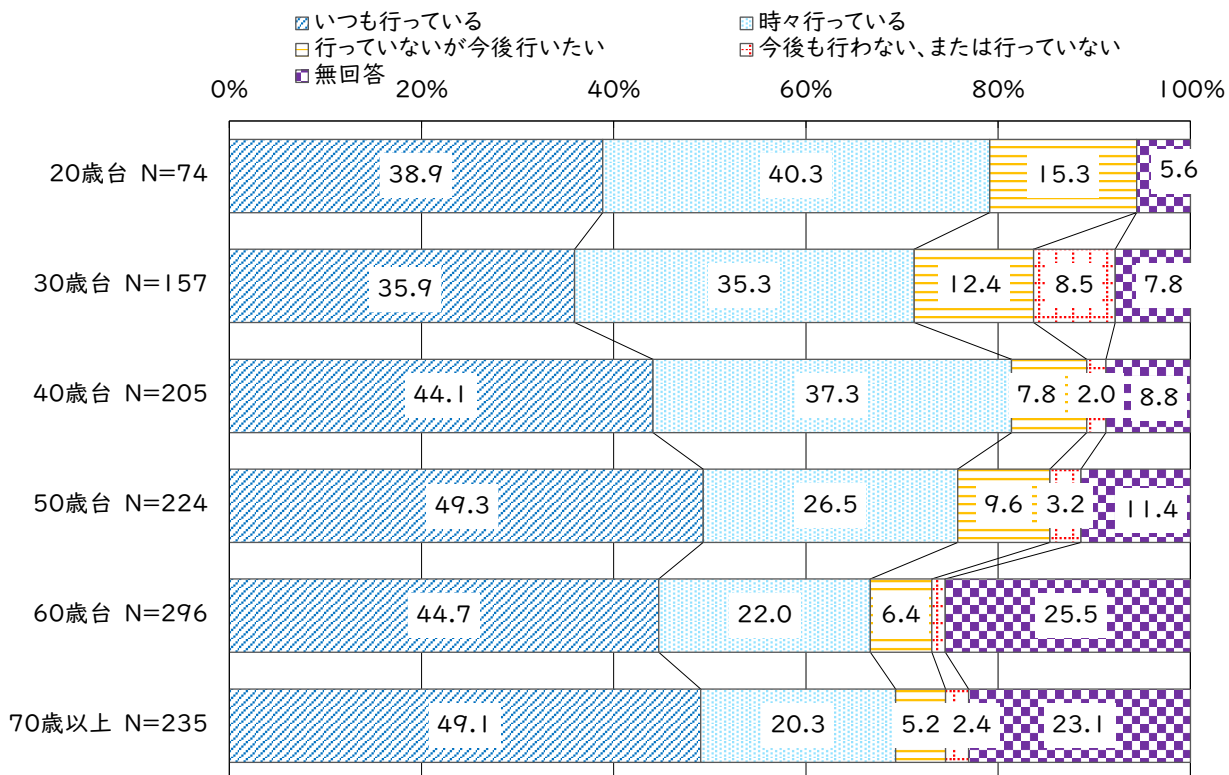
《冷房を使うときの室温は、冷房28℃・暖房20℃を目安としている》



《テレビや照明をつけっぱなしにしないようにしたり、使っていない電化製品はコンセントからプラグを抜いたり、省エネに心がけている》

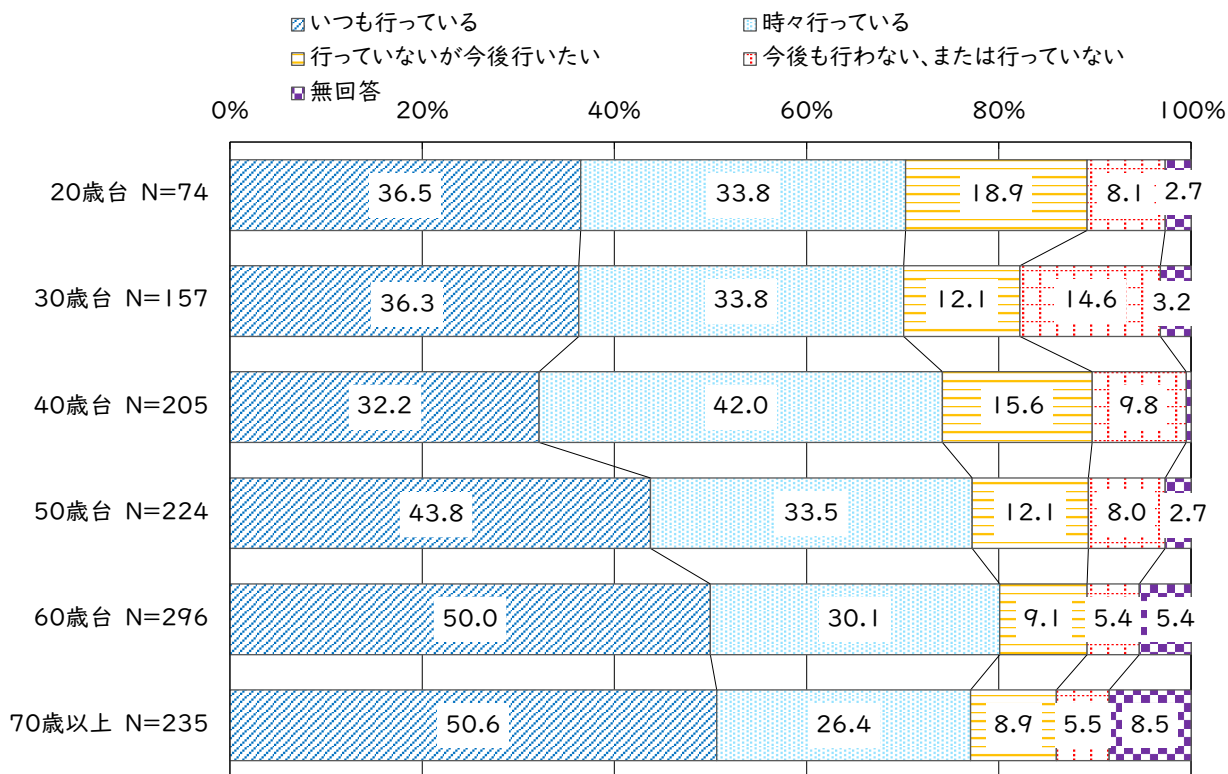


《シャワーはこまめに止めて利用するよう心がけている》

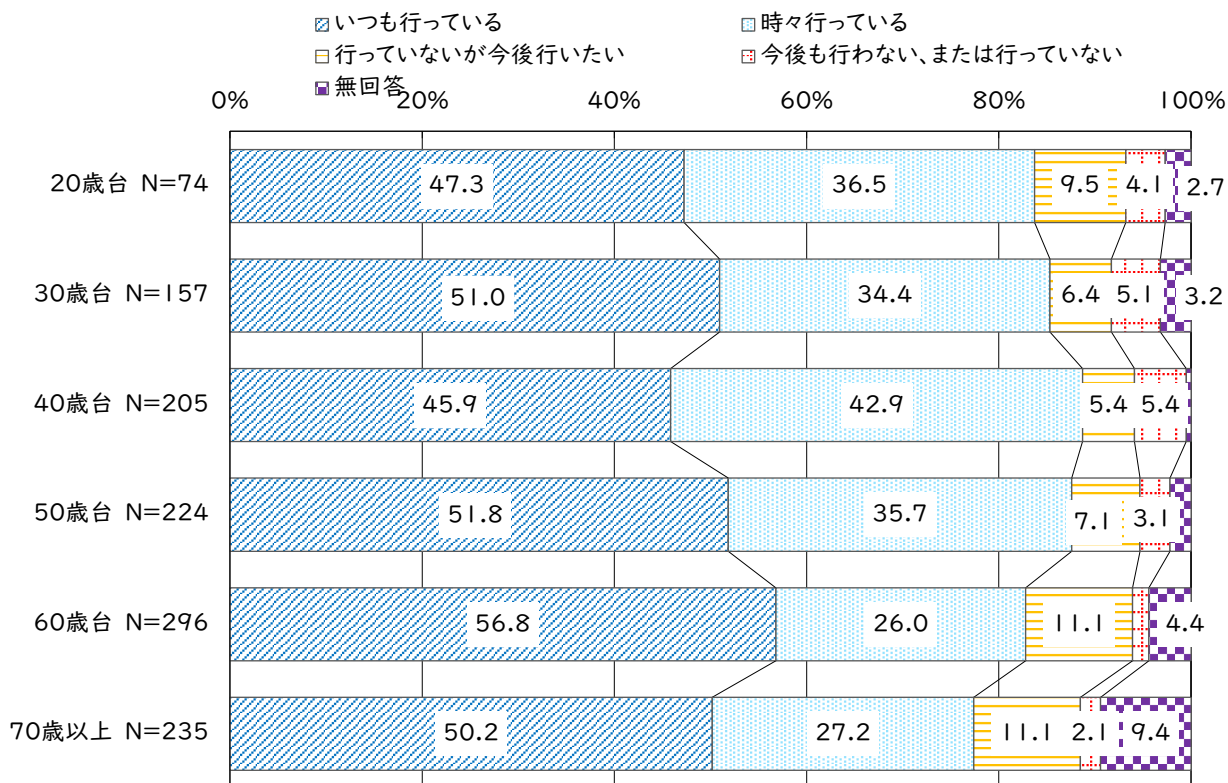


※「該当しない」を除外している

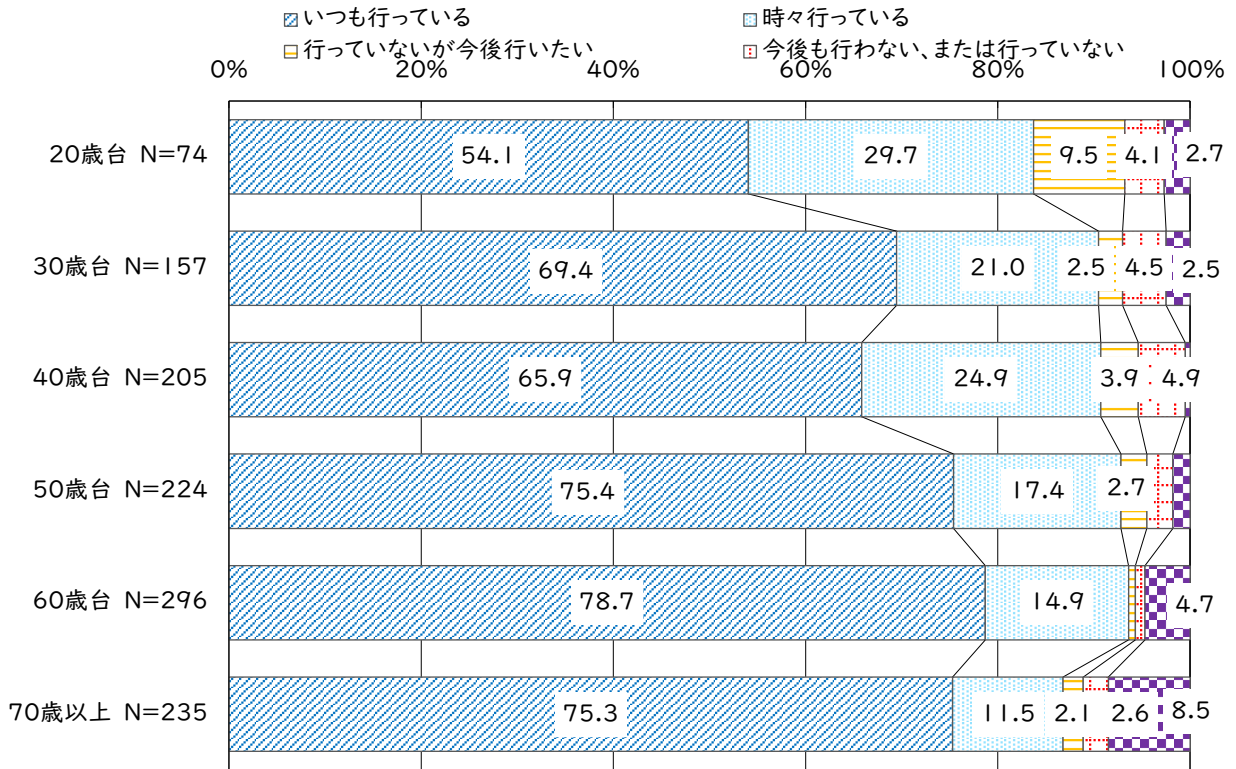
《血洗いや洗面などは、冷たくない程度の温水か、水を使うようにしている》



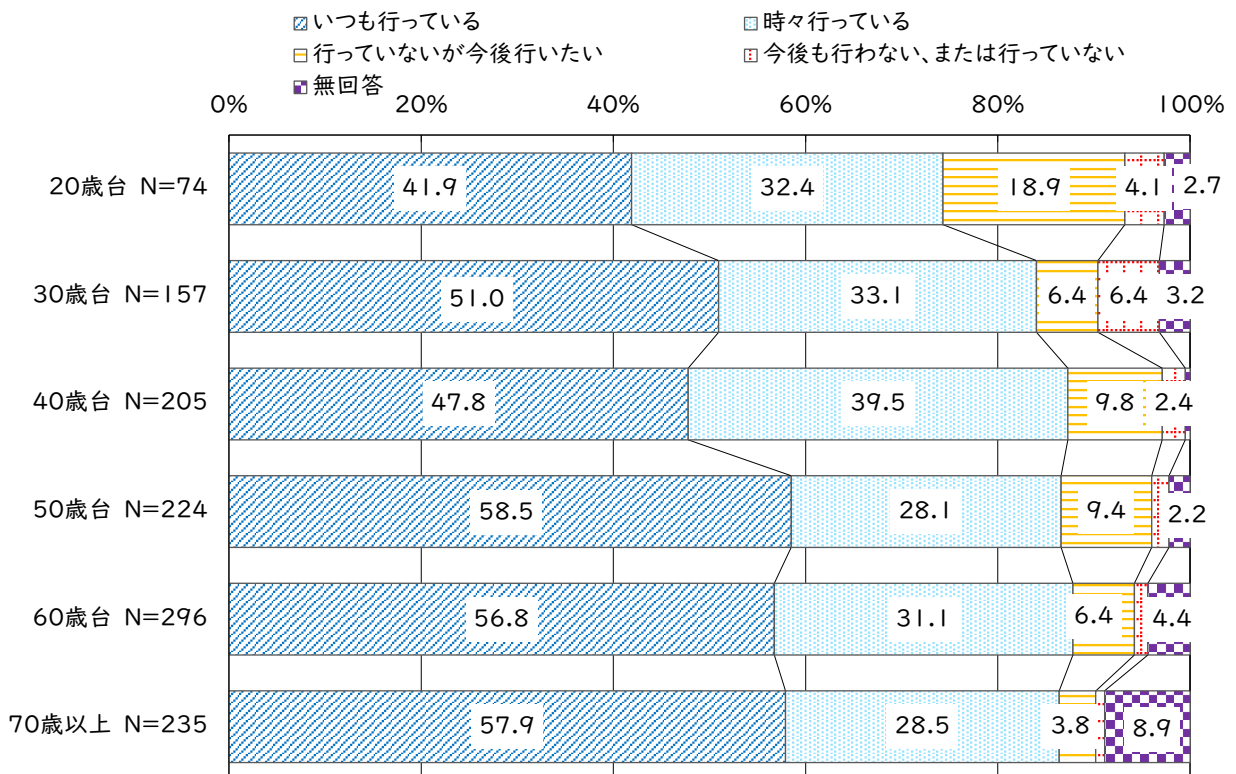
《歯を磨くときは水道を止めたり、風呂の残り水を洗濯に使ったり、日常の生活で節水に努めている》



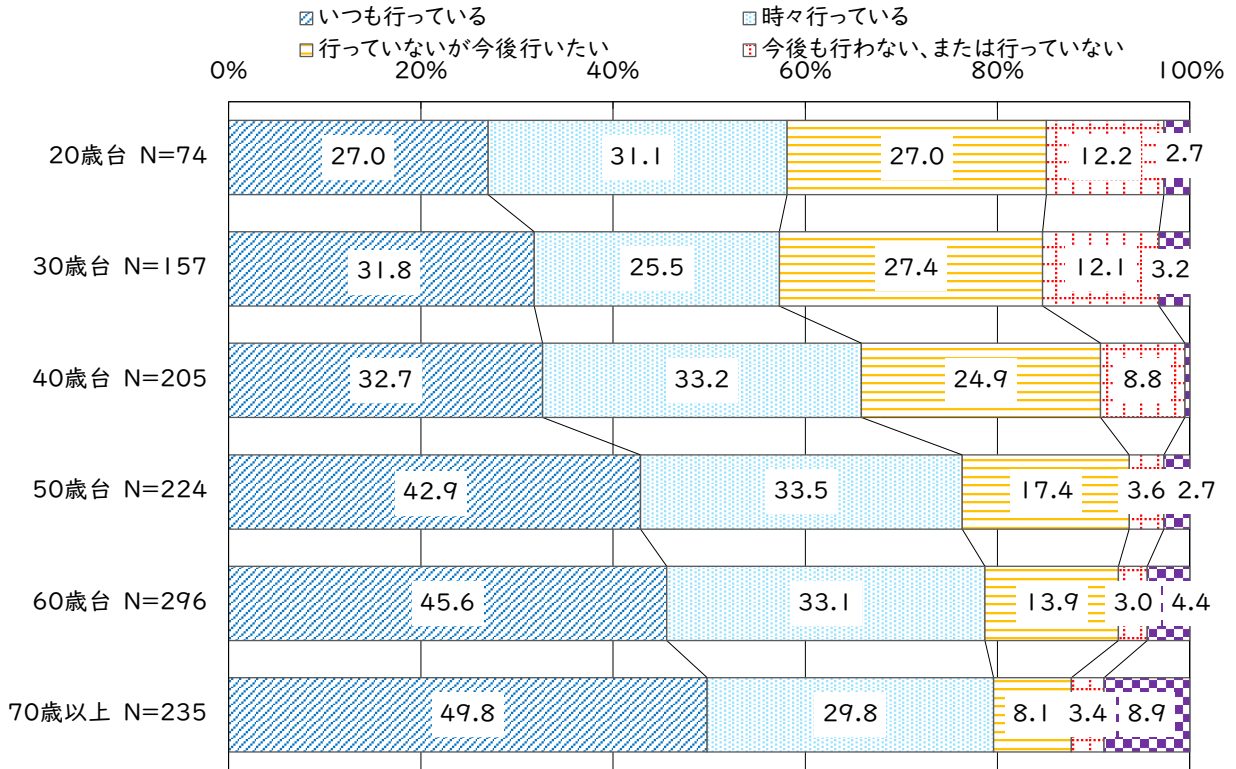
《買い物には、買い物かごや買い物袋を持っていき、レジ袋はもらわないようにしている》



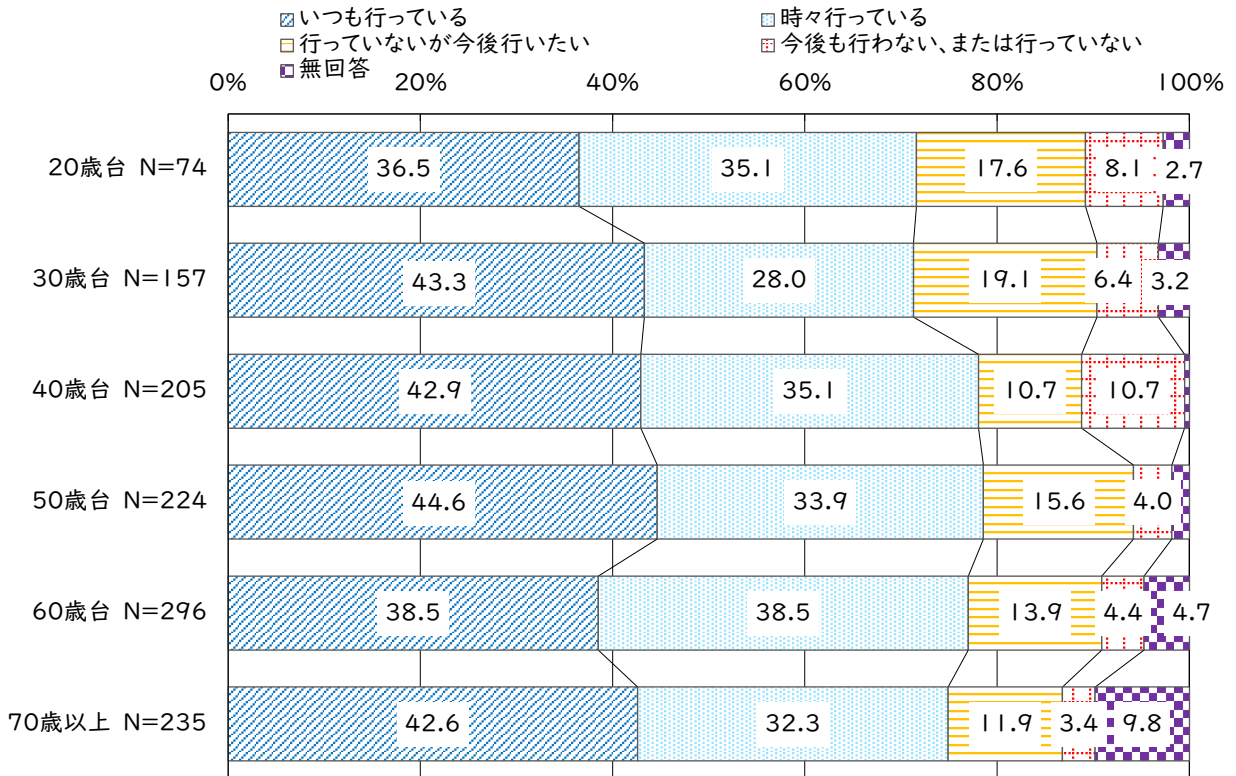
《食材は無駄なく使い、鍋底から炎がはみ出さないようにするなど、エコクッキングを行っている》



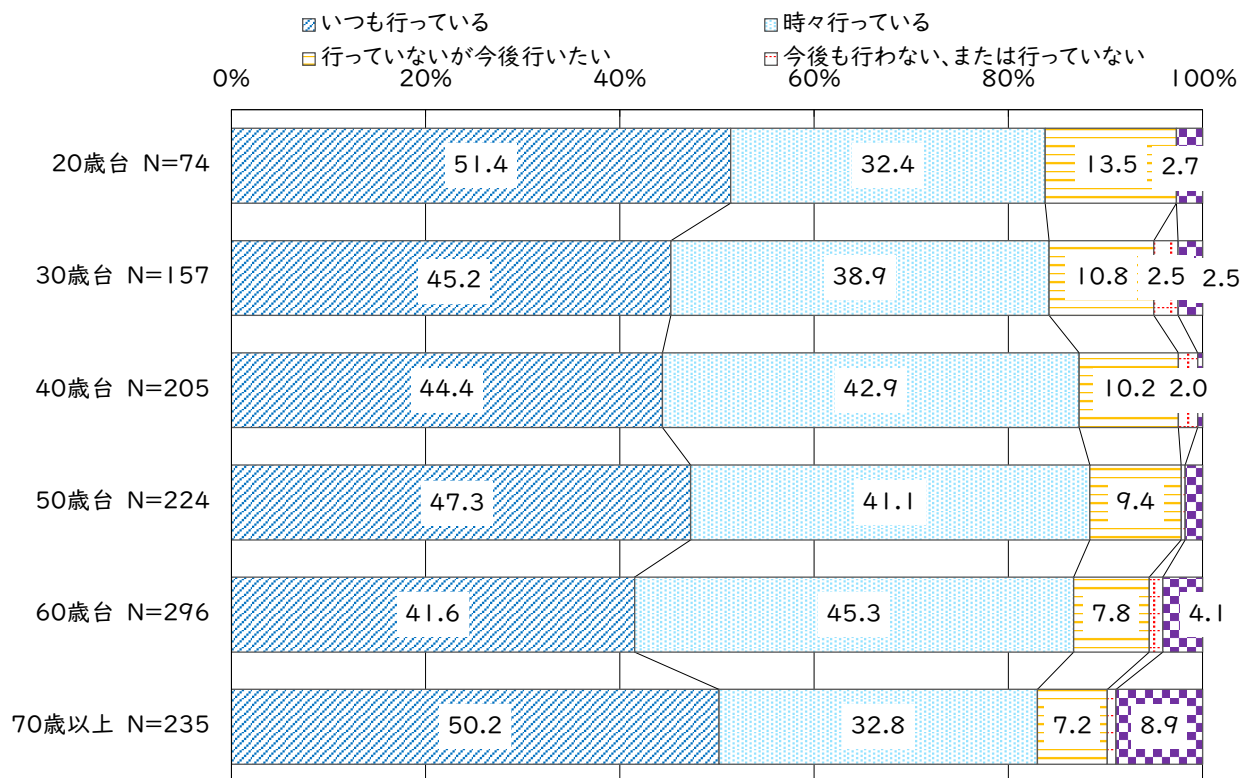
《生ごみ袋の水分を絞ったり、乾燥させて軽量化させたり、生ごみの減量に取り組んでいる》



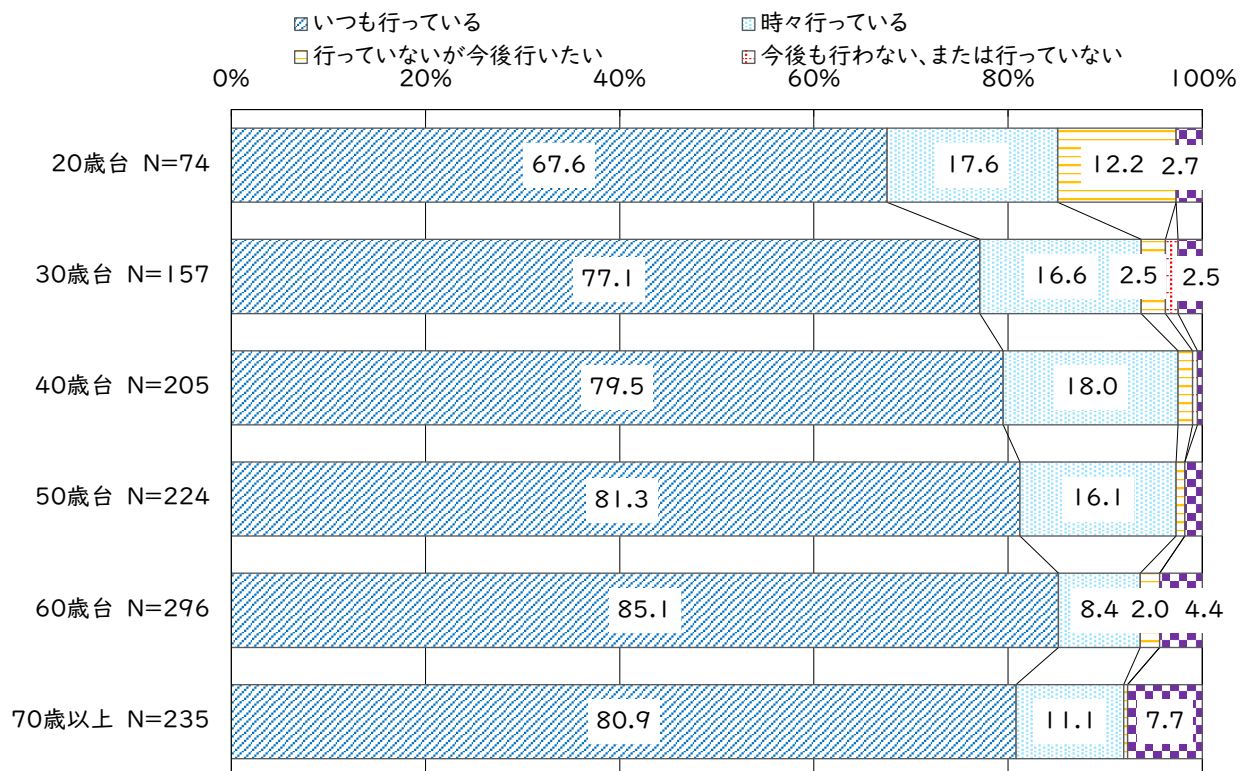
《詰め替え商品や再使用、再生利用しやすい商品やエコマークのついた商品を優先して購入している》



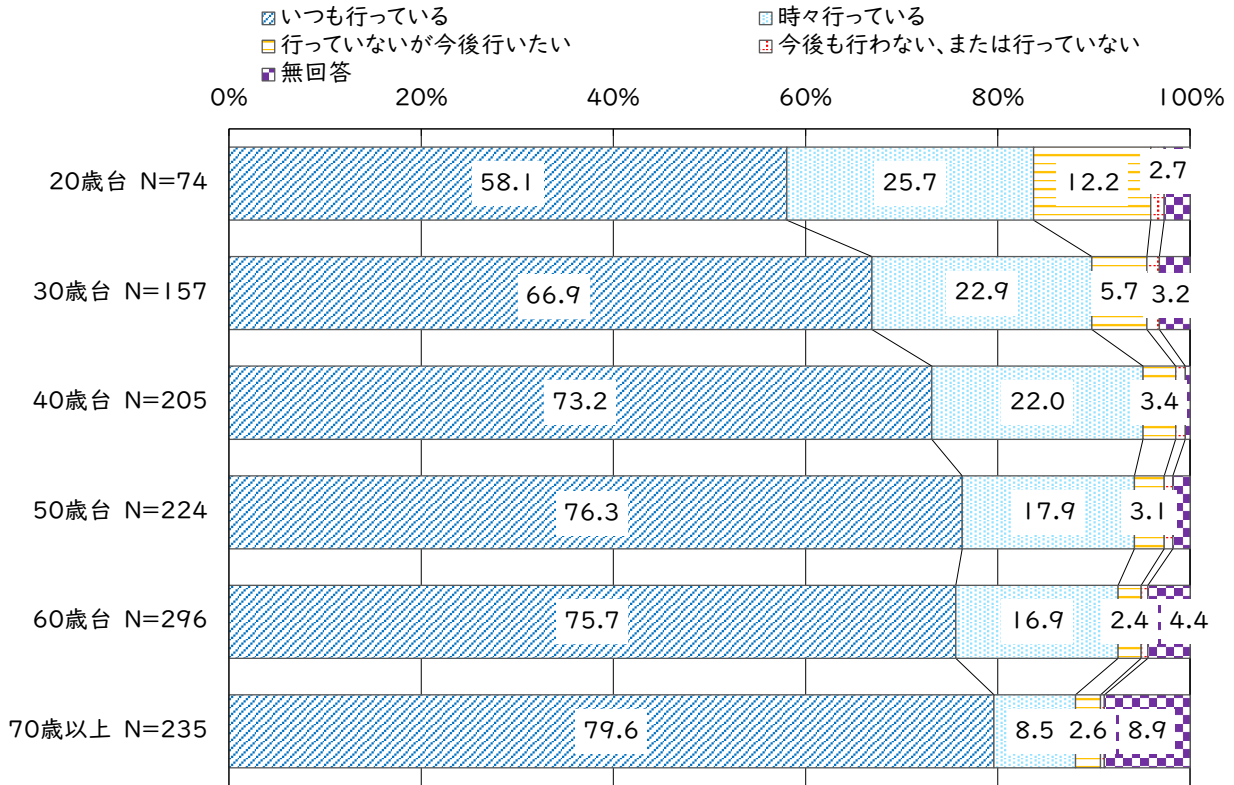
《物は大切にし、修理したりして長く使うようにしている》



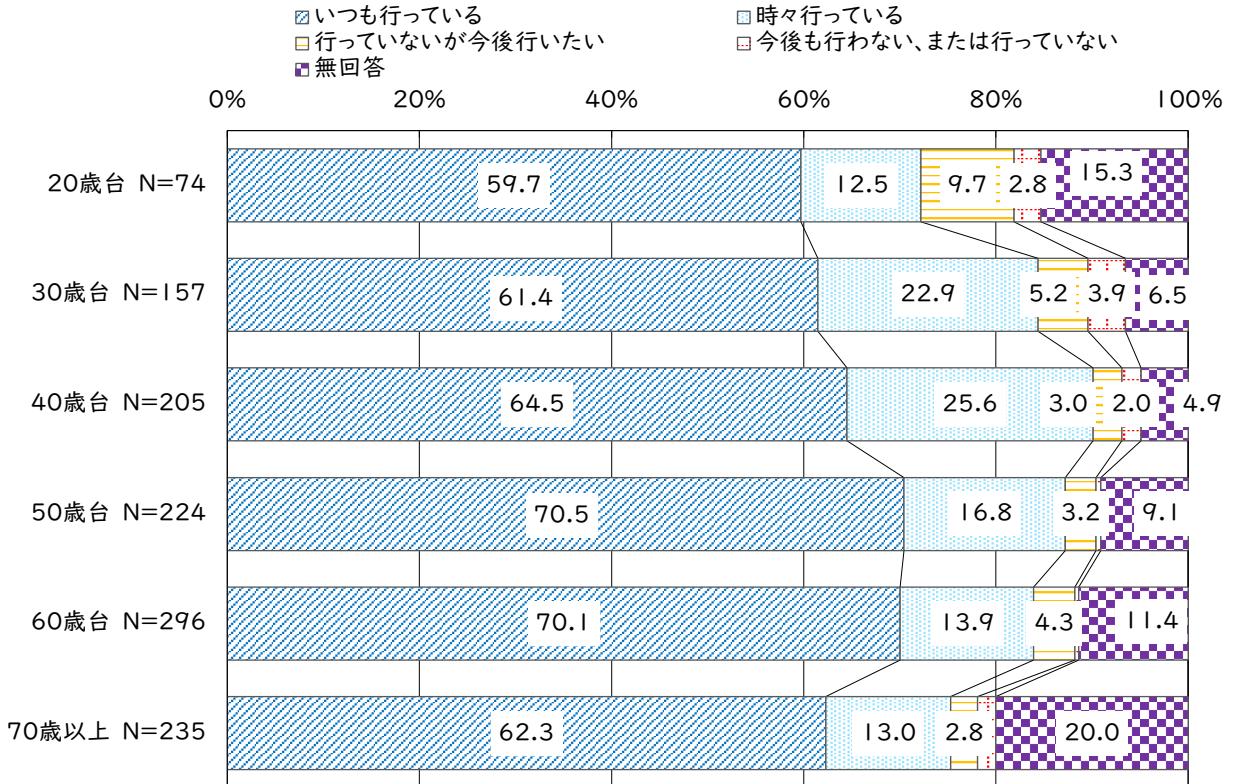
《ごみと資源物の分別をきちんと行いリサイクルに努めている》



《油や食べ残しを排水口へ流さないようにしている》



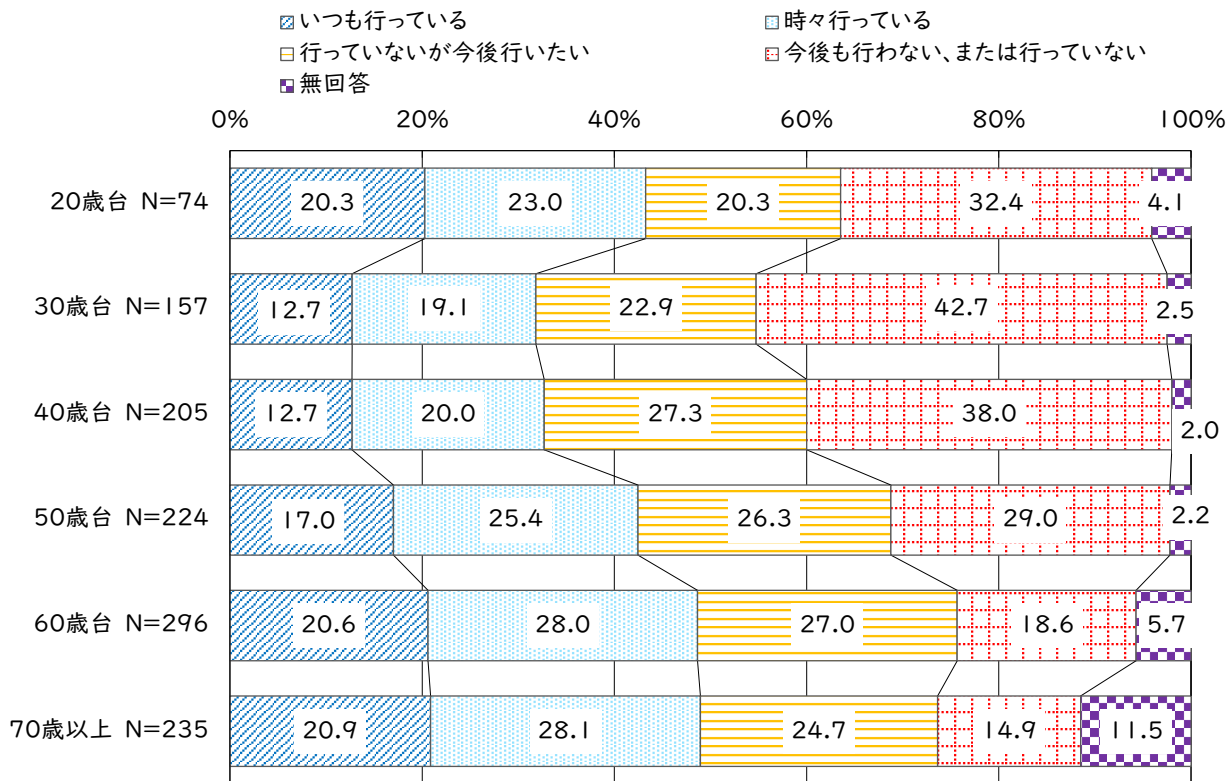
《車を使用するときは、不要なアイドリング、空ぶかしや急発進などをしないようにしてエコドライブを行っている》



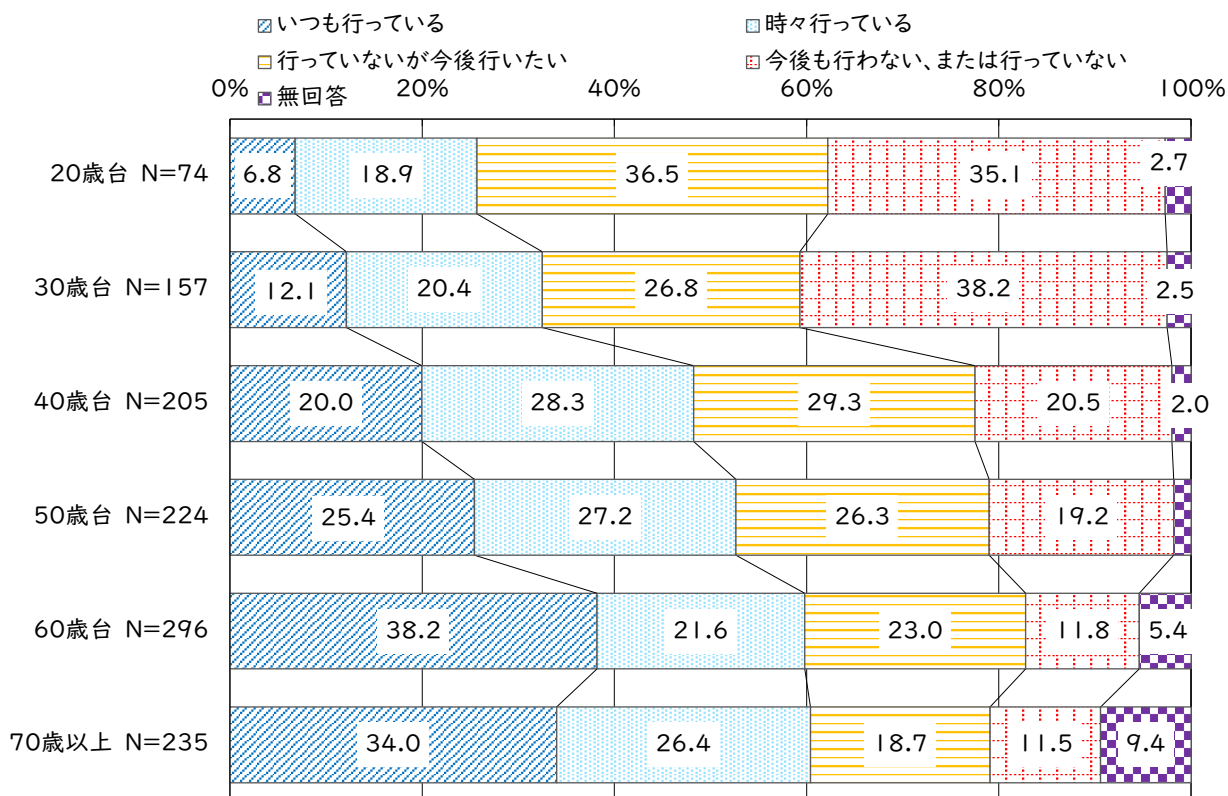
※「該当しない」を除外している



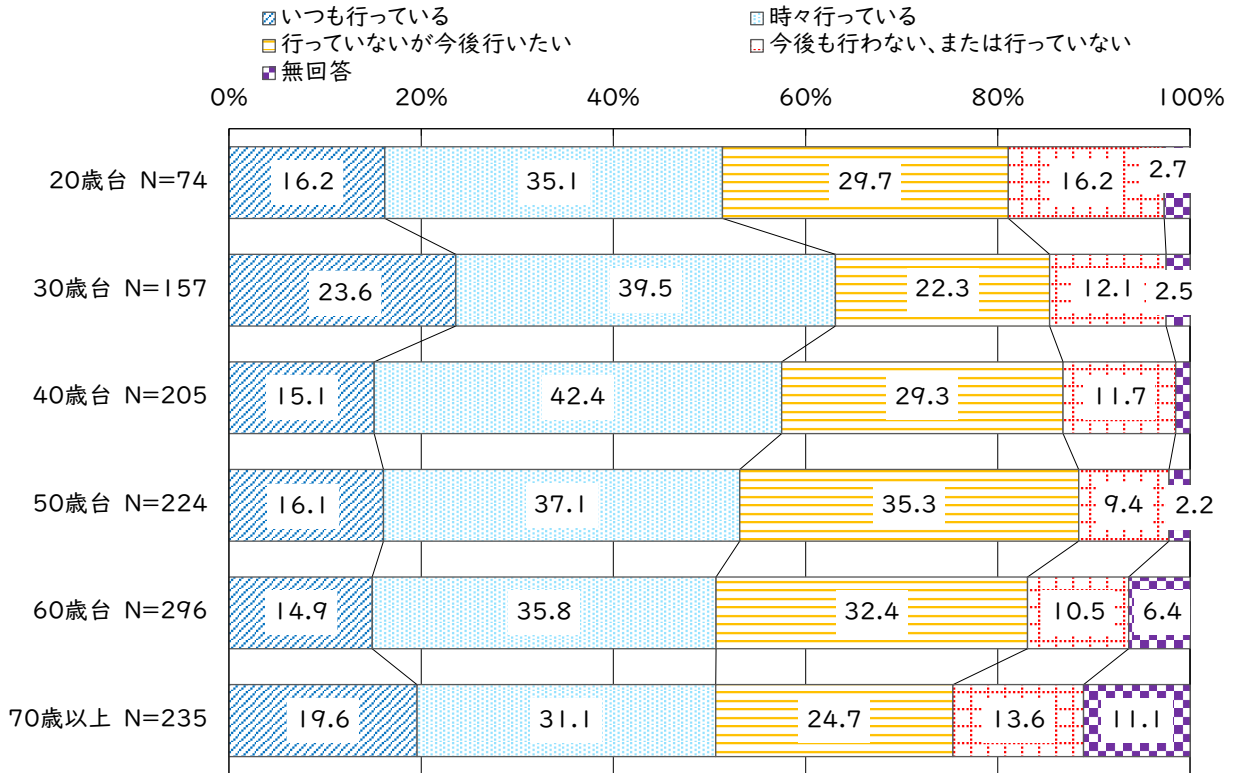
《なるべく公共交通機関や自転車などの利用や徒歩を心がけている》



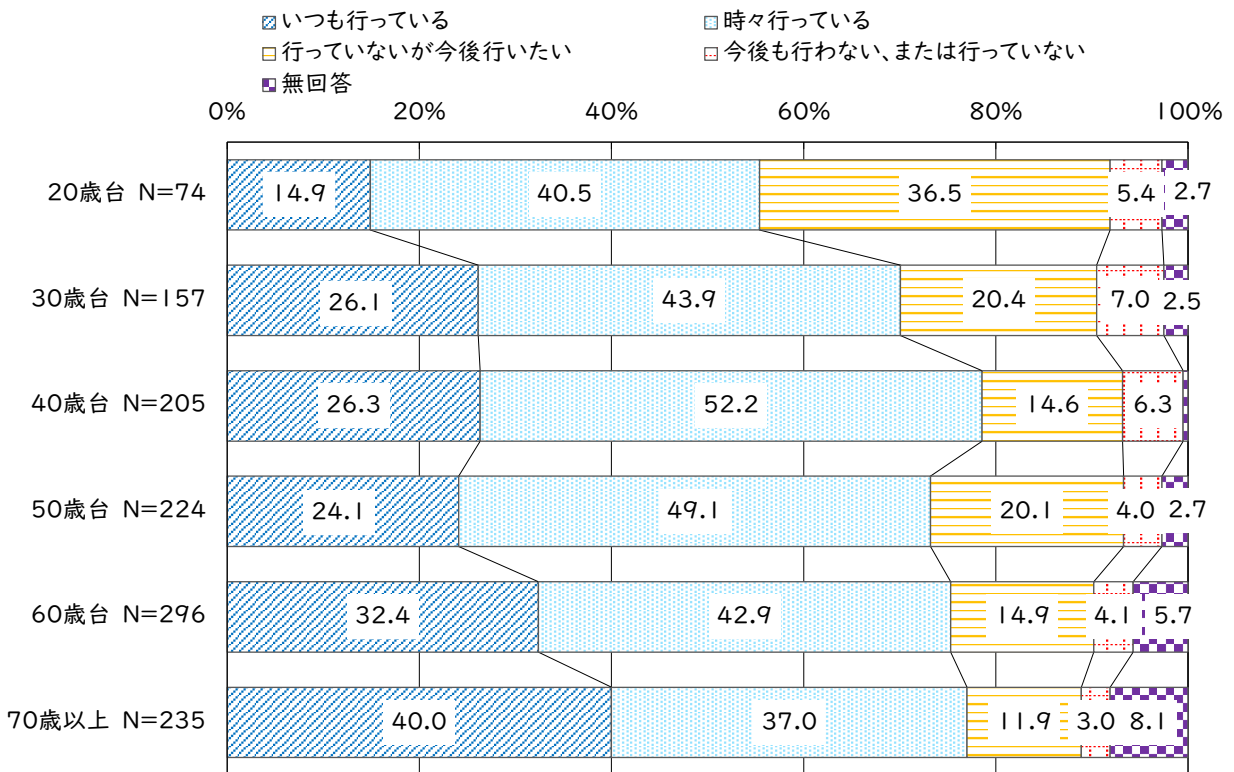
《地域における環境保全活動に参加している(地域の清掃、資源集団回収など)》



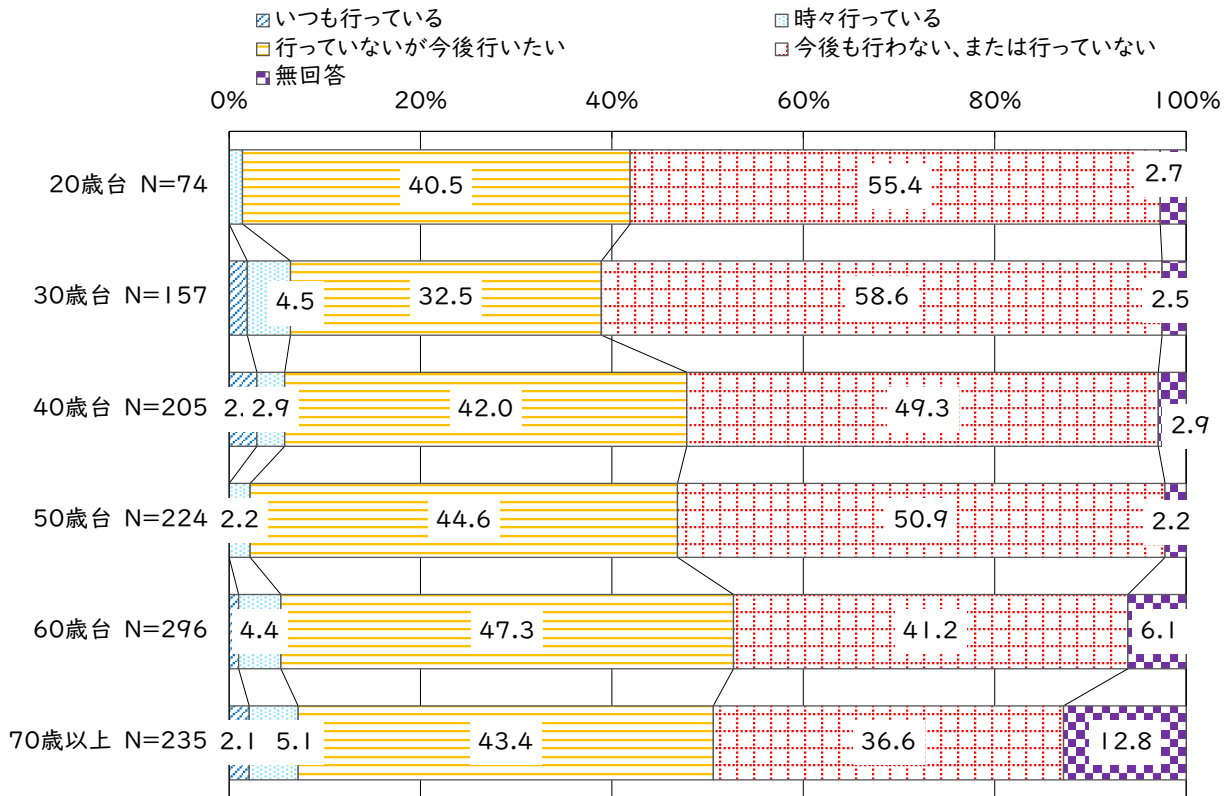
《山や海などの自然にふれあう機会を持っている》



《食材は地元産の旬のものを購入するよう努めている》



《環境保全に関するイベントや講座などに参加している》



《問3 自由記入欄 ～その他の取り組み～》

■ 環境美化

- 環境保護活動に参加したいです。機会を下さい。
- 家がバス通り裏は通学路だったりするので、草むしりなど出来ることは環境整備しています。
- 子供の登校時に歩道に落ちているゴミ(空き缶やタバコetc)を拾い、通学路や自宅周辺をきれいにしています。(現在、コロナの為中止)子供達への教育の為、海に近い為、美味しいお寿司、魚を食す為、ウォーキング運動の為と思いやっています。
- ウォーキング中にゴミやペットボトル拾い。ゴミ箱へ入れている。
- 町道、市道の脇から出た草木を思い立った時に切っている。

■ ごみの減量・資源化

- 再利用できる紙やコピー用紙を再利用している。
- 大型ごみ、不燃物、資源ごみを直接センターへ搬入している。
- 食品トレー、牛乳パック、古紙などのBOX回収を利用している。
- 不要な物は買わない!
- ゴミ袋の配布が少ない。増やしてもらいたい。
- 牛乳パックや食品トレー等は、スーパーの回収に協力している。
- お肉など食材が入っているパックをスーパーの回収BOXに入れて再利用に貢献している。
- プラスチックの商品は極力買わない。一つで全身洗えるシャンプーを使う(ゴミを減らすため)。
- 無駄なものを買わないように慎重に買い物をする。
- ペットボトルのフタはイオンへ。再生紙のトイレトペーパーを買う。ちらしでゴミ袋を作る。空き缶のブルタブを集めて、社会福祉協議会へ(車いすになるそうで)。
- 散歩に出かけていた時に、川浴いがかゴミですごいことになっていた。
- 紙袋、ビニール袋リサイクル。プラスチック製品はできるだけ細かく切る。活動中(SNSで呼びかけ)オーガニック野菜・調味料の購入、使用。環境に優しい洗剤の使用。古着の購入。リサイクル製品の購入
- 生ゴミ処理機使用。
- 食べきれよう買物をしている。家電を大切に使用している。
- 食品ロス減らし、必要最低限の買い物。マイボトルの活用してプラスチック削減など。

## ■ 地球温暖化の対策

- 地球温暖化、再生エネルギー（特に太陽光）のTV、新聞だけの情報に惑わされる事なく、メリット、デメリットを自分で調べ、判断したいと思う。
- 太陽光発電してます。

## ■ その他

- 花木を愛でて楽しんでいる。
- 15の質問の事。私はいつも徒歩をしておりますが、どうしてもバスに乗らなくてはダメな時、乗るんですが、車に乗らないと言われてますが、どうしてバスの台数が少なくてこまります。シルバーが多く
- フードチャレンジ
- 宇久在住者はイベントや講座等への参加は残念ですが不可能かと思えます。
- 自然を損ねてまでのイベントに向けた取組みはどうかと思う。まだ、使われてはいないが、千灯呂の花火を大きくしたいがための森林伐採があっている。そして火事になると山林火災、民間火災につながる。檀家のみんなで建立したお寺が被害にあうのではないかと心配している。
- 海は遠いので畑の草刈り精一杯です。
- スーパーに行って買うものは、ほぼ見切り品で生活してます。給料も少なくないので、お茶の葉も使用した後に植木に使ってます。

問4 問3にあるような環境保全の取り組みを実施するために、あなたが障害に感じていることは何ですか。該当する番号すべてに○をつけてください。

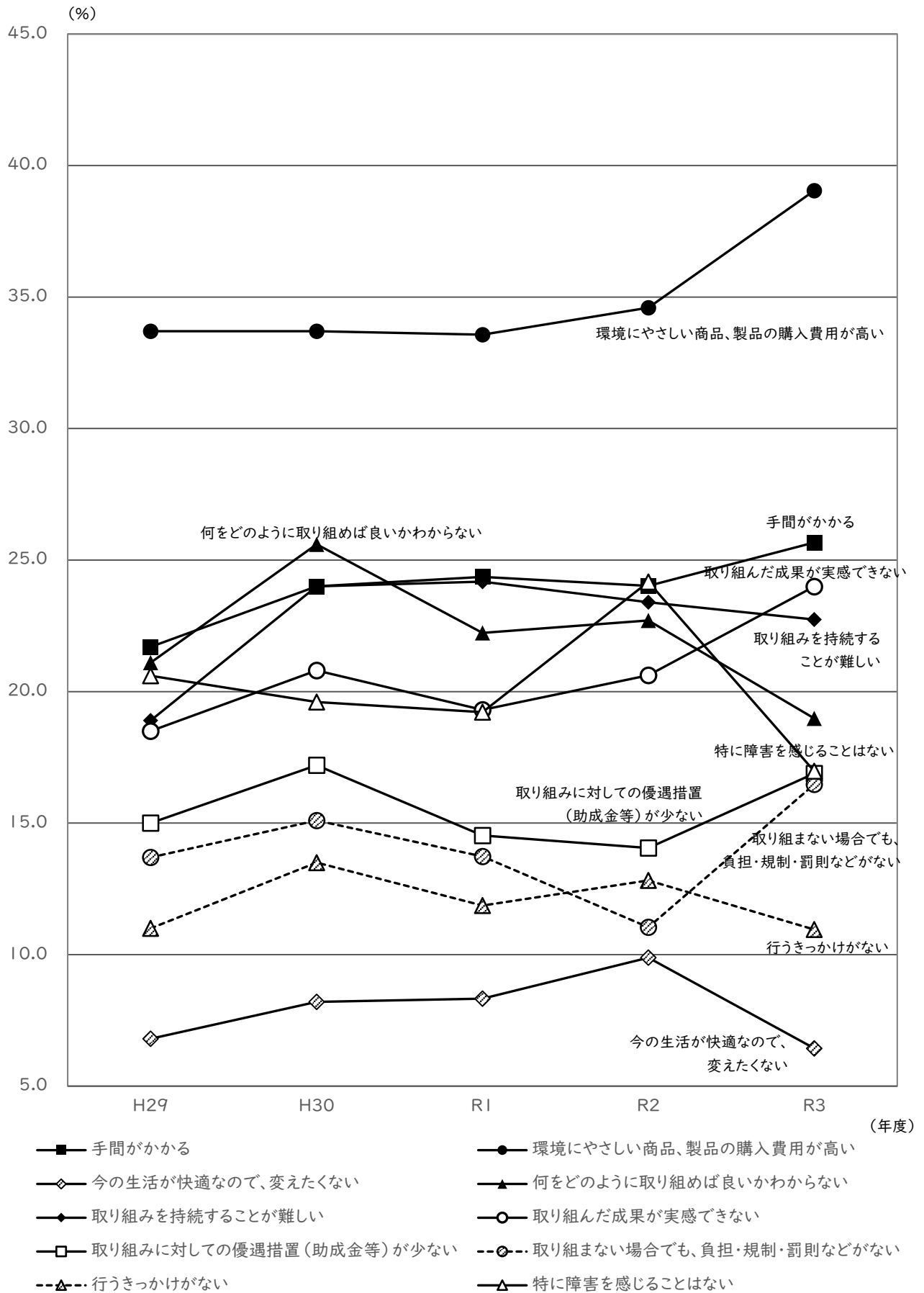
(障害と感じている割合が高い順)

項目	回答数	割合	前年度比	前年度
環境にやさしい商品、製品の購入費用が高い	467	39.0%	4.5	34.6%
手間がかかる	307	25.7%	1.7	24.0%
取り組んだ成果が実感できない	287	24.0%	3.4	20.6%
取り組みを持続することが難しい	272	22.7%	△ 0.7	23.4%
何をどのように取り組めば良いのかわからない	227	19.0%	△ 3.7	22.7%
特に障害を感じることはない	203	17.0%	△ 7.2	24.2%
取り組みに対しての優遇措置(助成金等)が少ない	202	16.9%	2.8	14.1%
取り組まない場合でも、負担・規制・罰則などがない	197	16.5%	5.4	11.0%
無回答	178	14.9%	2.8	12.0%
行うきっかけがない	131	11.0%	△ 1.9	12.8%
今の生活が快適なので、変えたくない	77	6.4%	△ 3.4	9.9%
その他	42	3.5%	△ 1.0	4.6%
合計	2,590			

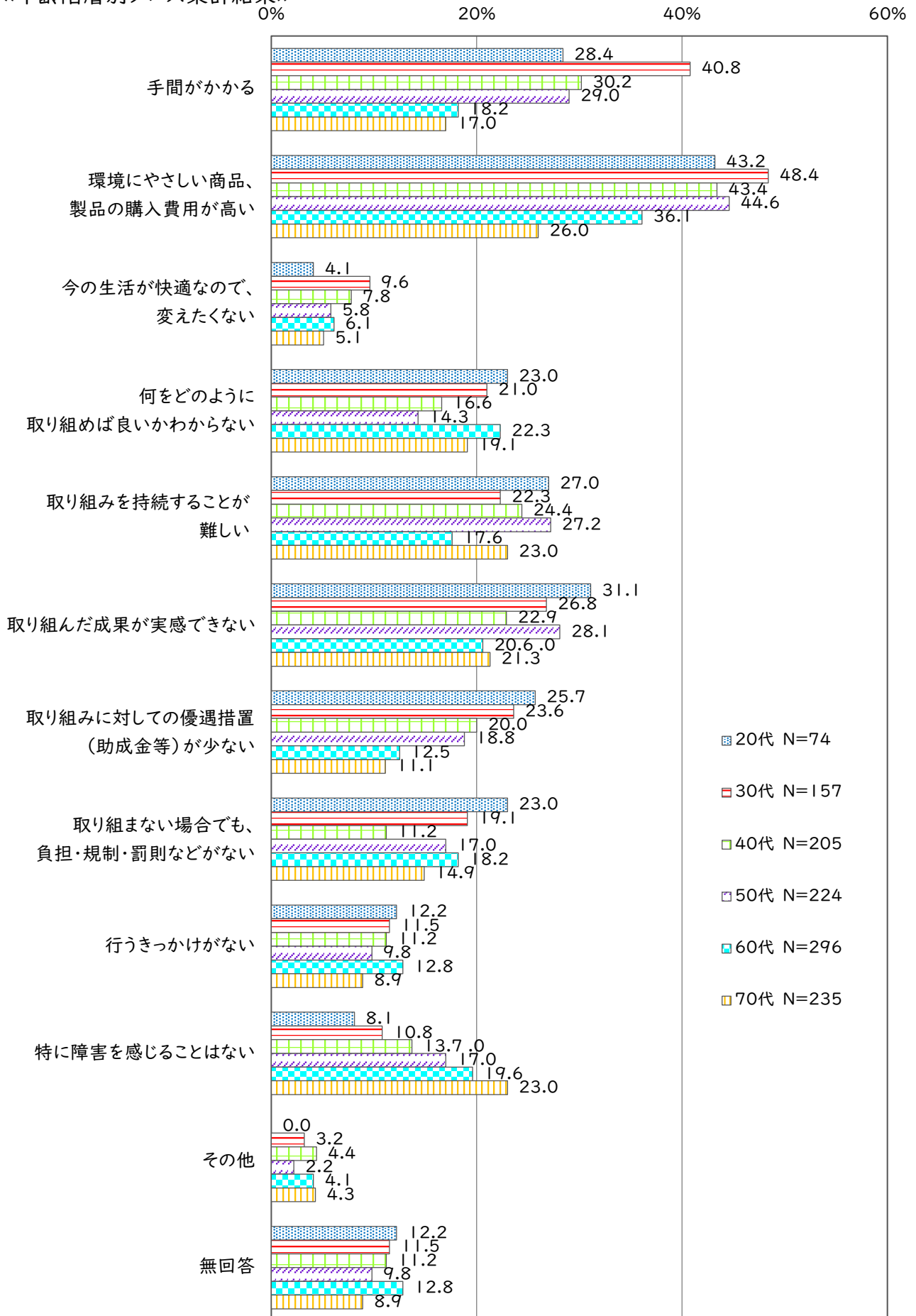
※ 有効回答数(N):1,196名

- 障害と感じている人が最も多かった項目は、前年度と同様に「環境にやさしい商品、製品の購入費用が高い」であった。

《調査結果の経年比較》



《年齢階層別クロス集計結果》



《問4 自由記入欄 ～その他で障害と感じていること～》

※主な意見を抜粋

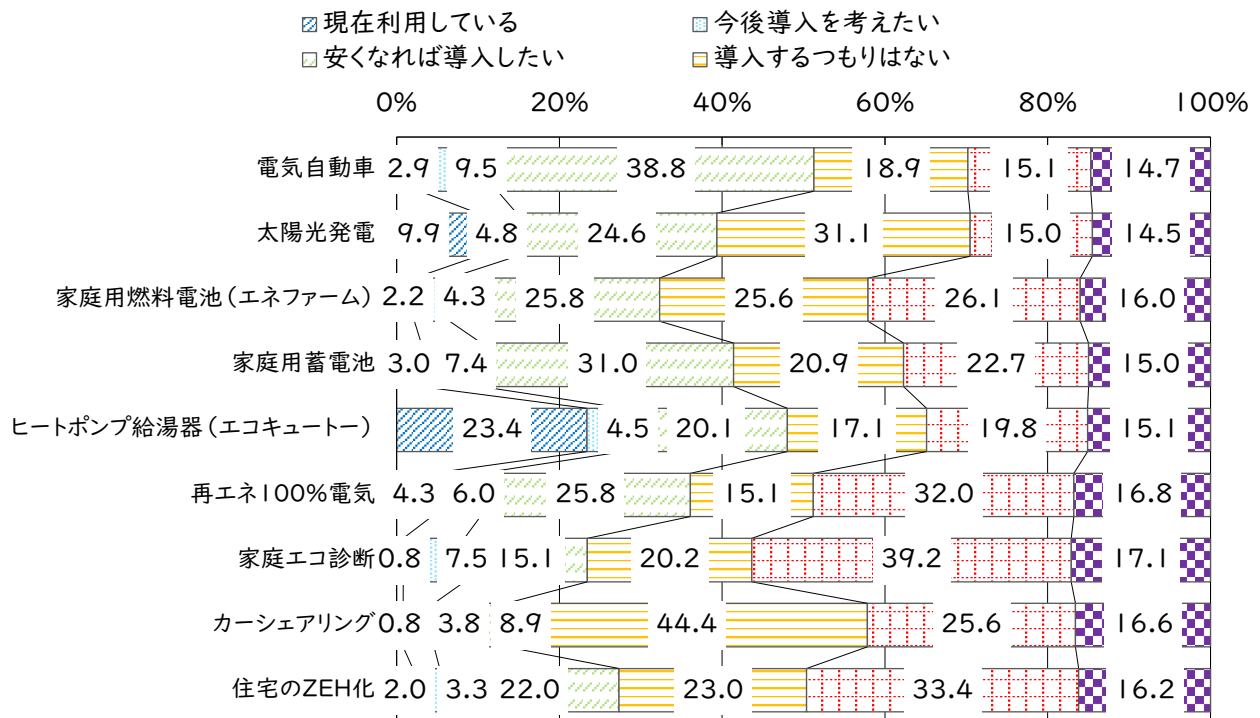
- リサイクルで空カン、ビン、その他、水で洗うので水道代がかかる。
- ゴミ袋代やごみの処分やリサイクル費用が高い。
- 店のプラ容器(トレイ)回収に種類の制限があるので困る。様々なトレイを回収してほしい。
- 食品等、個装が過剰でゴミとなる。
  
- 周りの意識が低すぎる(働きかけているがなかなか理解してもらえず)
- 個人で頑張っても企業努力がなされていない。弁当や過剰包装など。イルミネーション等で無駄な電力を使っていると思う。
  
- 公共交通機関を利用できる地域でない。
  
- 病気・けがにより家から外に出れない。
  
- 各種申請が複雑、難解、煩わしい。簡単、安易にならないか？
- 長崎県の環境保全の取組の広報があまりされていない。
- 毎日の生活で手軽に取組める手段が少ない気がする。小さい子供から年配の方まで出来るものをもっと知りたい。
- 情報が少なく何をすれば良いか分からない事。
  
- 時間がない。



問5 あなたの家では将来、省エネルギーや再生可能エネルギーの利用に向け、以下の関連機器の設置・利用や取り組みのお考えはありますか？それぞれの項目に最も近いものの数字に○をつけてください。

質問事項 ( )内の数値は、「現在利用している」「今後導入を考えたい」「安くなれば導入したい」と回答した割合の合計	現在利用している	今後導入を考えたい	安くなれば導入したい	導入するつもりはない	わからない	無回答	合計
電気自動車 (51.3%)	35 2.9%	114 9.5%	464 38.8%	226 18.9%	181 15.1%	176 14.7%	1,196 100%
太陽光発電 (39.4%)	119 9.9%	58 4.8%	294 24.6%	372 31.1%	179 15.0%	174 14.5%	1,196 100%
家庭用燃料電池(エネファーム) (32.4%)	26 2.2%	52 4.3%	309 25.8%	306 25.6%	312 26.1%	191 16.0%	1,196 100%
家庭用蓄電池 (41.4%)	36 3.0%	88 7.4%	371 31.0%	250 20.9%	272 22.7%	179 15.0%	1,196 100%
ヒートポンプ給湯器(エコキュートー) (48.0%)	280 23.4%	54 4.5%	240 20.1%	205 17.1%	237 19.8%	180 15.1%	1,196 100%
再エネ100%電気 (36.1%)	52 4.3%	72 6.0%	308 25.8%	180 15.1%	383 32.0%	201 16.8%	1,196 100%
家庭エコ診断 (23.5%)	10 0.8%	90 7.5%	181 15.1%	242 20.2%	469 39.2%	204 17.1%	1,196 100%
カーシェアリング (13.5%)	10 0.8%	45 3.8%	106 8.9%	531 44.4%	306 25.6%	198 16.6%	1,196 100%
住宅のZEH化 (27.3%)	24 2.0%	40 3.3%	263 22.0%	275 23.0%	400 33.4%	194 16.2%	1,196 100%

※有効回答者数(N):1,196人



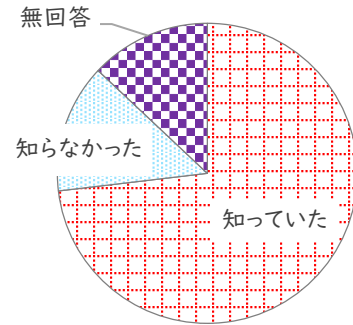
《食品ロスについて》

日本国内の年間の食品廃棄量は、食料消費全体の3割にあたる約2,531万トン（平成30年度）で、このうち、本来食べられたはずの、いわゆる「食品ロス」は約600万トン（平成30年度）と言われています。日本人1人当たりに換算すると、「お茶碗約1杯分（約130g）の食べ物」が毎日捨てられている計算となります。

日本の食料自給率は現在37%（令和2年度）で、大半を輸入に頼っていますが、一方で食べられる食料を大量に捨てており、その半数は家庭から出されています。

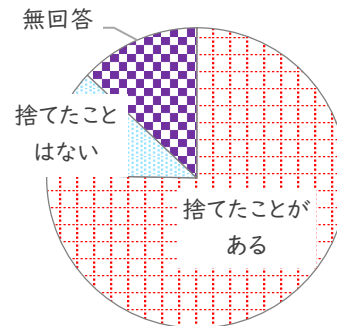
問6 上記のような日本の「食品ロス」の状況について、ご存知でしたか。

項目	回答数	割合
知っていた	875	73.2%
知らなかった	166	13.9%
無回答	155	13.0%
合計	1,196	



問7 これまでに、食品を食べることができずに、捨てたことはありますか。

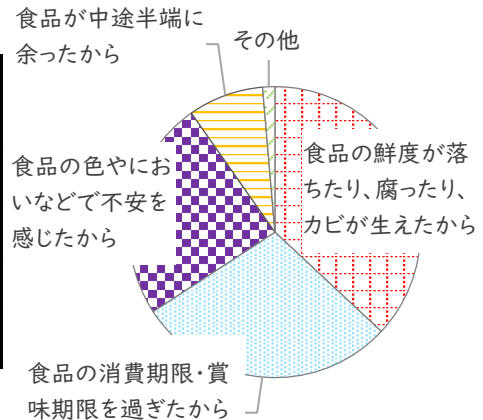
項目	回答数	割合
捨てたことがある	900	75.3%
捨てたことはない	140	11.7%
無回答	156	13.0%
合計	1,196	



問8 問7で「捨てたことがある」と答えた方のみお答えください。食品を捨てた理由はなんですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

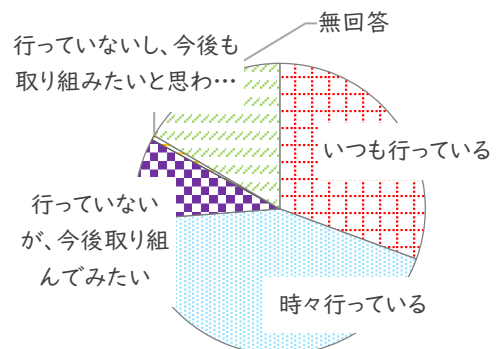
項目	回答数	割合
食品の鮮度が落ちたり、腐ったり、カビが生えたから	710	78.9%
食品の消費期限・賞味期限を過ぎたから	554	61.6%
食品の色やにおいなどで不安を感じたから	470	52.2%
食品が中途半端に余ったから	161	17.9%
その他	26	2.9%
合計	1,921	

有効回答数(N)=900人



問9 食品ロスをなくす取り組みをしていますか。

項目	回答数	割合
いつも行っている	366	30.6%
時々行っている	517	43.2%
行っていないが、今後取り組んでみたい	109	9.1%
行っていないし、今後取り組んでみたいと思わない	6	0.5%
無回答	198	16.6%
合計	1,196	



《問8 自由記入欄 ～その他、食品を捨てた理由～》

※主な意見を抜粋

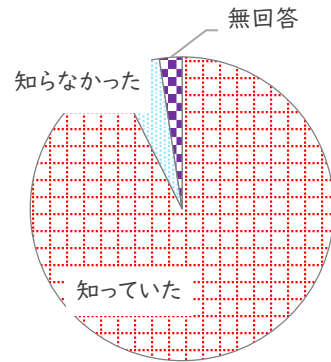
- 病気で食べ物が制限されるので。
- 買っていたのを忘れていた。
- おかずの作りすぎ。
- 子供の食べ残し(感染症などうつるのがこわいので)。
- 食品を必要以上に買いすぎる為。
- 食品パッケージ食物の量が多すぎ、食べきらずに消費期限がきてしまい捨てた。
- 夫婦で見解の違いから、妻は賞味期限を気にしすぎる、捨てる。私は食べる。

《古紙類の資源化について》

全国的には家庭から出される燃やせるごみのうち1割程度が資源化できる古紙類であると

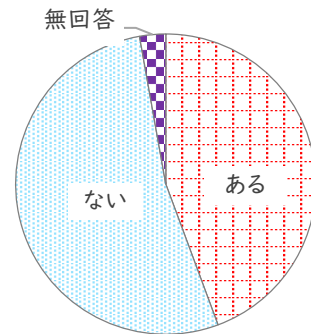
問10 新聞紙、雑誌、飲料用紙パック、段ボールなどは資源物(古紙類)になりますが、臭いや汚れのついた紙、また加工された紙は「燃やせるごみ」になることをご存じでしたか。

項目	回答数	割合
知っていた	1,107	92.6%
知らなかった	60	5.0%
無回答	29	2.4%
合計	1,196	



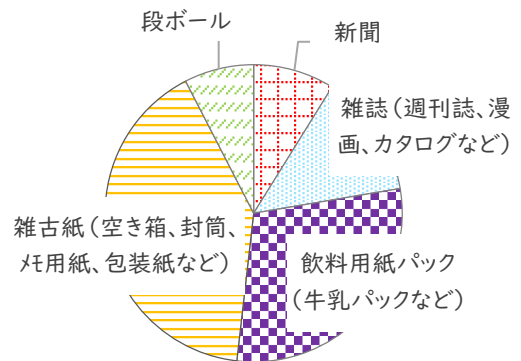
問11 資源になる「古紙類」を燃やせるごみに出したことがありますか？

項目	回答数	割合
ある	530	44.3%
ない	632	52.8%
無回答	34	2.8%
合計	1,196	



問12 問11で「ある」と答えた方のみお答えください。  
どのような古紙を燃やせるごみに出しましたか？

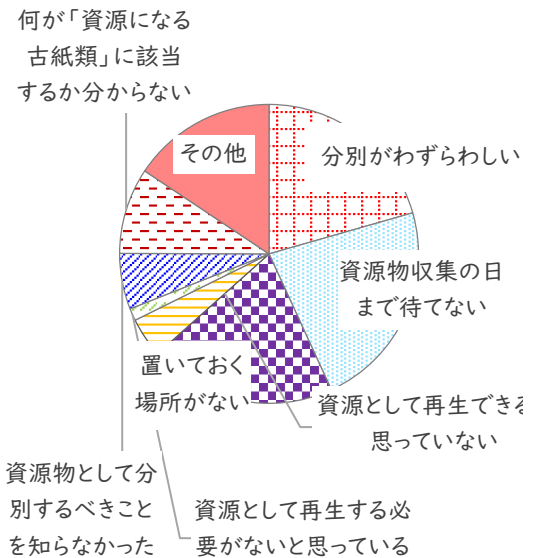
項目	回答数	割合
新聞	88	16.6%
雑誌(週刊誌、漫画、カタログなど)	134	25.3%
飲料用紙パック(牛乳パックなど)	293	55.3%
雑古紙(空き箱、封筒、メモ用紙、包装紙など)	404	76.2%
段ボール	75	14.2%
合計	994	



有効回答数(N)=530人

問13 古紙を燃やせるごみに出した理由は何ですか？

項目	回答数	割合
分別がわずらわしい	157	29.6%
資源物収集の日まで待てない	172	32.5%
置いておく場所がない	154	29.1%
資源として再生できると思っていない	33	6.2%
資源として再生する必要がないと思っている	10	1.9%
資源物として分別すべきことを知らなかった	46	8.7%
何が「資源になる古紙類」に該当するか分からない	71	13.4%
その他	119	22.5%
合計	762	



有効回答数(N)=530人

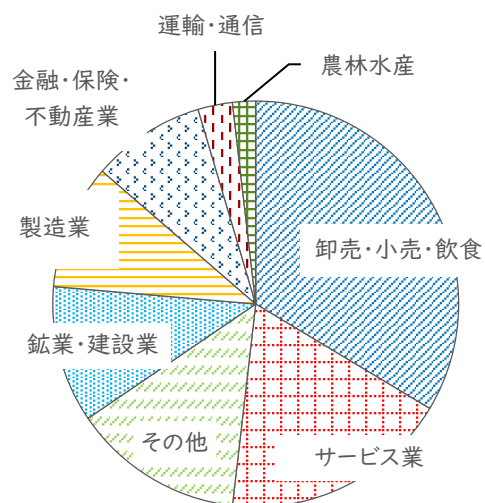
## 第3章 調査結果（事業所）

### ■ 回答者の属性

貴事業所についてお聞きします。該当するものを選んでください。

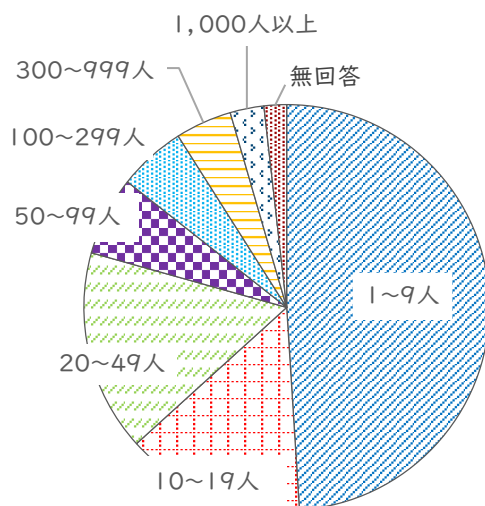
#### ① 業種

業種	回答数	割合
卸売・小売・飲食店	37	33.0%
サービス業	20	17.9%
その他	15	13.4%
鉱業・建設業	12	10.7%
製造業	11	9.8%
金融・保険・不動産業	10	8.9%
運輸・通信業	3	2.7%
農林水産業	2	1.8%
無回答	2	1.8%
合 計	112	100.0%



#### ② 従業員数

人数	回答数	割合
1~9人	55	49.1%
10~19人	16	14.3%
20~49人	18	16.1%
50~99人	7	6.3%
100~299人	6	5.4%
300~999人	5	4.5%
1,000人以上	3	2.7%
無回答	2	1.8%
合 計	112	100.0%



## ■ 環境に対する考え方について

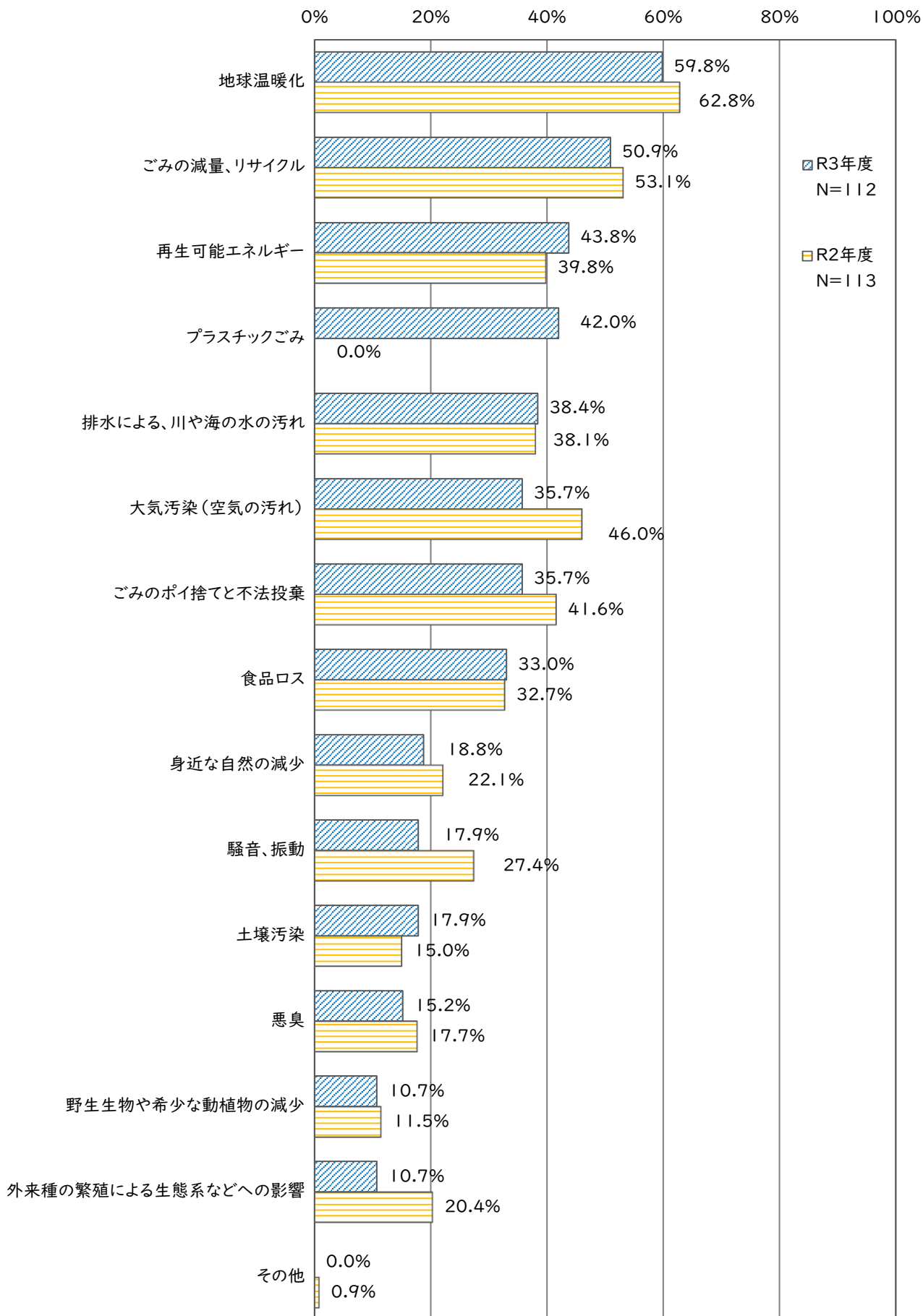
問1 貴事業所が関心を持っている環境問題は何ですか。あてはまるものすべてを選んでください。  
(関心が高い順)

項目	回答数	割合	前年度比	前年度
地球温暖化	67	59.8%	△3.0	62.8%
ごみの減量、リサイクル	57	50.9%	△2.2	53.1%
再生可能エネルギー	49	43.8%	3.9	39.8%
プラスチックごみ	47	42.0%	-	-
排水による、川や海の水の汚れ	43	38.4%	0.3	38.1%
大気汚染(空気の汚れ)	40	35.7%	△10.3	46.0%
ごみのポイ捨てと不法投棄	40	35.7%	△5.9	41.6%
食品ロス	37	33.0%	0.3	32.7%
身近な自然の減少	21	18.8%	△3.4	22.1%
騒音、振動	20	17.9%	△9.6	27.4%
土壌汚染	20	17.9%	2.8	15.0%
悪臭	17	15.2%	△2.5	17.7%
野生生物や希少な動植物の減少	12	10.7%	△0.8	11.5%
外来種の繁殖による生態系などへの影響	12	10.7%	△9.6	20.4%
無回答	4	3.6%	0.9	2.7%
その他	0	0.0%	△0.9	0.9%
合計	486			

※ 有効回答者数(N)：112事業所

- 最も関心が高い項目は、前年度と同じく「地球温暖化」であった。
- 前年度より「再生可能エネルギー」、「土壌汚染」の関心が高くなっている。

《前年度調査結果との比較》



問2 貴事業所では、環境に関する経営方針や管理手法を導入していますか。次のそれぞれの項目について、あてはまるもの一つに○をつけてください。

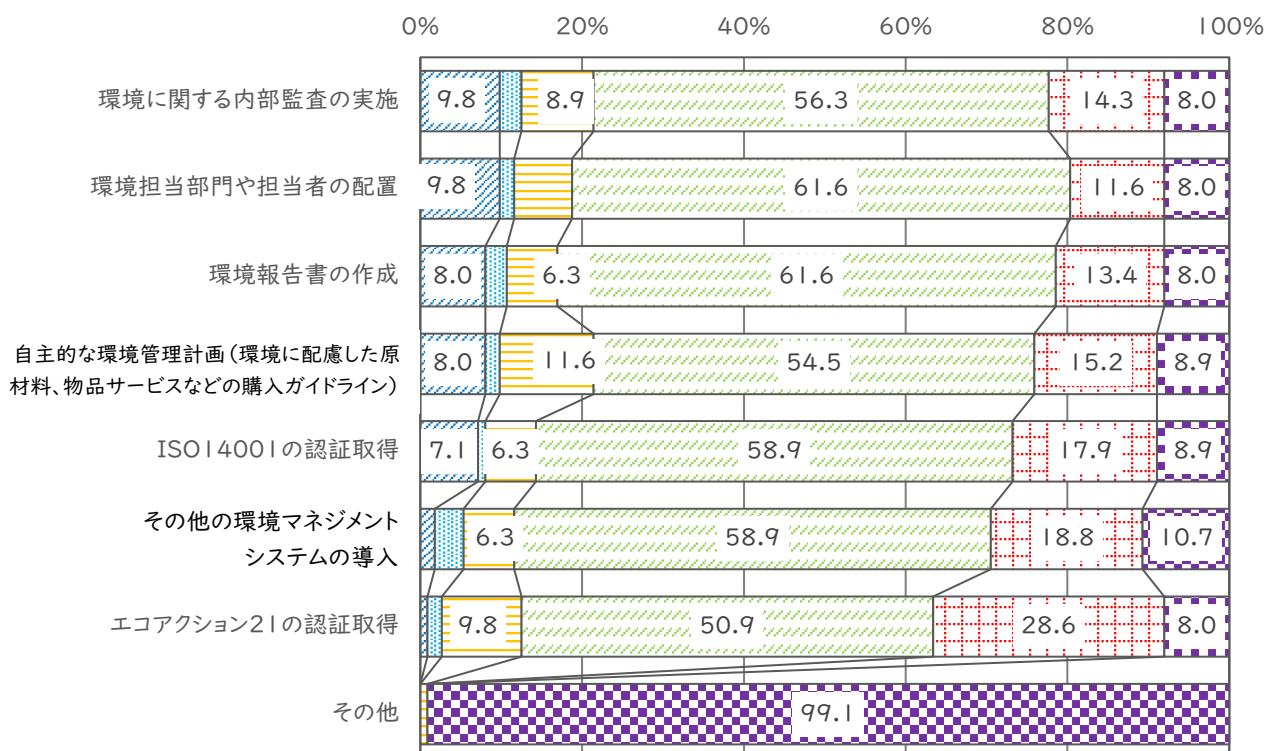
(「すでに実施している」「今後実施したい」と回答した人の割合が高い順)

質問事項 ( )内の数値は「実施している」「今後実施したい」と回答した人の割合の合計、[ ]は前年の割合	すでに実施している	今後実施したい	現在検討中である	実施の予定はない	どのようなものか知らない	無回答	合計
環境に関する内部監査の実施 (12.5%[8.6%])	11 9.8%	3 2.7%	10 8.9%	63 56.3%	16 14.3%	9 8.0%	112 100%
環境担当部門や担当者の配置 (11.6%[11.5%])	11 9.8%	2 1.8%	8 7.1%	69 61.6%	13 11.6%	9 8.0%	112 100%
環境報告書の作成 (10.7%[8.0%])	9 8.0%	3 2.7%	7 6.3%	69 61.6%	15 13.4%	9 8.0%	112 100%
自主的な環境管理計画(環境に配慮した原材料、物品サービスなどの購入ガイドライン)の (9.8%[9.7%])	9 8.0%	2 1.8%	13 11.6%	61 54.5%	17 15.2%	10 8.9%	112 100%
ISO14001の認証取得 (8.0%[10.6%])	8 7.1%	1 0.9%	7 6.3%	66 58.9%	20 17.9%	10 8.9%	112 100%
その他の環境マネジメントシステムの導入 (5.4%[3.5%])	2 1.8%	4 3.6%	7 6.3%	66 58.9%	21 18.8%	12 10.7%	112 100%
エコアクション21の認証取得 (2.7%[3.5%])	1 0.9%	2 1.8%	11 9.8%	57 50.9%	32 28.6%	9 8.0%	112 100%
その他 (-%[-%])	0 -	0 -	1 0.9%	0 -	0 -	111 99.1%	112 100%

※有効回答数(N):112事業所

《導入状況の割合》

■すでに実施している ■今後実施したい □現在検討中である □実施の予定はない □どのようなものか知らない ■無回答





見開きページ  
調整用の余白です



佐世保市環境部のキャラクター  
「ダストンくん」

問3 貴事業所が日頃行っている環境保全の取組についてお聞きます。以下の1~20のそれぞれの取組について、あてはまる番号一つに○をつけてください。

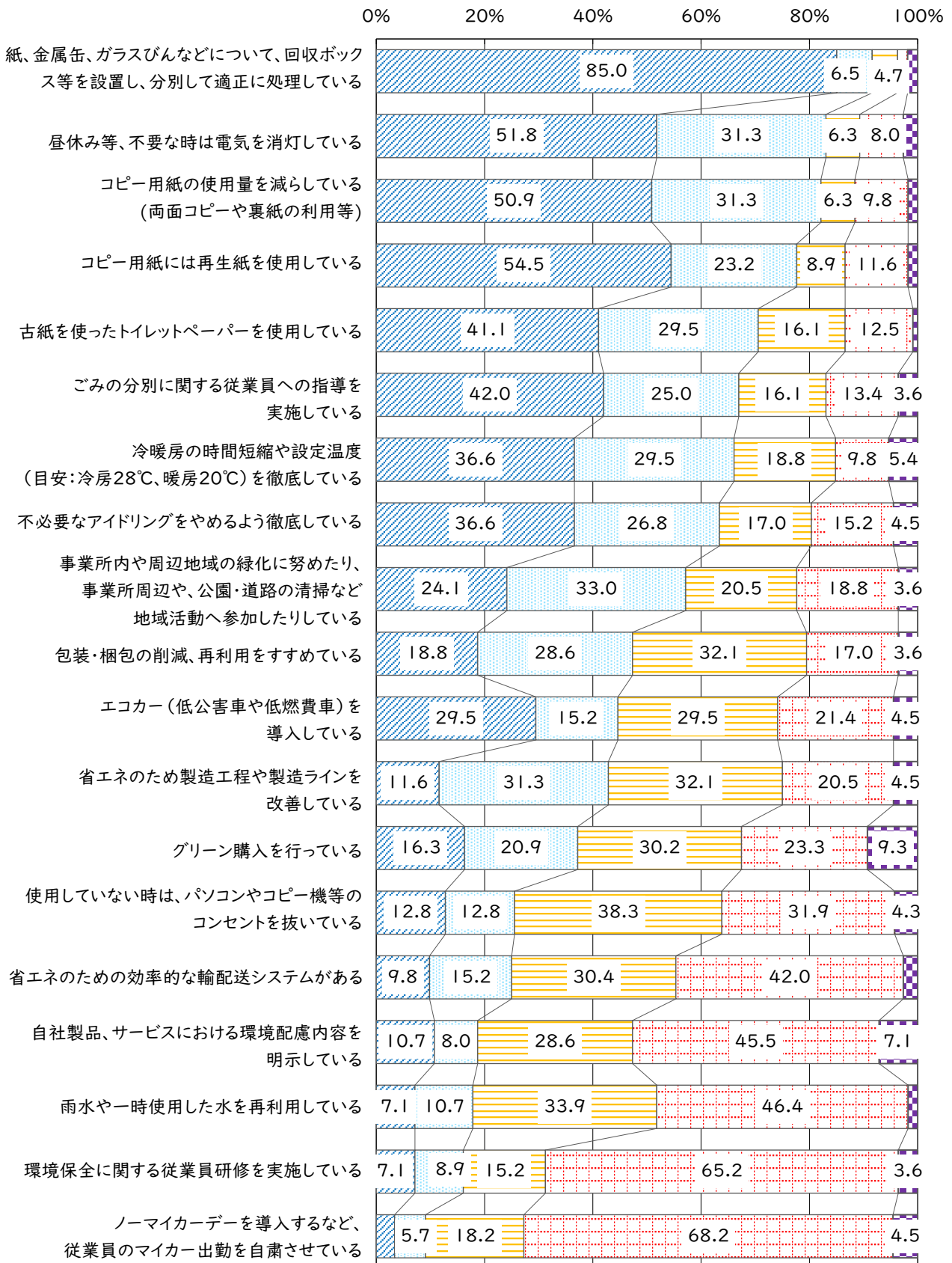
(「いつも行っている」「時々行っている」と回答した人の割合が高い順)

質問事項 ( )内の数値は「いつも行っている」、 「時々行っている」と回答した事業所の割合の 合計、[ ]内は前年度の割合※	いつも 行っ て い る	時々 行っ て い る	行っ て い な い が 今 後 行 いた い	今後 も 行 わ な い 、 又 は 行 っ て い な い	該 当 し な い	無 回 答	合 計
紙、金属缶、ガラスびんなどについて、回収ボックス等を設置し、分別して適正に処理している (91.6%[81.1%])	91 85.0%	7 6.5%	5 4.7%	2 1.9%	5 -	2 1.9%	107 100%
コピー用紙の使用量を減らしている (両面コピーや裏紙の利用等) (83.0%[76.1%])	58 51.8%	35 31.3%	7 6.3%	9 8.0%	- -	3 2.7%	112 100%
ごみの分別に関する従業員への指導を実施している (82.1%[69.9%])	57 50.9%	35 31.3%	7 6.3%	11 9.8%	- -	2 1.8%	112 100%
昼休み等、不要な時は電気を消灯している (77.7%[79.6%])	61 54.5%	26 23.2%	10 8.9%	13 11.6%	- -	2 1.8%	112 100%
冷暖房の時間短縮や設定温度(目安:冷房28℃、暖房20℃)を徹底している (70.5%[69.9%])	46 41.1%	33 29.5%	18 16.1%	14 12.5%	- -	1 0.9%	112 100%
コピー用紙には再生紙を使用している (67.0%[73.5%])	47 42.0%	28 25.0%	18 16.1%	15 13.4%	- -	4 3.6%	112 100%
古紙を使ったトイレトペーパーを使用している (66.1%[71.7%])	41 36.6%	33 29.5%	21 18.8%	11 9.8%	- -	6 5.4%	112 100%
不必要なアイドルングをやめるよう徹底している (63.4%[56.6%])	41 36.6%	30 26.8%	19 17.0%	17 15.2%	- -	5 4.5%	112 100%
包装・梱包の削減、再利用をすすめている (57.1%[54.9%])	27 24.1%	37 33.0%	23 20.5%	21 18.8%	- -	4 3.6%	112 100%
事業所内や周辺地域の緑化に努めたり、事業所周辺や、公園・道路の清掃など地域活動へ参加したりしている (47.3%[54.9%])	21 18.8%	32 28.6%	36 32.1%	19 17.0%	- -	4 3.6%	112 100%
エコカー(低公害車や低燃費車)を導入している (44.6%[49.6%])	33 29.5%	17 15.2%	33 29.5%	24 21.4%	- -	5 4.5%	112 100%
グリーン購入を行っている (42.9%[33.6%])	13 11.6%	35 31.3%	36 32.1%	23 20.5%	- -	5 4.5%	112 100%
省エネのため製造工程や製造ラインを改善している (37.2%[34.7%])	7 16.3%	9 20.9%	13 30.2%	10 23.3%	69 -	4 9.3%	43 100%
省エネのための効率的な輸配送システムがある (25.5%[18.8%])	6 12.8%	6 12.8%	18 38.3%	15 31.9%	65 -	2 4.3%	47 100%
使用していない時は、パソコンやコピー機等のコンセントを抜いている (25.0%[31.0%])	11 9.8%	17 15.2%	34 30.4%	47 42.0%	- -	3 2.7%	112 100%
自社製品、サービスにおける環境配慮内容を明示している (18.8%[15.9%])	12 10.7%	9 8.0%	32 28.6%	51 45.5%	- -	8 7.1%	112 100%
環境保全に関する従業員研修を実施している (17.9%[12.4%])	8 7.1%	12 10.7%	38 33.9%	52 46.4%	- -	2 1.8%	112 100%
雨水や一時使用した水を再利用している (16.1%[15.9%])	8 7.1%	10 8.9%	17 15.2%	73 65.2%	- -	4 3.6%	112 100%
ノーマイカーデーを導入するなど、従業員のマイカー出勤を自粛させている (9.1%[5.7%])	3 3.4%	5 5.7%	16 18.2%	60 68.2%	24 -	4 4.5%	88 100%

※「該当しない」を除いた割合で計算。

- 「いつも行っている」又は「時々行っている」と回答した事業所が最も多かった項目は、前年度と同様に「紙、金属缶、ガラスびんなどについて、回収ボックス等を設置し、分別して適正に処理している」であった。

いつも行っている
  時々行っている
  行っていないが今後行いたい
  今後も行わない、または行っていない
  無回答



問4 問3にあるような環境保全の取組みを実施するために、貴事業所が障害に感じていることはなんですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

(障害と感じている割合が高い順)

項目	回答数	割合	前年比	前年
環境にやさしい商品、製品の購入費用が高い	40	35.7%	△ 0.6	36.3%
何をどのように取り組めば良いのかわからない	34	30.4%	△ 1.5	31.9%
手間がかかる	32	28.6%	△ 6.8	35.4%
取組みに対しての優遇措置(助成金等)が少ない	28	25.0%	4.6	20.4%
特に障害を感じることはない	28	25.0%	4.6	20.4%
取組みを持続することが難しい	23	20.5%	5.5	15.0%
取組んだ成果が実感できない	20	17.9%	△ 2.5	20.4%
行うきっかけがない	20	17.9%	3.7	14.2%
取組まない場合でも、負担・規制・罰則などがない	17	15.2%	1.9	13.3%
自社だけ取組んでも仕方がないと思う	9	8.0%	3.6	4.4%
表彰、認証制度がない	9	8.0%	5.4	2.7%
無回答	7	6.3%	△ 4.4	10.6%
その他	3	2.7%	0.9	1.8%
合 計	270			

※有効回答数(N):112事業所

- 障害と感じている人が最も多かった項目は、前年度と同様に「環境にやさしい商品、製品の購入費用が高い」であった。

《問4 自由記入欄 ～その他で障害と感じていること～》

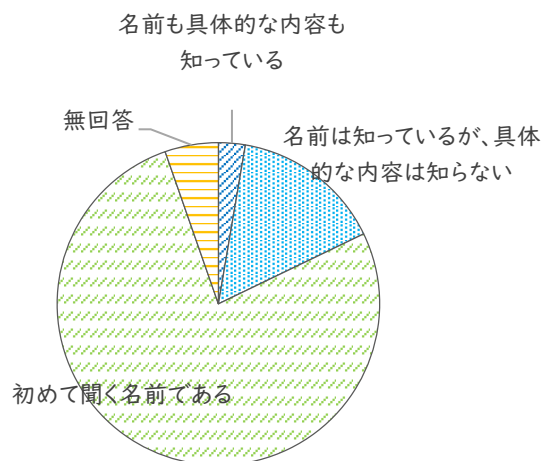
※主な意見を抜粋

- 関心、意識の欠如を感じる。
- 立て込んでいる仕事がある。
- 環境に配慮した商品を製作、卸をしている企業が少ない。出会いがない。

問5 佐世保市では「エコ資金」として、中小企業を対象に環境に配慮した設備の導入に資金を融資しています。「エコ資金」という名前、具体的な内容の認識について、あてはまる番号一つに○をつけてください。

質問事項	回答数	割合	前年度比	前年度
名前も具体的な内容も知っている	3	2.7%	1.8	0.9%
名前は知っているが、具体的な内容は知らない	17	15.2%	△ 13.1	28.3%
初めて聞く名前である	86	76.8%	14.8	61.9%
無回答	6	5.4%	△ 3.5	8.8%
合計	112			

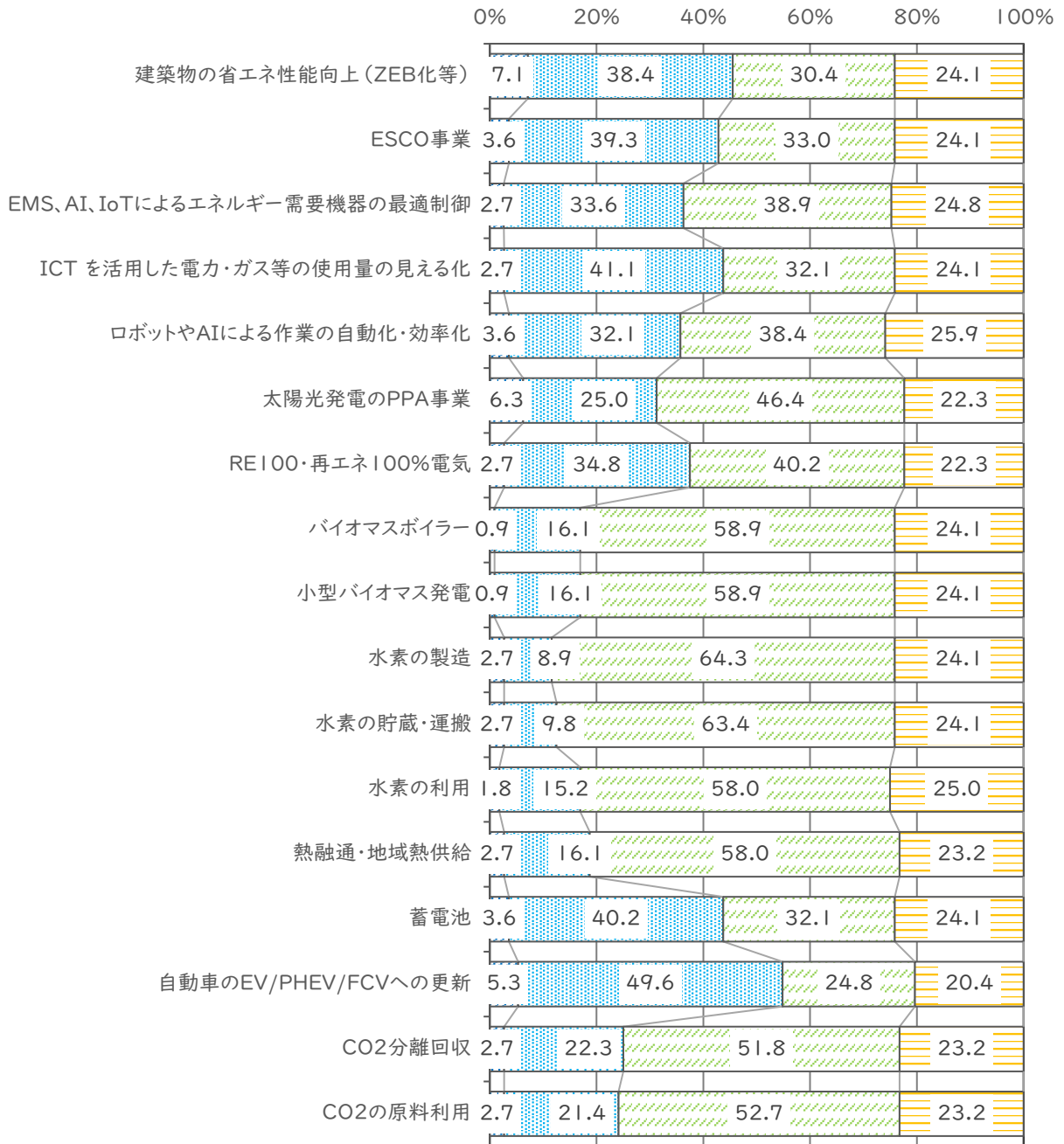
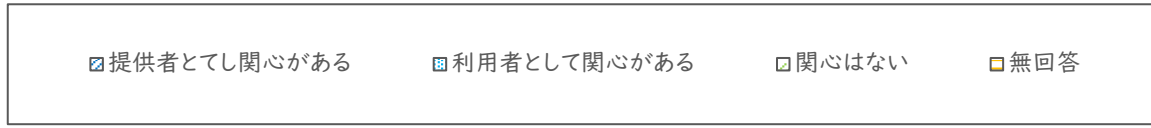
※有効回答数(N):112事業所



問6 国内外において、脱炭素に関する技術・サービスの開発・提供が進められています。貴事業所では、以下の技術・サービスについて関心がありますか。各技術・サービスについて、提供者及び利用者のそれぞれの視点から、あてはまるもの一つに○をつけてください。

項目	提供者として 関心がある	利用者として 関心がある	関心はない	無回答	合計
建築物の省エネ性能向上 (ZEB化等)	8	43	34	27	112
	7.1%	38.4%	30.4%	24.1%	100%
ESCO事業 (省エネルギー改修にかかる経費を 光熱水費の削減分で賄う事業)	4	44	37	27	112
	3.6%	39.3%	33.0%	24.1%	100%
EMS、AI、IoTによるエネルギー需要機器 の最適制御	3	38	44	28	113
	2.7%	33.6%	38.9%	24.8%	100%
ICT を活用した電力・ガス等の使用量 の見える化	3	46	36	27	112
	2.7%	41.1%	32.1%	24.1%	100%
ロボットやAIによる作業の自動化・効率化	4	36	43	29	112
	3.6%	32.1%	38.4%	25.9%	100%
太陽光発電のPPA事業 (需要家の敷地等に、事業者 が太陽光発電システムなどを設置し、運用・保守を行う事業)	7	28	52	25	112
	6.3%	25.0%	46.4%	22.3%	100%
RE100・再エネ100%電気	3	39	45	25	112
	2.7%	34.8%	40.2%	22.3%	100%
バイオマスボイラー	1	18	66	27	112
	0.9%	16.1%	58.9%	24.1%	100%
小型バイオマス発電	1	18	66	27	112
	0.9%	16.1%	58.9%	24.1%	100%
水素の製造	3	10	72	27	112
	2.7%	8.9%	64.3%	24.1%	100%
水素の貯蔵・運搬	3	11	71	27	112
	2.7%	9.8%	63.4%	24.1%	100%
水素の利用 (FCV、業務・産業用燃料電池等)	2	17	65	28	112
	1.8%	15.2%	58.0%	25.0%	100%
熱融通・地域熱供給 (熱源設備の集中管理を行い、 効率的に熱エネルギーを製造し地域に供給するシステム)	3	18	65	26	112
	2.7%	16.1%	58.0%	23.2%	100%
蓄電池	4	45	36	27	112
	3.6%	40.2%	32.1%	24.1%	100%
自動車のEV/PHEV/FCVへの更新	6	56	28	23	113
	5.3%	49.6%	24.8%	20.4%	100%
CO2分離回収 (排出源の種類や濃度等に応じて、 CO2を分離させ、回収する技術)	3	25	58	26	112
	2.7%	22.3%	51.8%	23.2%	100%
CO2の原料利用 (カーボンリサイクルという考えのもと、 化学品、燃料等で再利用)	3	24	59	26	112
	2.7%	21.4%	52.7%	23.2%	100%

《導入状況の割合》





《問6 自由記入欄 ～関心のある脱炭素技術・サービス～》

※主な意見を抜粋

- 【利用者として】火山国日本としての、地底熱利用

見開きページ  
調整用の余白です



佐世保市環境部のキャラクター  
「ダストンくん」

## 第4章 資料（アンケート調査票）

### ■ アンケート調査票（市民）

#### 令和3年度 市民アンケート調査票

アンケート調査票や返信用封筒には、お名前やご住所等、個人情報または個人が特定されるような情報は記載されませんよう、お願いします。

**（ご住所、お名前は記入しないでください）**

#### ■ あなたご自身について

あなたご自身についてお聞きします。あてはまる番号に○をつけてください。

① 年代 1. 20代 2. 30代 3. 40代 4. 50代 5. 60代 6. 70歳以上

② お住まいの形態

1. 持ち家（一戸建て） 2. 持ち家（マンションなどの集合住宅）  
3. 民間賃貸住宅（アパート、マンション、貸家など）  
4. 公営住宅（市営・県営住宅など）  
5. その他（ ）

③ お住まいの地域

1. 佐世保中央 2. 宇久 3. 相浦 4. 黒島 5. 大野 6. 中里皆瀬  
7. 柚木 8. 日宇 9. 早岐 10. 江上 11. 針尾 12. 三川内  
13. 宮 14. 吉井 15. 世知原 16. 小佐々 17. 江迎 18. 鹿町  
※上記区分でご不明な場合は町名のみお書きください⇒（ ）町

#### ■ 環境に対する考え方について

問1 あなたが関心を持っている環境問題は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- |                   |                        |
|-------------------|------------------------|
| 1. 地球温暖化          | 9. ごみのポイ捨てと不法投棄        |
| 2. 再生可能エネルギー      | 10. 食品ロス               |
| 3. 大気汚染（空気の汚れ）    | 11. プラスチックごみ           |
| 4. 排水による、川や海の水の汚れ | 12. 身近な自然の減少           |
| 5. 悪臭             | 13. 野生生物や希少な動植物の減少     |
| 6. 騒音、振動          | 14. 外来種の繁殖による生態系などへの影響 |
| 7. 土壌汚染           | 15. その他                |
| 8. ごみの減量、リサイクル    | 具体的に：                  |

**裏面もご記入ください**

問2 お住まいの周辺環境について、あなたの満足度と重要度をお聞きます。  
以下の1～16のそれぞれの環境の状態について、あなたの考えや意見に近いものの番号一つに○をつけてください。

項 目	現状の『満足度』					将来の『重要度』				
	満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	不満	重要	やや重要	どちらでもない	あまり重要でない	重要でない
【例】 ○○○○○○○○○○	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
1. 海、山、川、里山などの自然環境の保全	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
2. 自然とふれあう機会 (水辺、農地や土、生きものなど)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
3. 地産地消の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
4. 自然の景観の美しさ	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
5. まちの清潔さ・きれいさ (ごみの散乱・ベットのふんなど)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
6. 空気のきれいさ (車の排気ガス、空気のかすみなど)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
7. 水のきれいさ (河川・水路・池沼・海など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
8. まちの静けさ (騒音や振動など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
9. ごみを減らし、できるだけリサイクルする取り組み	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
10. ごみが決められたルールどおりに出されるようにするための取り組み	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
11. 再生可能エネルギー <sup>*</sup> の推進 ( <sup>*</sup> 太陽光、風力、水力発電などの、枯渇しないエネルギー)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
12. 省エネルギーの取り組み	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
13. 公共交通機関の便利さ	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
14. 環境に関する市からの情報提供 (広報紙、テレビ、ホームページなど)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
15. 環境に関する講座や観察会などのイベント	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
16. 自治会やNPO 団体などの環境保全活動	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

問3 あなたが(または、あなたのご家庭で)日頃行っている環境保全の取り組みについてお聞きします。  
以下の1～20のそれぞれの取り組みについて、あてはまる番号一つに○をつけてください。

取組項目	取組状況				該当しない
	いつも行っている	時々行っている	行っていないが今後行いたい	今後も行わない、または行っていない	
1. 環境家計簿をつけ、環境に優しい日常生活となっているかチェックしている ※毎年配布している、ごみ収集カレンダーに掲載しています	1	2	3	4	
2. 冷暖房を使うときの室温は、冷房 28℃・暖房 20℃を目安としている	1	2	3	4	
3. テレビや照明をつけっぱなしにしないようにしたり、使っていない電化製品はコンセントからプラグを抜いたり、省エネに心がけている	1	2	3	4	
4. シャワーはこまめに止めて利用するよう心がけている(※日頃シャワーを使用しない場合は「5」を選んでください)	1	2	3	4	5
5. 皿洗いや洗面などは、冷たくない程度の温水か、水を使うようにしている	1	2	3	4	
6. 歯を磨くときは水道を止めたり、風呂の残り水を洗濯に使ったり、日常生活で節水に努めている	1	2	3	4	
7. 買い物には、買い物かごや買い物袋を持っていき、レジ袋はもらわないようにしている	1	2	3	4	
8. 食材は無駄なく使い、鍋底から炎がはみ出さないようにするなど、エコクッキングを行っている	1	2	3	4	
9. 生ごみ袋の水分を絞ったり、乾燥させて軽量化させたり、生ごみの減量に取り組んでいる	1	2	3	4	
10. 詰め替え商品や再使用、再生利用しやすい商品やエコマークのついた商品を優先して購入している	1	2	3	4	
11. 物は大切にし、修理したりして長く使うようにしている	1	2	3	4	
12. ごみと資源物の分別をきちんと行いリサイクルに努めている	1	2	3	4	
13. 油や食べ残しを排水口へ流さないようにしている	1	2	3	4	
14. 車を使用する時は、不要なアイドリング、空ぶかしや急発進などをしていないようにしてエコドライブを行っている(※日頃ご家庭で運転をする人がいない場合は「5」を選んでください)	1	2	3	4	5
15. なるべく公共交通機関や自転車などの利用や徒歩を心がけている	1	2	3	4	
16. 地域における環境保全活動に参加している(地域の清掃、資源集団回収など)	1	2	3	4	
17. 山や海などの自然にふれあう機会を持っている	1	2	3	4	
18. 食材は地元産の旬のものを購入するよう努めている	1	2	3	4	
19. 環境保全に関するイベントや講座などに参加している(させぼエコプラザ・九十九島ビジターセンターなど)	1	2	3	4	
20. 上記以外に取り組まれていることがありましたら、ご記入をお願いします					

**裏面もご記入ください**

問4 問3にあるような環境保全の取り組みを実施するために、あなたが障害に感じていることは何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- |                             |  |
|-----------------------------|--|
| 1. 手間がかかる                   |  |
| 2. 環境にやさしい商品、製品の購入費用が高い     |  |
| 3. 今の生活が快適なので、変えたくない        |  |
| 4. 何をどのように取り組めば良いのかわからない    |  |
| 5. 取り組みを持続することが難しい          |  |
| 6. 取り組んだ成果が実感できない           |  |
| 7. 取り組みに対しての優遇措置（助成金等）が少ない  |  |
| 8. 取り組まない場合でも、負担・規制・罰則などがない |  |
| 9. 行うきっかけがない                |  |
| 10. 特に障害を感じることはない           |  |
| 11. その他（具体的に： _____）        |  |

問5 あなたの家では将来、省エネルギーや再生可能エネルギーの利用に向け、以下の関連機器の設置・利用や取り組みのお考えはありますか？ それぞれの項目に最も近いものの数字に○をつけてください。

項目 \ 意向	現在 利用 している	今後 導入 を考え たい	安く なれば 導入 したい	導入 する つもり はない	わから ない
1. 電気自動車	1	2	3	4	5
2. 太陽光発電	1	2	3	4	5
3. 家庭用燃料電池（エネファーム） <sup>注1)</sup>	1	2	3	4	5
4. 家庭用蓄電池 <sup>注2)</sup>	1	2	3	4	5
5. ヒートポンプ給湯器（エコキュート） <sup>注3)</sup>	1	2	3	4	5
6. 再エネ100%電気	1	2	3	4	5
7. 家庭エコ診断	1	2	3	4	5
8. カーシェアリング	1	2	3	4	5
9. 住宅のZEH化 <sup>注4)</sup>	1	2	3	4	5

注1) **家庭用燃料電池（エネファーム）**  
都市ガス・LPガス・灯油などを使って発電する家庭用の機器。発電時に出る熱は給湯に利用される。火力発電による電気とガス給湯器を組み合わせる場合よりも、二酸化炭素排出量が減るとされている。

注2) **家庭用蓄電池**  
家庭で使う電気をためておく電池。安い夜間電力をためて昼間に使ったり、太陽光発電で昼間に余った電気をためて夜に使ったりすることで、電気代を節約できる。

注3) **ヒートポンプ給湯器（エコキュート）**  
ヒートポンプ技術を利用し空気の熱で湯を沸かすことができる電気給湯機のうち、冷媒としてフロンではなく二酸化炭素を使用している機種。

注4) **ZEH（ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス）**  
住宅の断熱性能を高め、エネルギー効率の高い設備を導入することで省エネ化を行い、太陽光発電などの利用により、エネルギー消費量の収支がゼロとなることを目指した住宅。光熱費を安く抑えられる、夏は涼しく、冬は暖かい、快適な生活を送ることができるなどのメリットがある。

## 「食品ロス」についてお尋ねします

日本国内の年間の食品廃棄量は、食料消費全体の3割にあたる約2,531万トン（平成30年度）で、このうち、本来食べられたはずの、いわゆる「食品ロス」は約600万トン（平成30年度）で、その約半分は一般家庭からとされています。**日本人1人当たり**に換算すると、**"お茶碗約1杯分（約130g）の食べ物"**が毎日捨てられている計算となります。

日本の食料自給率は現在37%（令和2年度）で、大半を輸入に頼っていますが、一方で、食べられる食料を大量に捨てており、その半数は家庭から出されています。



問6 上記のような、日本の「食品ロス」の状況について、ご存じでしたか。

1. 知っていた      2. 知らなかった

問7 これまでに、食品を食べ切ることができずに、捨てたことはありますか。

1. 捨てたことがある      2. 捨てたことはない⇒問9へ

問8 問7で「捨てたことがある」と答えた方のみお答えください。  
食品を捨てた理由は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 食品の鮮度が落ちたり、腐ったり、カビが生えたから
2. 食品の消費期限・賞味期限を過ぎたから
3. 食品の色やにおいなどで、不安を感じたから
4. 食品が中途半端に余ったから
5. その他（具体的に： \_\_\_\_\_）

問9 食品ロスをなくすために家庭でできることには、下に書いてあるようなものなどがあります。  
食品ロスをなくす取り組みをしていますか。

1. いつも行っている
2. 時々行っている
3. 行っていないが、今後取り組んでみたい
4. 行っていないし、今後取り組みたいと思わない



「賞味期限」は「おいしく食べられる期限」であり、それを超えてもすぐに食べられなくなるわけではないことを理解し、賞味期限を超えた食品については、見た目や臭いなどで個別に判断する。

買い物の前には食品の在庫を確認し、必要なものだけを買う

冷蔵庫の保存場所を活用

- ブロック肉、魚の切り身⇒マイナス3度程度の“パーシャル室”
- スライス肉、豆腐⇒0度の“チルド室”
- 果物・野菜⇒“野菜室”      など

残り物を活用したレシピで食品を使い切る工夫をする。

消費者庁のキッチン

**裏面もご記入ください**

## 「古紙類の資源化」についてお尋ねします

全国的には家庭から出される燃やせるごみのうち1割程度が資源化できる古紙類であると言われていています。

問10 臭いや汚れがついた紙、防水加工された紙などは「燃やせるごみ」ですが、新聞紙、雑誌、飲料用紙パック、段ボールなど、ほとんどの古紙類は資源物になることはご存じでしたか？

1. 知っていた
2. 知らなかった

問11 資源になる「古紙類」を燃やせるごみに出したことがありますか？

1. ある
2. ない → アンケート終了

問12 上記問11で「1. ある」と答えた方にお尋ねします。  
どのような古紙を燃やせるごみに出しましたか？（複数回答可）

1. 新聞
2. 雑誌（週刊誌、漫画、カタログなど）
3. 飲料用紙パック（牛乳パックなど）
4. 雑古紙（空き箱、封筒、メモ用紙、包装紙など）
5. 段ボール

問13 古紙を燃やせるごみに出した理由は何ですか？（複数回答可）

1. 分別がわずらわしい
2. 資源物収集の日まで待てない
3. 置いておく場所がない
4. 資源として再生できると思っていない
5. 資源として再生する必要がないと思っている
6. 資源物として分別するべきことを知らなかった
7. 何が「資源になる古紙類」に該当するか分からない
8. その他（ ）

問14 環境保全に関する取り組みを市全域で推進するにあたって、ご意見やご提案等がございましたらご自由にお書きください。

※ ご住所やお名前、その他個人が特定されるようなことは書かないでください。


以上で終わりです。ご協力ありがとうございました。

記入漏れがないかもう一度お確かめの上、同封の返信用封筒にこの「市民アンケート調査票」(3枚)を入れ、3月4日(金)までにご投函くださいますようお願いいたします。

**(封筒に差出人は書かないでください!)**

なお、回答結果は佐世保市ホームページで公開予定です。



■ アンケート調査票（事業者）

令和3年度 事業者アンケート調査票

■ 貴事業所について

貴事業所についてお聞きします。あてはまる番号に○をつけてください。

① 業種

- |                  |           |              |
|------------------|-----------|--------------|
| 1. 農林水産業         | 2. 鉱業・建設業 | 3. 製造業       |
| 4. 電気・ガス・熱供給・水道業 | 5. 運輸・通信業 | 6. 卸売・小売・飲食店 |
| 7. 金融・保険・不動産業    | 8. サービス業  |              |
| 9. その他（ ）        |           |              |

※ 複数の事業を実施されている場合は、主な業種一つに○をつけてください。

② 従業員数

- |             |             |             |           |
|-------------|-------------|-------------|-----------|
| 1. 1～9人     | 2. 10～19人   | 3. 20～49人   | 4. 50～99人 |
| 5. 100～299人 | 6. 300～999人 | 7. 1,000人以上 |           |

■ 環境に対する考え方について

問1 貴事業所が関心を持っている環境問題は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- |                        |                    |                |
|------------------------|--------------------|----------------|
| 1. 地球温暖化               | 2. 再生可能エネルギー       | 3. 大気汚染（空気の汚れ） |
| 4. 排水による、川や海の水の汚れ      | 5. 悪臭              | 6. 騒音、振動       |
| 7. 土壌汚染                | 8. ごみの減量、リサイクル     |                |
| 9. ごみのポイ捨てと不法投棄        | 10. 食品ロス           | 11. プラスチックごみ   |
| 12. 身近な自然の減少           | 13. 野生生物や希少な動植物の減少 |                |
| 14. 外来種の繁殖による生態系などへの影響 |                    |                |
| 15. その他（具体的に： ）        |                    |                |

問2 貴事業所では、環境に関する経営方針や管理手法を導入していますか。次のそれぞれの項目について、あてはまるもの一つに○をつけてください。

項目	意向	し既に いて実 る施	施今 し後 たい 実	中現 では ある 、検 討	定実 は施 ない 予	知ら ない のよ う
例 ○○○○の取組		1	2	3	4	5
1. ISO14001の認証取得		1	2	3	4	5
2. エコアクション21の認証取得		1	2	3	4	5
3. その他の環境マネジメントシステムの導入		1	2	3	4	5
4. 自主的な環境管理計画（環境に配慮した原材料、物品、サービスなどの購入ガイドライン）の策定		1	2	3	4	5
5. 環境担当部門や担当者の配置		1	2	3	4	5
6. 環境報告書の作成		1	2	3	4	5
7. 環境に関する内部監査の実施		1	2	3	4	5
8. その他 （ ）		1	2	3		

裏面もご記入ください

問3 貴事業所が日頃行っている環境保全の取り組みについてお聞きします。

以下の1～20のそれぞれの取組について、あてはまる番号一つに○をつけてください。

取組項目	取組状況				該当しない
	いつも行っている	時々行っている	行っていないが今後行いたい	今後も行わない、または行っていない	
1. コピー用紙には再生紙を使用している	1	2	3	4	
2. 古紙を使ったトイレトペーパーを使用している	1	2	3	4	
3. エコカー（低公害車や低燃費車）を導入している	1	2	3	4	
4. 昼休み等、不要な時は電気を消灯している	1	2	3	4	
5. 冷暖房の時間短縮や設定温度（目安：冷房 28℃、暖房 20℃）を徹底している	1	2	3	4	
6. 使用していない時は、パソコンやコピー機等のコンセントを抜いている	1	2	3	4	
7. 省エネのため製造工程や製造ラインを改善している	1	2	3	4	5
8. 雨水や一時使用した水を再利用している	1	2	3	4	
9. コピー用紙の使用量を減らしている(両面コピーや裏紙の利用等)	1	2	3	4	
10. グリーン購入を行っている ※グリーン購入とは、製品やサービスを購入する際、環境を考慮して必要性をよく考え、環境への負荷ができるだけ少ないものを選んで購入することです。	1	2	3	4	
11. 包装・梱包の削減、再利用をすすめている	1	2	3	4	
12. 紙、金属缶、ガラスびんなどについて、回収ボックス等を設置し、分別して適正に処理している	1	2	3	4	5
13. ノーマイカーデーを導入するなど、従業員のマイカー出勤を自粛させている	1	2	3	4	5
14. 不必要なアイドルリングをやめるよう徹底している	1	2	3	4	
15. 省エネのための効率的な輸配送システムがある	1	2	3	4	5
16. 事業所内や周辺地域の緑化に努めたり、事業所周辺や、公園・道路の清掃など地域活動へ参加したりしている	1	2	3	4	
17. 環境保全に関する従業員研修を実施している	1	2	3	4	
18. ごみの分別に関する従業員への指導を実施している	1	2	3	4	
19. 自社製品、サービスにおける環境配慮内容を明示している	1	2	3	4	
20. 上記以外に取り組まれていることがありましたら、ご記入をお願いします。					

問4 問3にあるような環境保全の取り組みを実施するために、貴事業所が障害に感じていることは何ですか。あてはまる番号**すべて**に○をつけてください。

1. 手間がかかる
2. 環境にやさしい商品、製品の購入費用が高い
3. 何をどのように取り組めば良いのかわからない
4. 自社だけ取り組んでも仕方がないと思う
5. 取り組みを持続することが難しい
6. 取り組んだ成果が実感できない
7. 取り組みに対しての優遇措置（助成金等）が少ない
8. 表彰、認証制度がない
9. 取り組まない場合でも、負担・規制・罰則などがない
10. 行うきっかけがない
11. 特に障害を感じることはない
12. その他（具体的

問5 佐世保市では「エコ資金」として、中小企業を対象に環境に配慮した設備の導入に資金を融資しています。「エコ資金」という名前、具体的な内容の認識について、あてはまる番号**一つ**に○をつけてください。

1. 名前も具体的な内容も知っている。
2. 名前は知っているが、具体的な内容は知らない。
3. 初めて聞く名前である。

**エコ資金とは…**

環境に配慮した経営に取り組む市内中小企業者に対し、設備資金を融資するものです。詳しくは、市ホームページをご覧ください。

ホーム > 事業者の方へ > 事業所運営 > 経営支援 > 佐世保市中小企業融資制度について

問6 国内外において、脱炭素に関する技術・サービスの開発・提供が進められています。貴事業所では、以下の技術・サービスについて関心がありますか。各技術・サービスについて、提供者及び利用者のそれぞれの視点から、あてはまるもの一つに○をつけてください。

項目	意向	提供者として 関心がある	利用者として 関心がある	関心はない
1. 建築物の省エネ性能向上（ZEB化等）		1	2	3
2. ESCO事業（省エネルギー改修にかかる経費を光熱水費の削減分で賄う事業）		1	2	3
3. EMS、AI、IoTによるエネルギー需要機器の最適制御		1	2	3
4. ICTを活用した電力・ガス等の使用量の見える化		1	2	3
5. ロボットやAIによる作業の自動化・効率化		1	2	3
6. 太陽光発電のPPA事業（需要家の敷地等に、事業者が太陽光発電システムなどを設置し、運用・保守を行う事業）		1	2	3
7. RE100・再エネ100%電気		1	2	3
8. バイオマスボイラー		1	2	3
9. 小型バイオマス発電		1	2	3
10. 水素の製造		1	2	3
11. 水素の貯蔵・運搬		1	2	3
12. 水素の利用（FCV、業務・産業用燃料電池等）		1	2	3
13. 熱融通・地域熱供給（熱源設備の集中管理を行い、効率的に熱エネルギーを製造し地域に供給するシステム）		1	2	3
14. 蓄電池		1	2	3
15. 自動車のEV/PHEV/FCVへの更新		1	2	3
16. CO <sub>2</sub> 分離回収（排出源の種類や濃度等に応じて、CO <sub>2</sub> を分離させ、回収する技術）		1	2	3
17. CO <sub>2</sub> の原料利用（カーボンリサイクルという考えのもと、化学品、燃料等で再利用）		1	2	3
上記以外に関心のある脱炭素技術・サービスがありましたら、ご記入ください。 【提供者として】 【利用者として】				

問7 環境保全に関する取り組みを市全域で推進するにあたって、市への要望や施策に対するご意見やご提案等がございましたら、ご自由にお書きください。

以上で終わりです。ご協力ありがとうございました。

記入漏れがないかもう一度お確かめの上、同封の返信用封筒にこの「**事業者アンケート調査票**」を入れ、**3月4日（金）**までにご投函くださいますようお願いいたします。

なお、回答結果は佐世保市ホームページで公開予定です。

令和3年度

佐世保市の環境問題に関するアンケート

集計結果（詳細版）



---

〒857-0851 佐世保市稲荷町1番8号  
佐世保市環境部環境政策課  
TEL(0956)31-6520  
FAX(0956)34-4477  
e-mail:kansei@city.sasebo.lg.jp